

令和3年度第2回牧之原市地域公共交通会議 次第

日 時 令和4年1月14日（金）

午後1時30分～

会 場 牧之原市役所榛原庁舎 4階会議室

1 開 会

2 副会長挨拶

3 議 事

(1) 令和3年度の運行に関する事項

- ① 鬼女・菅山線の運行方法の変更（資料1）・・・報告
- ② デマンド乗合タクシー、バスの特定施設の名称変更（資料2）・・・報告

(2) 令和4年度の運行に関する事項

- ① 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について・・・承認
 - ・生活交通確保計画案（資料3）
 - ・運行状況（資料4）
 - ・地域間幹線系統事業評価（資料5）
- ② 自主運行バス路線等の運行について・・・承認
 - ・生活交通確保計画案（資料6）
 - ア 自主運行バス
 - ・運行状況（資料7）
 - イ デマンド乗合タクシー、バス
 - ・利用状況（資料8）
- ③ 相良御前崎線、相良浜岡線の経路変更（資料9）・・・承認
- ④ 萩間線の起終点の変更（資料10）・・・承認
- ⑤ デマンド乗合タクシー、バスの特定施設の名称変更（資料11）・・・報告
- ⑥ すげやま号、はぎま号の本格運行への移行（資料12）・・・承認
- ⑦ じとうがた号の運行範囲の拡大（資料13）・・・承認
- ⑧ まきのはら号の運行便数の増便（資料14）・・・承認
- ⑨ 自家用有償旅客運送の登録の更新（資料17）・・・承認

(3) 令和3年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（資料15）

・・・承認

4 報 告

(1) 評価改善部会の協議結果報告（資料16）

5 その他

バス、タクシーの現状（中部運輸局静岡運輸支局）

6 閉 会

委員名簿

職 名	氏 名	出欠
牧之原市 副市長	不 在	欠席
地区長会	大崎 信博	
牧之原市消費者協会 会長	杉林 宣子	
牧之原市商工会 副会長	水野 悦裕	
(一社)まきのはら活性化センター センター長	中山 史一	
牧之原市社会福祉協議会 事務局長	大石 朗	
牧之原市新交通検討会議 委員	鈴木 弘美	
公募市民	増田 知志	
公募市民	野澤 義典	
中部運輸局静岡運輸支局 首席運輸企画専門官	江間 綾子	
静岡県 交通基盤部都市局 地域交通課 課長	仲野 弘己	欠席
主任	長田 清孝	代理
しずてつジャストライン(株) 運行企画部長兼輸送計画室長	藁科 孝佳	欠席
運行企画部地域交通課長	吉林 史仁	代理
東海タクシー(株) 代表取締役	大塚 弘子	
御前崎タクシー(株)(梅田交通グループ) 代表取締役	古知 愛一郎	欠席
御前崎タクシー(株)	清水 恵子	代理
一般社団法人静岡県バス協会 専務理事	堀内 哲郎	欠席
ジャストライン労働組合 書記長	都築 康彰	欠席
静岡県 島田土木事務所 工事第3課 課長	小菅 一郎	
牧之原市 建設部長	山田 哲士	欠席
建設理事	森西 洋之	代理
静岡県警察本部 牧之原警察署 交通課長	中村 健吾	欠席
NPO 法人 ひと育て・モノづくり・まちづくり達人ネットワーク理事長	伊豆原 浩二	
牧之原市 企画政策部長	辻村 浩之	
牧之原市 教育文化部長	内山 卓也	
牧之原市 福祉こども部長	河原崎 貞行	
牧之原市 産業経済部長	田形 正典	

事務局

地域振興課 課長	萩原 貴憲
地域振興課 空港交通係 係長	吉國 徳倫
総括主任	西原 直樹

鬼女・菅山線の運行方法の変更について

(企画政策部地域振興課)

1 目 的

鬼女・菅山線は、令和 2 年 4 月から道路運送法第 7 9 条に規定する自家用有償旅客運送により運行（直営：シルバー人材センターからの派遣）しているが、継続的な安全の確保を目的として、運行方法を道路運送法第 4 条に規定するバス事業者への委託へ変更する。

2 変更内容

運行方法を直営から委託方式へ変更する。

	運行管理	運転手	整備管理
現状（直営）	市職員	シルバー人材センター （代理：市職員）	中島自動車
資格	運行管理者補助者	第 1 種運転免許	整備資格
変更後（委託）	4 条事業者	4 条事業者	4 条事業者
資格	運行管理者資格保有者	第 2 種運転免許	整備資格

■委託に変更することの効果

- ・専門の人材（運行管理者、運転手）による安全の確保
- ・豊富な人材に安定的な運行の確保

3 安全な運転のための確認等

（1）運行管理の方法

出発、帰着について、対面により点呼を行う。（現状と同様）

（2）車両の確認

受託業者による運行前点検を実施する。（現状と同様）

4 運行開始予定日

令和 4 年 2 月 1 日（運行準備が整い次第）

(参 考)

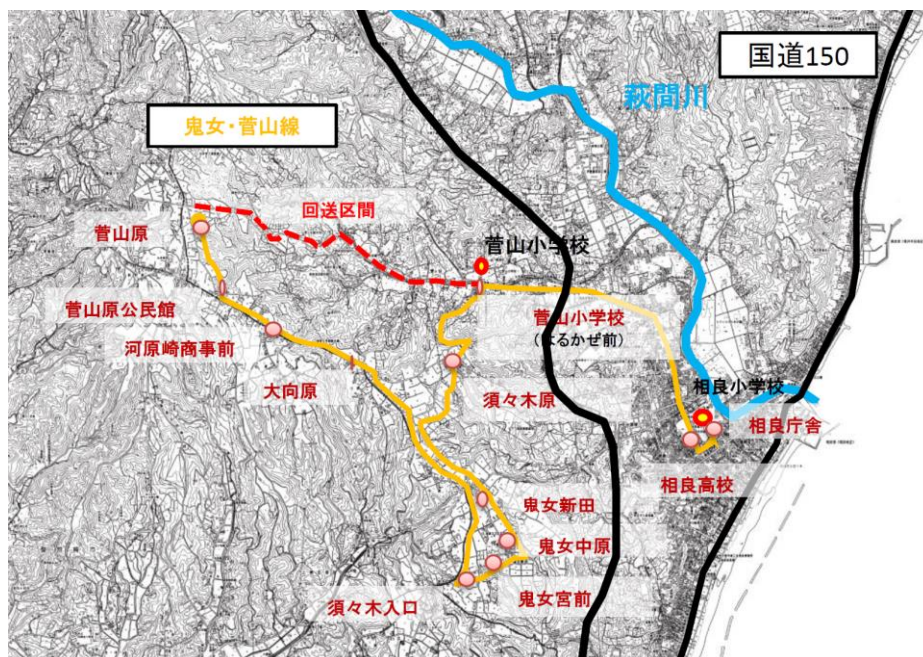
【運行の概要】

- ① 運 行 形 態 道路運送法第 79 条に規定する自家用有償旅客運送
種 別 交通空白地有償運送
- ②路 線 鬼女・菅山線 11.9 km (菅山原―須々木入口―相良庁舎)
- ③運 行 日 年 210 日 (相良小学校、菅山小学校開校日)
- ④運 行 便 数 日 3 便 (菅山原発 1 便、相良庁舎発 2 便)
- ⑤旅客の範囲 牧之原市に在住する住民及びその親族、その他牧之原市に日常の用務を有する者
- ⑥運 賃 大人 (12 歳以上の方) : 200 円
小人 (6 歳以上 12 歳未満の方) : 100 円
小学校就学前の乳幼児 (6 歳未満) : 無料
障がい者 : 100 円
定期券 : 大人、小人料金の 55%
(期間での算出ではなく、利用回数による算出)

【運行体制】

- ①運 行 主 体 牧之原市
事 務 所 牧之原市役所 (牧之原市静波 447 番地 1)
- ②車 両 牧之原市所有マイクロバス 2 台
- ③運 行 方 法 道路運送法第 4 条に規定するバス事業者 (業務委託)
- ④運 転 者 第 2 種運転免許保有者
- ⑤運行管理者 委託事業者 (運行管理者資格を有する者)
- ⑥整備責任者 委託事業者 (整備資格を有する者)
- ⑦事故責任者 委託事業者

【路線図】



デマンド乗合タクシー・バスの特定施設の変更について

1 目 的

牧之原市細江地区にあった「ピアゴ榛原店」が「MEGA ドン・キホーテ UNY 榛原店」に変更されたため、デマンド乗合タクシー・バスの特定施設の名称変更を行う。

2 変更内容

【道路運送法 4 条に規定する一般旅客自動車運送事業】

① さかべ号、かつまた号

変更前			変更後		
区域	施設名		区域	施設名	
榛原地区	ス ー パ ー 等	ピアゴ榛原店	榛原地区	ス ー パ ー 等	MEGA ドン・キホー テ UNY 榛原店

【道路運送法第 79 条に規定する自家用有償旅客運送】

① まきのほら号

変更前			変更後		
区域	施設名		区域	施設名	
牧之原地区 区外（榛 原）	ス ー パ ー 等	ピアゴ榛原店	牧之原地区 区外（榛 原）	ス ー パ ー 等	MEGA ドン・キホー テ UNY 榛原店

3 実施時期

令和 4 年 1 月から

議事 (2) - ①地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について

市民の通勤、通院、買い物などの日常生活に必要な交通手段を確保するため、バス路線を運行することについて、承認を求める。

1 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申し出路線について・・・資料3～5
(令和5年度から令和7年度までの運行分)

【市の方針】

下記路線は、当市とＪＲ駅を結ぶ重要な路線であるため、運行事業者、関係市町と連携し利用促進を図り、運行に欠損が生じた場合、運行事業者と関係市町において協議し、欠損額を補助することで、路線維持を図る。

路線名	起点	経過地	終点	関係市町
島田静波線 (島田駅系統)	島田駅前		静波海岸入口	島田市、吉田町、 牧之原市
島田静波線 (島田市立総合医療セ ンター系統)	島田市立総合 医療センター	島田駅前	静波海岸入口	島田市、吉田町、 牧之原市
利用が多い停留所	島田市民病院、島田駅、島田七丁目、色尾、片岡北、吉田中学校入口			
藤枝相良線	藤枝駅南口	静波海岸入口	相良営業所	藤枝市、焼津市、 吉田町、牧之原市
利用が多い停留所	藤枝駅、清流館高校入口、吉田町役場、榛原総合病院、相良局前			

各路線への補助金

(千円)

	藤枝相良線	島田静波線		計
		病院系統	島田駅系統	
藤枝市	1,642			1,642
焼津市	1,414			1,414
島田市		10,398	2,073	12,471
吉田町	2,189	7,012	1,755	10,956
牧之原市	6,864	4,573	1,143	12,580
計	12,109	21,983	4,971	39,063

牧之原市生活交通確保計画案

牧 地 振 第 号
令和 年 月 日

静岡県生活交通確保対策協議会長 様

牧之原市長 杉本 基久雄

令和5年度の生活交通確保計画案を作成したので、提出します。

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民 数、利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名				運行時間帯		
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名							
106	5	現行	島田静波線	島田駅前		静波海岸入口	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	島田市	吉田町	牧之原市		5:52	～	20:51
		計画	〃	〃		〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃		〃	～	〃
106	6	現行	島田静波線	島田市総合医療センター	島田駅前	静波海岸入口	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	島田市	吉田町	牧之原市		6:56	～	18:11
		計画	〃	〃	〃	〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃		〃	～	〃
106	7	現行	藤枝相良線	藤枝駅南口	静波海岸入口	相良営業所	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	藤枝市	焼津市	吉田町	牧之原市	6:04	～	19:37
		計画	〃	〃	〃	〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	～	〃

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策	継続 協議
106	5	現行	往20.4復20.4	6.6	4.7	31.0	98,593.2		39,477	21,550	17,927		17,927	国庫補助		
		計画	〃	6.6	4.7	31.0	98,572.8		39,469	21,545	17,924		17,924	〃		
106	6	現行	往22.6復22.8	7.2	3.5	25.2	120,403.6		48,210	19,558	28,652		28,652	国庫補助		
		計画	〃	7.2	3.5	25.2	120,903.2		48,410	19,640	28,770		28,770	〃		
106	7	現行	往26.6復26.5	13.2	3.5	46.2	255,888.9		102,458	40,241	62,217		62,217	国庫補助		
		計画	〃	13.2	3.5	46.2	256,154.4		102,564	40,283	62,281		62,281	〃		

- ※路線名欄には、系統毎に記載すること
- ※現行の欄には、事業者及び市町が提出した申出書及び申し出路線の現況の最終年度の数値を記入すること。
- ※運行形態の欄には、乗合バス、自主運行バス、乗合タクシー、スクールバス、医療バス、無料バスなどの種別を記入すること。
- ※運行事業者の欄には、運行形態に関わらず、実際に運行事業を行う者の事業者名又は団体名を記入すること。
- ※競合区間欄には、当該系統に競合する系統数、競合する区間の競合率及び総輸送量並びにキロ程を記載すること。
- ※競合区間のカット額は、カットの対象となる系統について、欠損額に[競合区間キロ程／系統キロ程]を乗じて得られた額を記載すること。
- ※平均乗車密度、輸送量、経常費用、経常収入、欠損額の計画はその算出根拠を別途添付すること。
- ※国庫補助対象となる系統については、前年10月～当年9月を1年度として算定した数値を記入すること。
- ※継続協議欄には、直近の申し出より以前に申し出を行った系統であって、協議結果が継続協議であったものについては、○を記載すること。

牧之原市生活交通確保計画案

牧 地 振 第 号
令和 年 月 日

静岡県生活交通確保対策協議会長 様

牧之原市長 杉本 基久雄

令和6年度の生活交通確保計画案を作成したので、提出します。

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民 数、利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名				運行時間帯		
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名							
106	5	現行	島田静波線	島田駅前		静波海岸入口	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	島田市	吉田町	牧之原市		5:52	～	20:51
		計画	〃	〃		〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃		〃	～	〃
106	6	現行	島田静波線	島田市総合医療センター	島田駅前	静波海岸入口	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	島田市	吉田町	牧之原市		6:56	～	18:11
		計画	〃	〃	〃	〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃		〃	～	〃
106	7	現行	藤枝相良線	藤枝駅南口	静波海岸入口	相良営業所	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	藤枝市	焼津市	吉田町	牧之原市	6:04	～	19:37
		計画	〃	〃	〃	〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	～	〃

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策	継 続 協 議
106	5	現行	往20.4復20.4	6.6	4.7	31.0	98,593.2		39,477	21,550	17,927		17,927	国庫補助		
		計画	〃	6.6	4.7	31.0	98,919.6		39,607	21,621	17,986		17,986	〃		
106	6	現行	往22.6復22.8	7.2	3.5	25.2	120,403.6		48,210	19,558	28,652		28,652	国庫補助		
		計画	〃	7.1	3.5	24.8	119,404.4		47,810	19,396	28,414		28,414	〃		
106	7	現行	往26.6復26.5	13.2	3.5	46.2	255,888.9		102,458	40,241	62,217		62,217	国庫補助		
		計画	〃	13.1	3.5	45.8	255,888.9		102,458	40,241	62,217		62,217	〃		

- ※路線名欄には、系統毎に記載すること
- ※現行の欄には、事業者及び市町が提出した申出書及び申し出路線の現況の最終年度の数値を記入すること。
- ※運行形態の欄には、乗合バス、自主運行バス、乗合タクシー、スクールバス、医療バス、無料バスなどの種別を記入すること。
- ※運行事業者の欄には、運行形態に関わらず、実際に運行事業を行う者の事業者名又は団体名を記入すること。
- ※競合区間欄には、当該系統に競合する系統数、競合する区間の競合率及び総輸送量並びにキロ程を記載すること。
- ※競合区間のカット額は、カットの対象となる系統について、欠損額に[競合区間キロ程／系統キロ程]を乗じて得られた額を記載すること。
- ※平均乗車密度、輸送量、経常費用、経常収入、欠損額の計画はその算出根拠を別途添付すること。
- ※国庫補助対象となる系統については、前年10月～当年9月を1年度として算定した数値を記入すること。
- ※継続協議欄には、直近の申し出より以前に申し出を行った系統であって、協議結果が継続協議であったものについては、○を記載すること。

牧之原市生活交通確保計画案

牧 地 振 第 号
令和 年 月 日

静岡県生活交通確保対策協議会長 様

牧之原市長 杉本 基久雄

令和7年度の生活交通確保計画案を作成したので、提出します。

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民 数、利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名				運行時間帯		
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名							
106	5	現行	島田静波線	島田駅前		静波海岸入口	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	島田市	吉田町	牧之原市		5:52	～	20:51
		計画	〃	〃		〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃		〃	～	〃
106	6	現行	島田静波線	島田市総合医療センター	島田駅前	静波海岸入口	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	島田市	吉田町	牧之原市		6:56	～	18:11
		計画	〃	〃	〃	〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃		〃	～	〃
106	7	現行	藤枝相良線	藤枝駅南口	静波海岸入口	相良営業所	通勤、通学、通院	乗合バス	しずてつジャストライン	藤枝市	焼津市	吉田町	牧之原市	6:04	～	19:37
		計画	〃	〃	〃	〃	通勤、通学、通院	乗合バス	〃	〃	〃	〃	〃	〃	～	〃

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策	継続 協議
106	5	現行	往20.4復20.4	6.6	4.7	31.0	98,593.2		39,477	21,550	17,927		17,927	国庫補助		
		計画	〃	6.6	4.7	31.0	98,552.4		39,460	21,541	17,919		17,919	〃		
106	6	現行	往22.6復22.8	7.2	3.5	25.2	120,403.6		48,210	19,558	28,652		28,652	国庫補助		
		計画	〃	7.3	3.5	25.5	121,402.8		48,610	19,721	28,889		28,889	〃		
106	7	現行	往26.6復26.5	13.2	3.5	46.2	255,888.9		102,458	40,241	62,217		62,217	国庫補助		
		計画	〃	13.2	3.5	46.2	256,419.9		102,671	40,325	62,346		62,346	〃		

- ※路線名欄には、系統毎に記載すること
- ※現行の欄には、事業者及び市町が提出した申出書及び申し出路線の現況の最終年度の数値を記入すること。
- ※運行形態の欄には、乗合バス、自主運行バス、乗合タクシー、スクールバス、医療バス、無料バスなどの種別を記入すること。
- ※運行事業者の欄には、運行形態に関わらず、実際に運行事業を行う者の事業者名又は団体名を記入すること。
- ※競合区間欄には、当該系統に競合する系統数、競合する区間の競合率及び総輸送量並びにキロ程を記載すること。
- ※競合区間のカット額は、カットの対象となる系統について、欠損額に[競合区間キロ程／系統キロ程]を乗じて得られた額を記載すること。
- ※平均乗車密度、輸送量、経常費用、経常収入、欠損額の計画はその算出根拠を別途添付すること。
- ※国庫補助対象となる系統については、前年10月～当年9月を1年度として算定した数値を記入すること。
- ※継続協議欄には、直近の申し出より以前に申し出を行った系統であって、協議結果が継続協議であったものについては、○を記載すること。

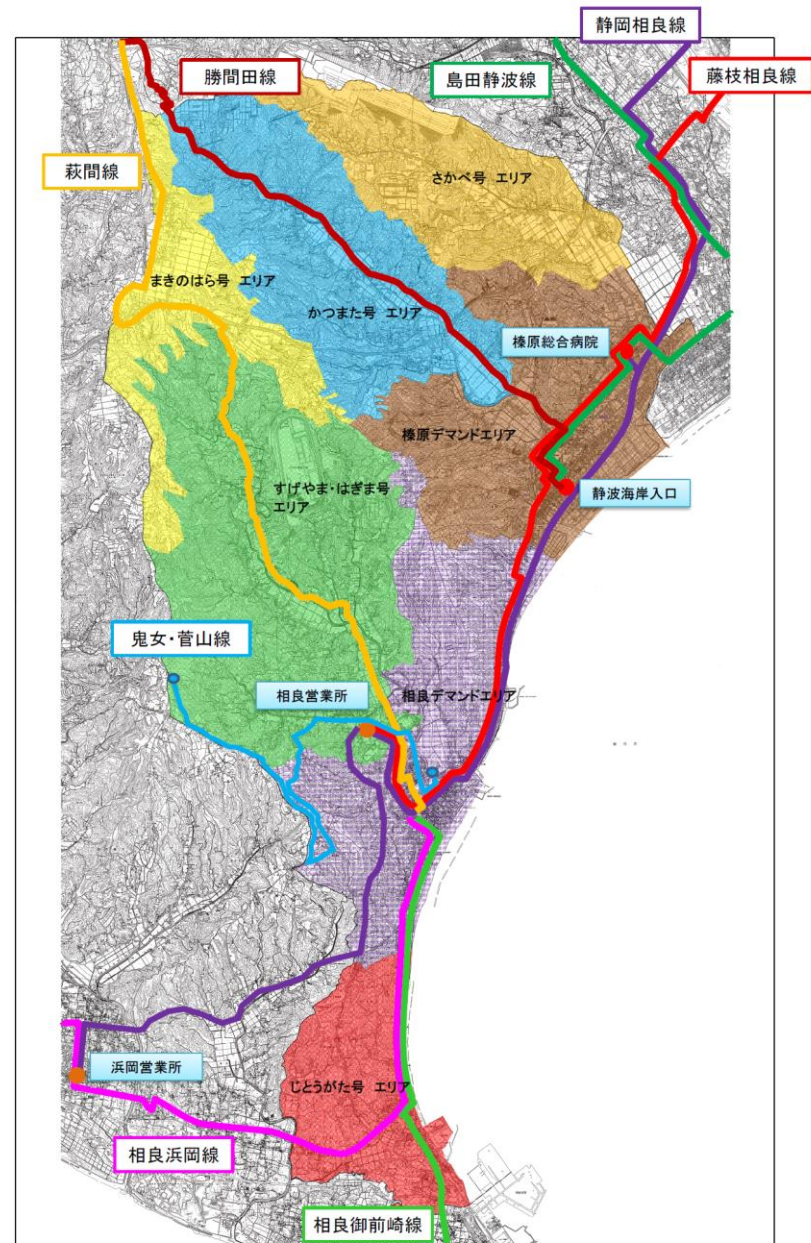
路線図

【乗合バス路線】

- ・ 静岡相良線(紫)
- ・ 藤枝相良線(赤)
- ・ 島田静波線(緑)

【自主運行バス路線】

- ・ 萩間線(黄)
- ・ 勝間田線(茶)
- ・ 鬼女・菅山線(青)
- ・ 相良御前崎線(黄緑)
- ・ 相良浜岡線(桃)



乗合バス(国庫補助路線)

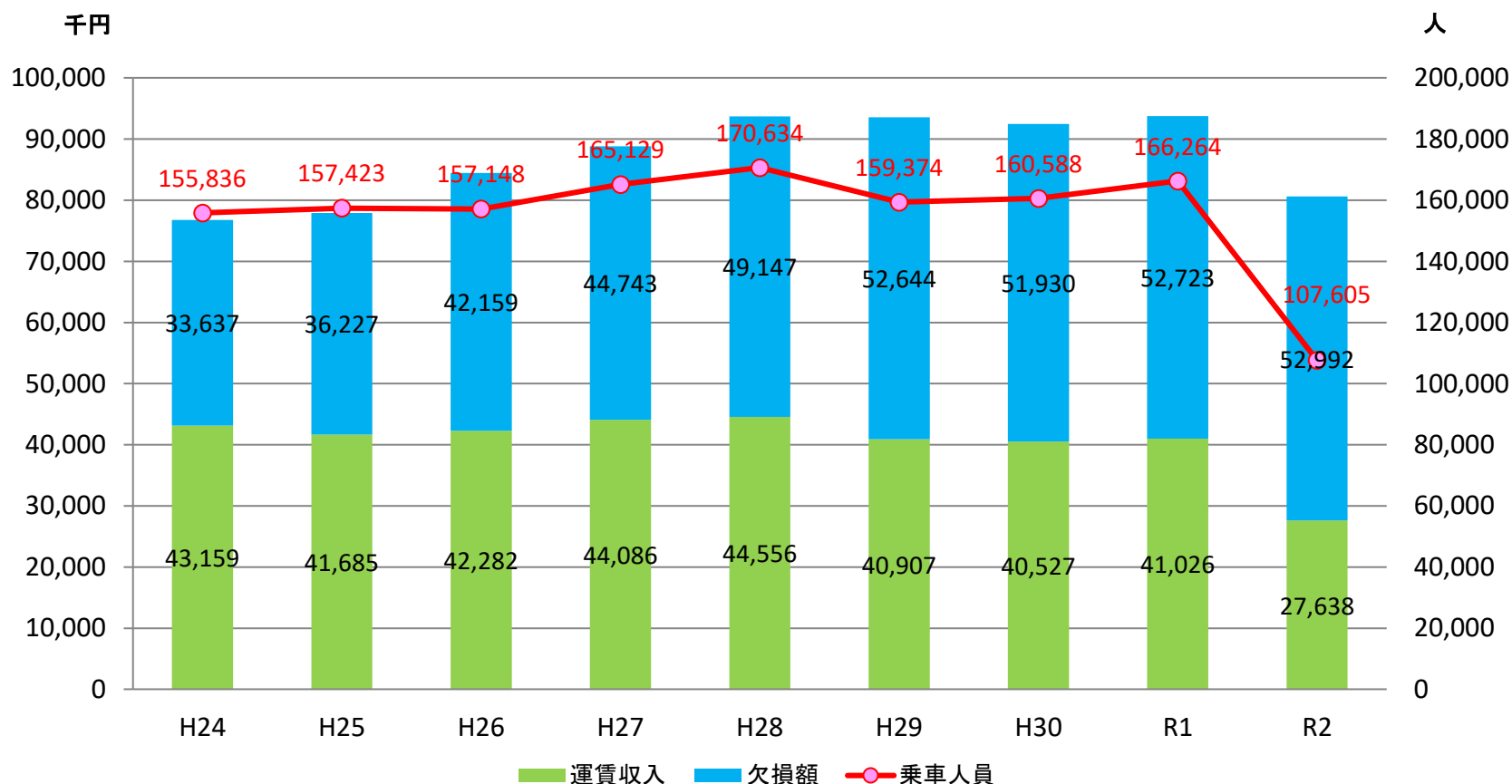
路線名	起点	終点	経路市町(距離比率)
島田静波線	島田駅 (島田市立総合医療センター)	静波海岸入口	島田市(39.9%) 吉田町(37.8%) 牧之原市(22.3%)
藤枝相良線	藤枝駅南口	相良営業所	藤枝市(13.5%) 焼津市(11.7%) 吉田町(18.1%) 牧之原市(56.7%)

路線名	1日便数 ()は休日	乗車人数/日 (R3OD調査)	利用客中の 小学生割合	主な乗換拠点・バス停
島田静波線	35(14)	435	1%	【拠点】島田駅、静波海岸入口、榛原総合病院、吉田IC入口、井口塚 【バス停】色尾、本通3丁目、保健福祉センター、島田市立総合医療センター
藤枝相良線	30(20)	341	2%	【拠点】藤枝駅、静波海岸入口、榛原総合病院、相良営業所 【バス停】富士見橋、宗高新町、東名大井川

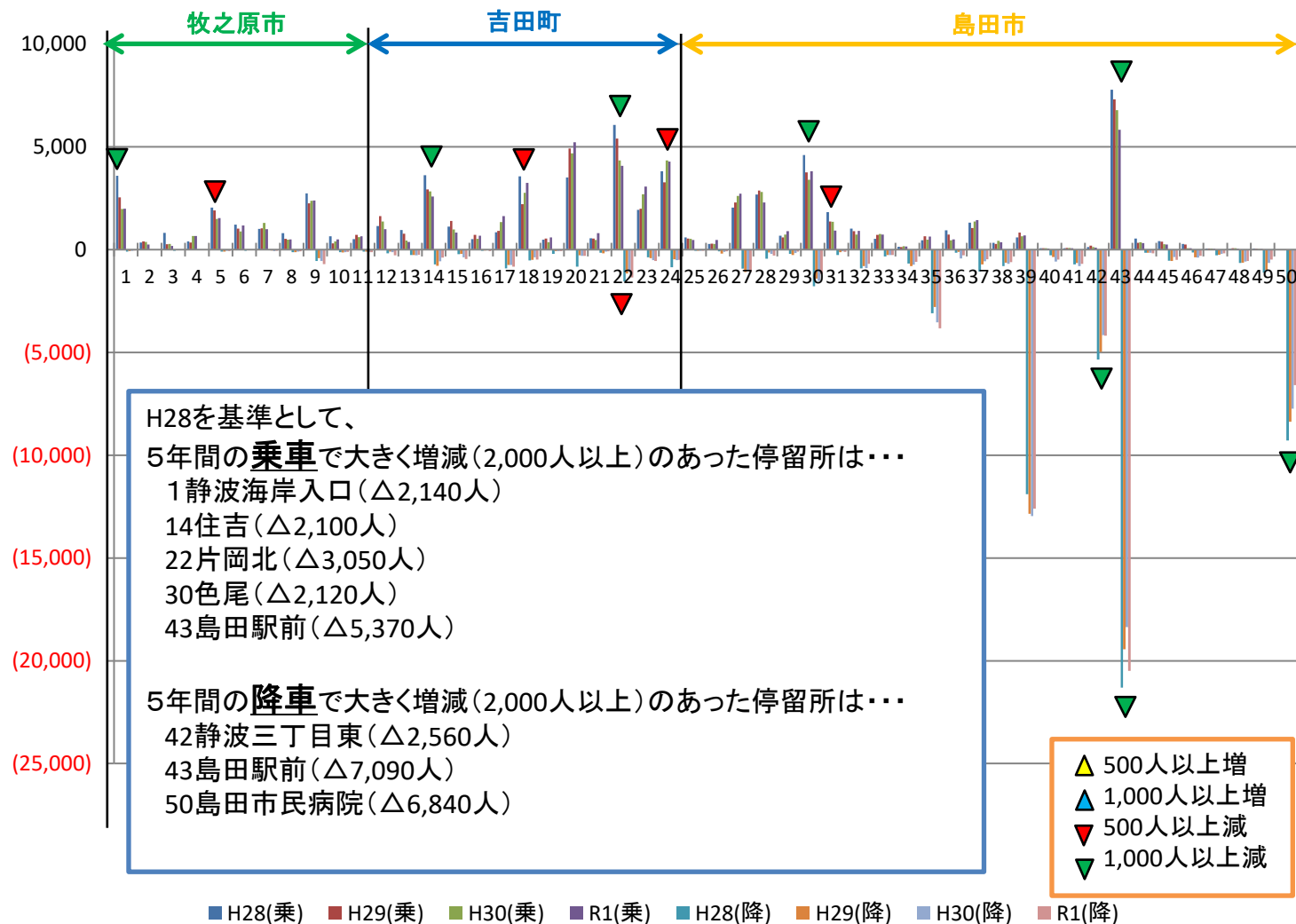
【島田静波線】

運行経費と乗車人員

令和2年度は、コロナウィルス感染症拡大による利用者の減少、運行本数の減便

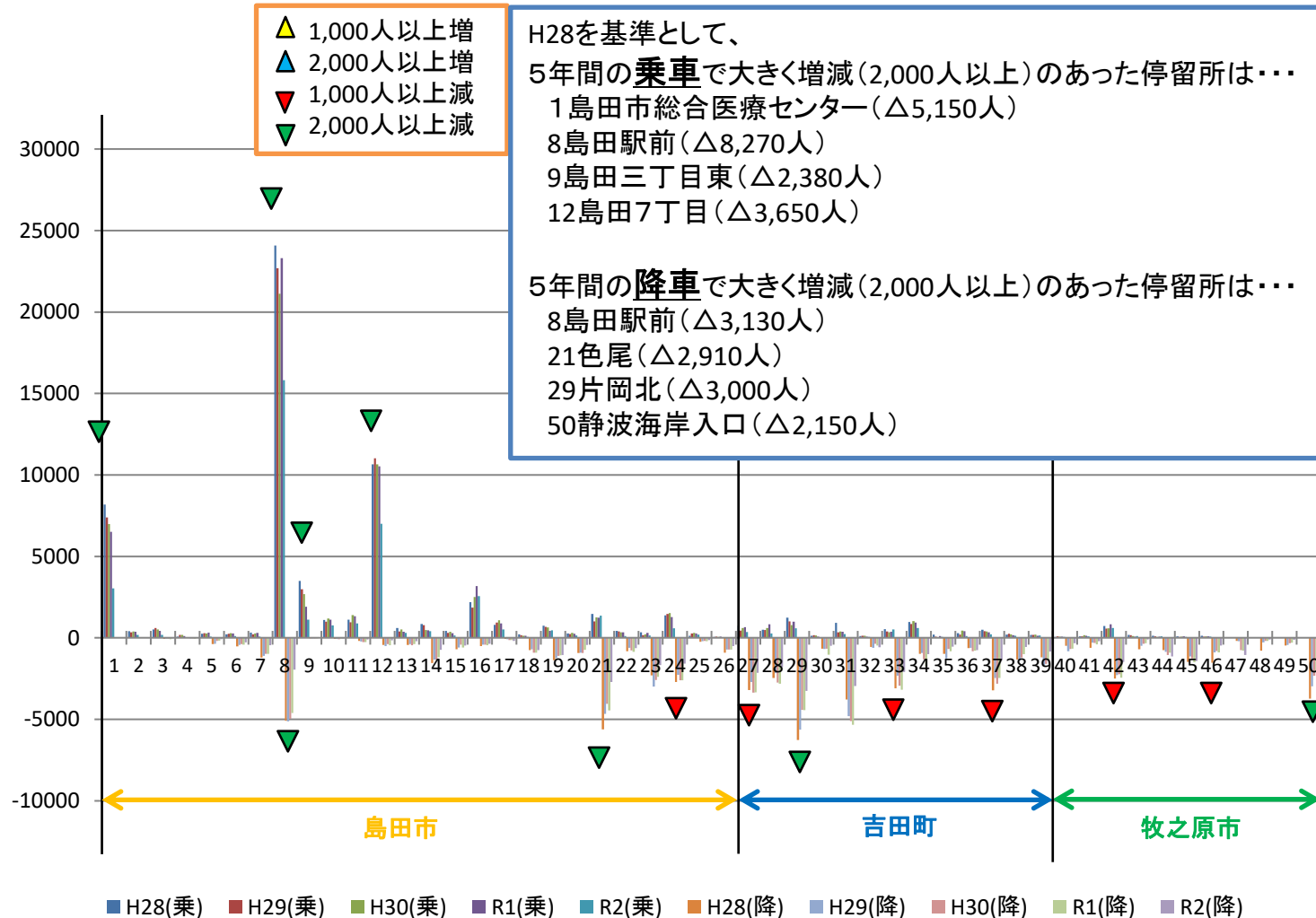


H28～R2 島田静波線(両系統合算:島田行) 乗降状況



停留所 No.	停留所名称
1	静波海岸入口
2	静波四丁目
3	静波三丁目
4	榛原高校入口
5	静波二丁目
6	静波一丁目
7	細江
8	細江学校前
9	榛原総合病院
10	牧之原警察署前
11	福田
12	住吉新田
13	住吉三丁目
14	住吉
15	日の出町
16	下片岡
17	吉田団地
18	川尻
19	吉田中央小入口
20	吉田中学校入口
21	片岡
22	片岡北
23	神戸
24	吉田インター入口
25	井口塚
26	南原入口
27	井口
28	大柳入口
29	初倉中学入口
30	色尾
31	初倉
32	谷口辻
33	谷口橋
34	道悦島
35	道悦三丁目
36	島田第五小学校
37	旭町公民館前
38	旭町
39	島田七丁目
40	島田六丁目
41	島田五丁目
42	島田三丁目東
43	島田駅前
44	本通三丁目
45	市役所前
46	島田郵便局前
47	第二中学校入口
48	保健福祉センター
49	元島田
50	島田市総合医療センター

H28～R2 島田静波線(両系統合算:静波行) 乗降状況



停留所 No.	停留所名称
1	島田市総合医療センター
2	元島田
3	保健福祉センター
4	第二中学校入口
5	島田郵便局前
6	市役所前
7	本通三丁目
8	島田駅前
9	島田三丁目東
10	島田五丁目
11	島田六丁目
12	島田七丁目
13	旭町
14	旭町公民館前
15	島田第五小学校
16	道悦三丁目
17	道悦島
18	谷口橋
19	谷口辻
20	初倉
21	色尾
22	初倉中学入口
23	大柳入口
24	井口
25	南原入口
26	井口塚
27	吉田インター入口
28	神戸
29	片岡北
30	片岡
31	吉田中学校入口
32	吉田中央小入口
33	川尻
34	吉田団地
35	下片岡
36	日の出町
37	住吉
38	住吉三丁目
39	住吉新田
40	福田
41	牧之原警察署前
42	榑原総合病院
43	細江学校前
44	細江
45	静波一丁目
46	静波二丁目
47	榑原高校入口
48	静波三丁目
49	静波四丁目
50	静波海岸入口

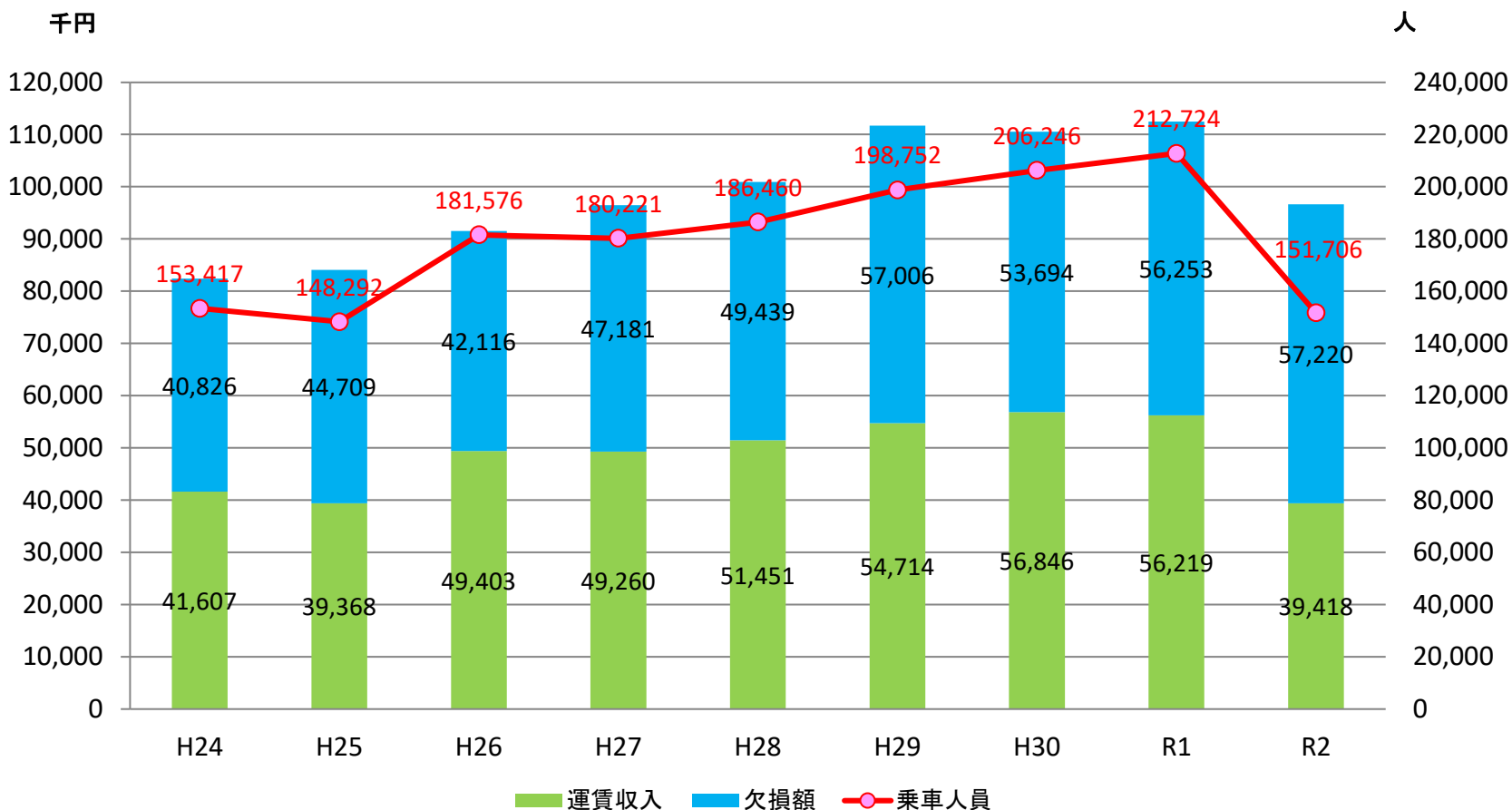
【路線の特性】

- 令和2年度は、107,605人/年の利用があった。
- 利用者の多くは島田市を目的地としている。
(約93%)
- うち利用者の多い停留所は、島田駅前、島田七丁目、島田市総合医療センターの順
- コロナウィルス感染症の影響により、利用者数前年度比35%減少
- 減少が多いバス停は、島田駅前、島田七丁目、島田市総合医療センター

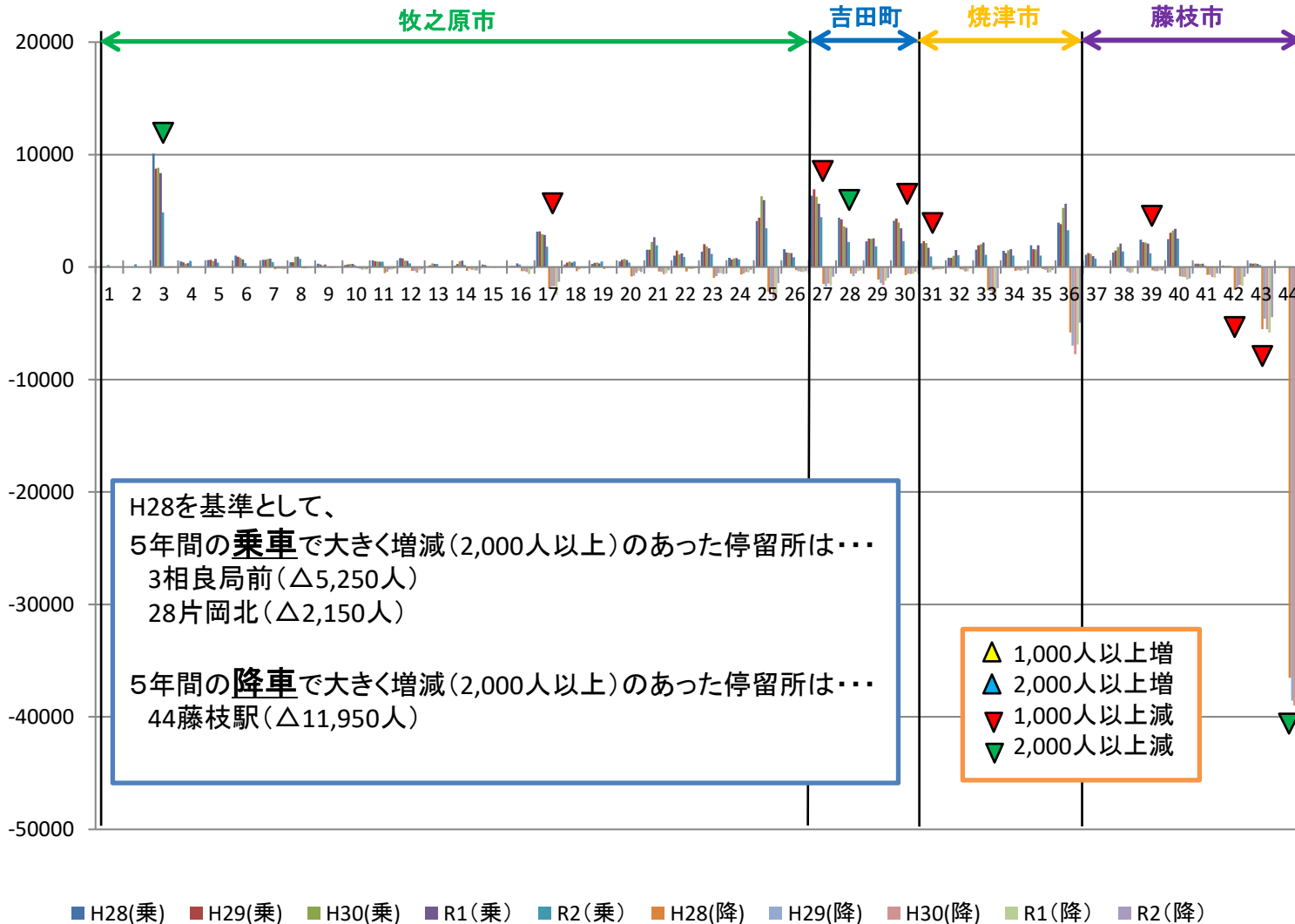
【藤枝相良線】

運行経費と乗車人員

令和2年度は、コロナウィルス感染症拡大による利用者の減少、運行本数の減便

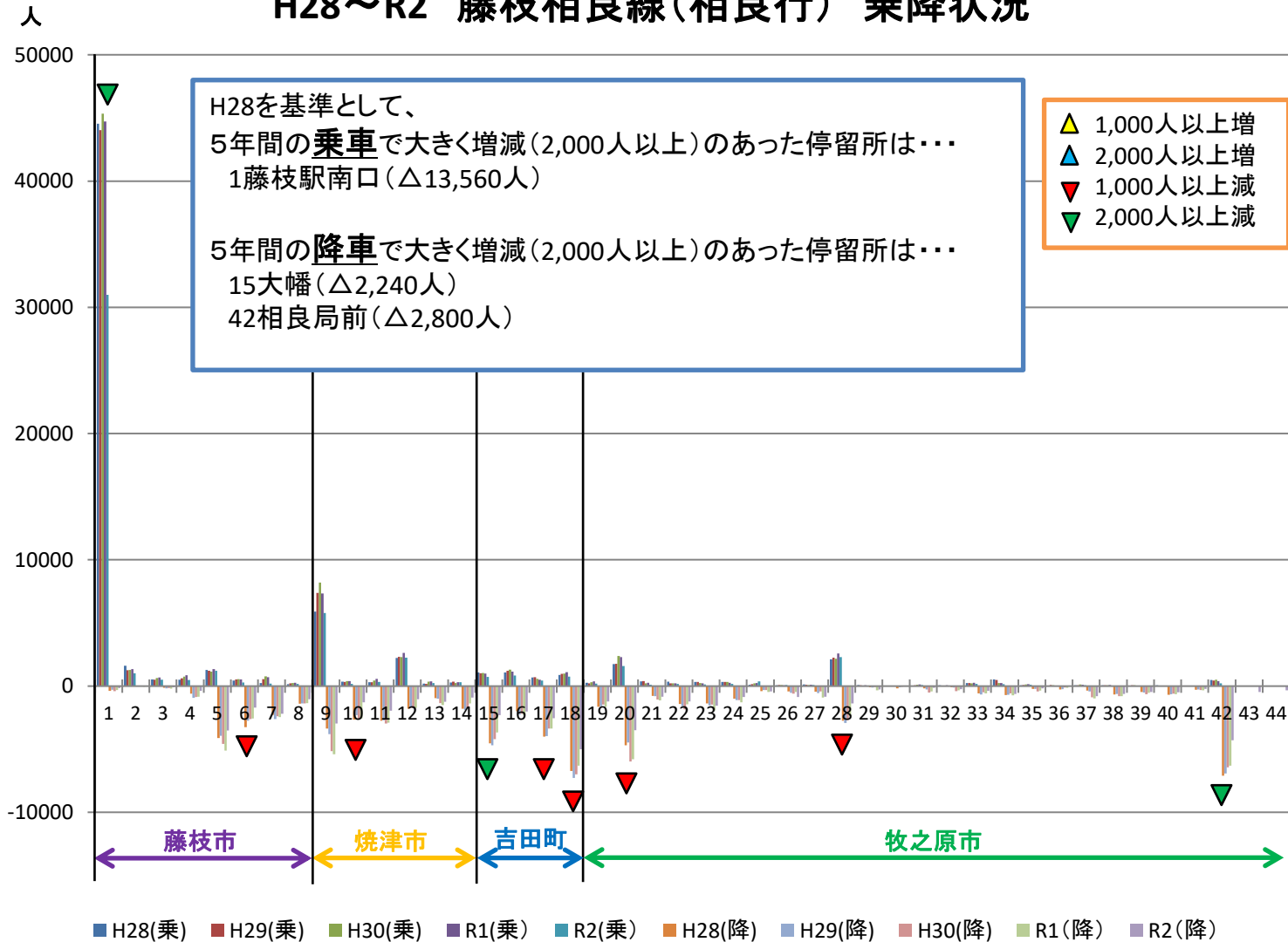


H28～R2 藤枝相良線(藤枝行) 乗降状況



停留所 No.	停留所名称
1	相良営業所
2	大沢公園
3	相良局前
4	相良高校入口
5	相良庁舎入口
6	相良元橋
7	新橋
8	太田浜
9	西坂井
10	坂井
11	片浜
12	久保柄
13	堀切
14	鹿島
15	西町
16	仲町
17	静波海岸入口
18	静波四丁目
19	静波三丁目
20	榛原高校入口
21	静波二丁目
22	静波一丁目
23	細江
24	細江学校前
25	榛原総合病院
26	牧之原警察署前
27	吉田町役場
28	片岡北
29	遠州神戸
30	大幡
31	富士見橋
32	大井川
33	下江留
34	上新田南
35	宗高新町
36	清流館高校入口
37	東名大井川
38	大東町
39	大新島
40	高洲
41	田沼三丁目
42	田沼一丁目
43	順心高校前
44	藤枝駅南口

H28～R2 藤枝相良線(相良行) 乗降状況



停留所 No.	停留所名称
1	藤枝駅南口
2	順心高校前
3	田沼一丁目
4	田沼三丁目
5	高洲
6	大新島
7	大東町
8	東名大井川
9	清流館高校入口
10	宗高新町
11	上新田南
12	下江留
13	大井川
14	富士見橋
15	大幡
16	遠州神戸
17	片岡北
18	吉田町役場
19	牧之原警察署前
20	橋原総合病院
21	細江学校前
22	細江
23	静波一丁目
24	静波二丁目
25	橋原高校入口
26	静波三丁目
27	静波四丁目
28	静波海岸入口
29	仲町
30	西町
31	鹿島
32	堀切
33	久保柄
34	片浜
35	坂井
36	西坂井
37	太田浜
38	新橋
39	相良元橋
40	相良庁舎入口
41	相良高校入口
42	相良局前
43	大沢公園
44	相良営業所

【路線の特性】

- 令和2年度は、151,706人/年の利用があった。
- 利用者の2/3は藤枝市を目的地としている。
- 利用が多い停留所として、藤枝市は藤枝駅、焼津市は清流館高校、吉田町は吉田町役場、牧之原市は榛原総合病院
- 藤枝駅の利用が最も多い。(45%)
- コロナウィルス感染症の影響により、前年度比利用者数34%減少
- 減少が多いバス停は、藤枝駅、清流館高校、相良局前、榛原総合病院の順

協調補助について(見込)

令和4年度運行分(R3.10～R4.9)

(千円)

	藤枝相良線	島田静波線		計
		病院系統	島田駅系統	
藤枝市	1,642(13.5%)			1,642
焼津市	1,414(11.7%)			1,414
島田市		10,398(47.3%)	2,073(41.7%)	12,471
吉田町	2,189(18.1%)	7,012(31.9%)	1,755(35.3%)	10,956
牧之原市	6,864(56.7%)	4,573(20.8%)	1,143(23.0%)	12,580
計	12,109(100%)	21,983(100%)	4,971(100%)	39,063

市内を走る乗合バスで国県の補助金の交付を受けても、欠損が生じている路線について、関係する市町で補助しなければ、路線を維持することが難しい状況にある。

⇒令和元年度運行分から補助

バス路線運行への市の考え

- ◆JR駅がない当市にとって、市内を走るバス路線については、重要な移動手段であり、路線を維持させていくことが重要である。
- ◆島田静波線、藤枝相良線は、JR駅に接続する重要な路線であり、関係市町と協調して路線を維持していきたい。
- ◆コロナウィルス発生前は少しずつ利用者が増加していたが、コロナウィルスの拡大により利用者が減少しているため、利用者の回復に向け、引き続き利用促進を図る。

令和3年度 地域間幹線系統に関する事業評価

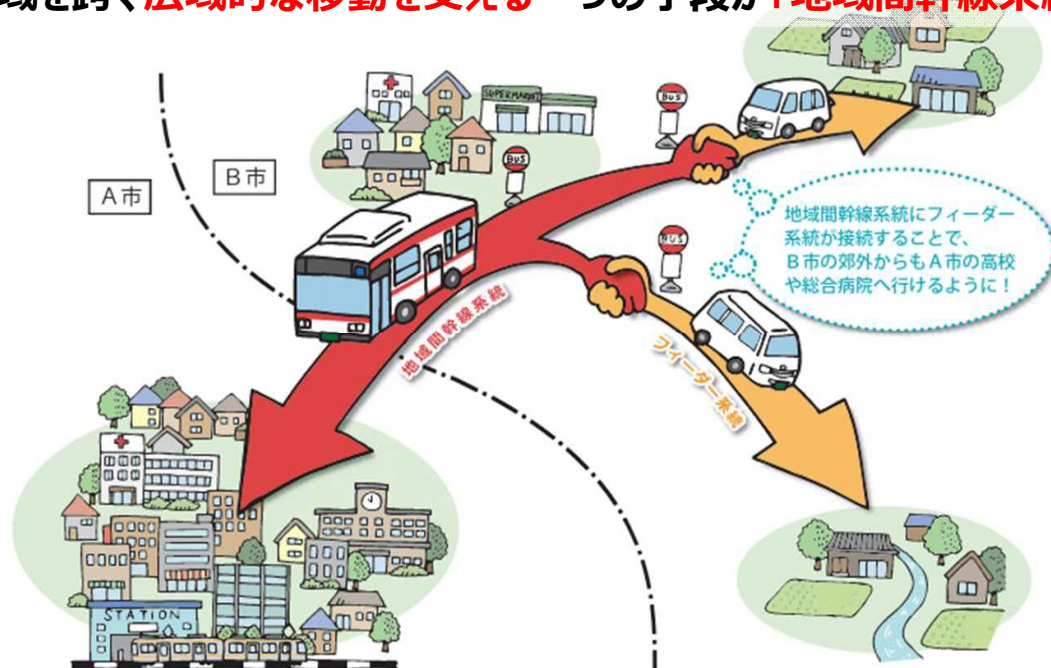
静岡県交通基盤部都市局地域交通課

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、
結びつきの強い市町の組み合わせを**交通圏**として設定。（出典：中部運輸局「中部の交通圏」）
圏内や圏域を跨ぐ**広域的な移動を支える**一つの手段が「**地域間幹線系統**」です。



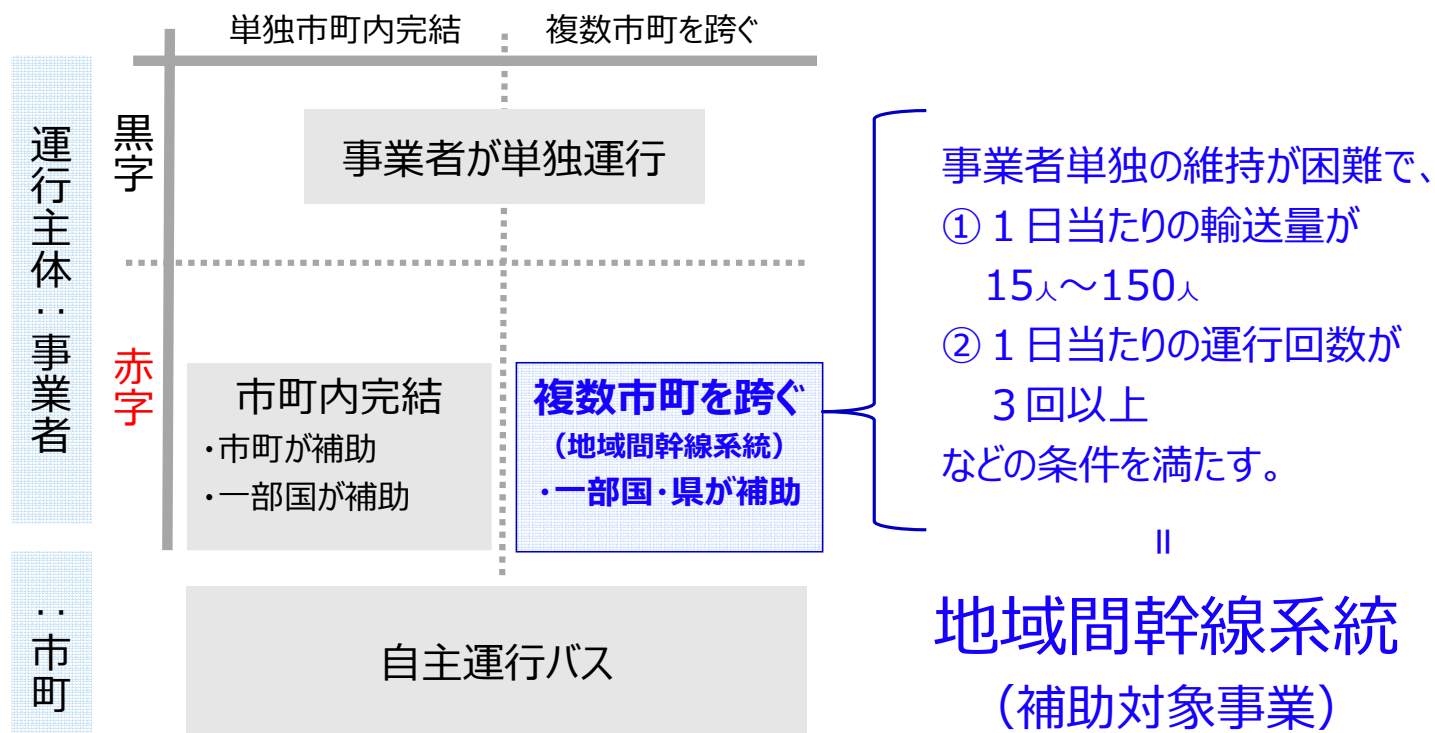
出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために（監修：中部運輸局）

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け

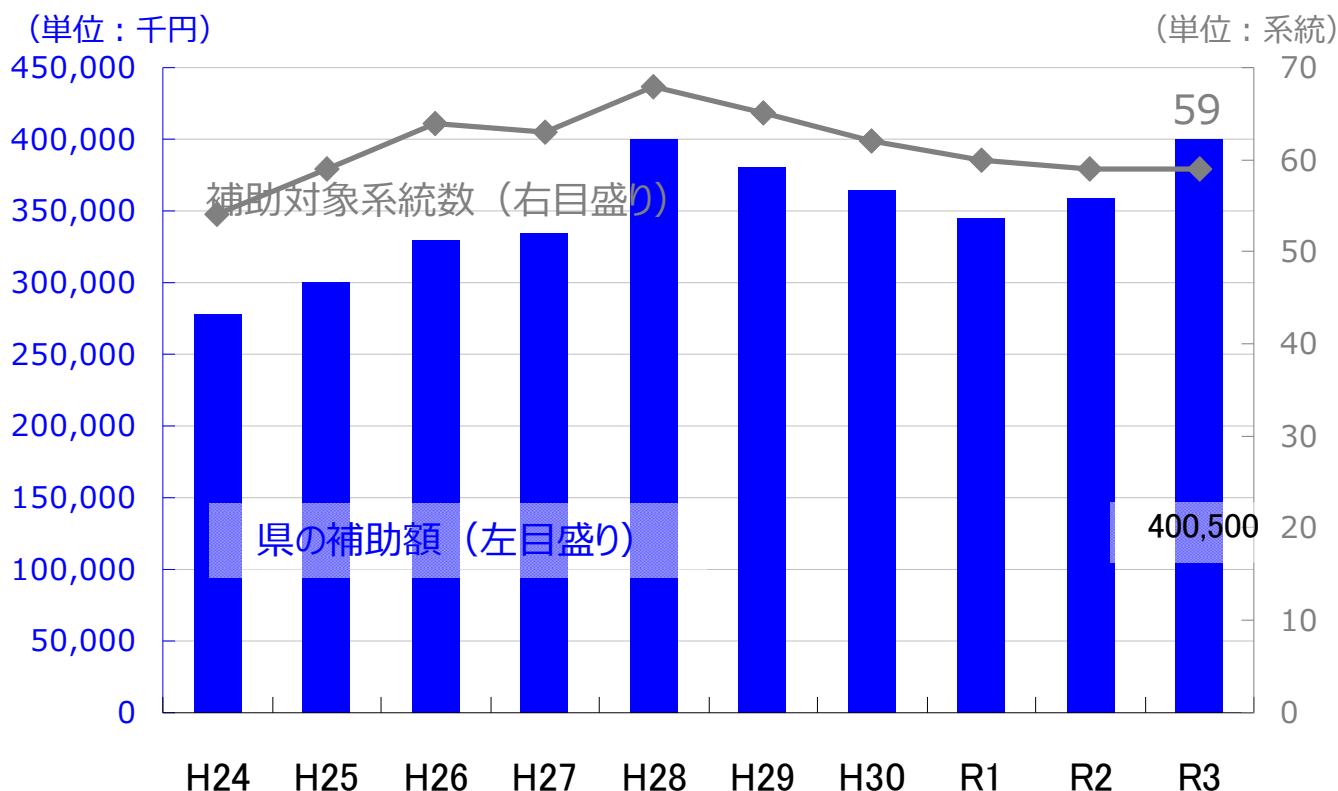


富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

2

県内の補助対象系統と補助額の推移



※R3は予算額

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

3

地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

- 補助対象事業が適切に行われているか確認する
- 評価結果を分析し、事業改善に繋げる
- 補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考) 事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱

第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては静岡県生活交通確保対策協議会を指す。

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

4

静岡県の地域間幹線系統評価基準

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項 目	評価する内容	評 価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
合 計		A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点

富国有徳の理想郷ーしずおか

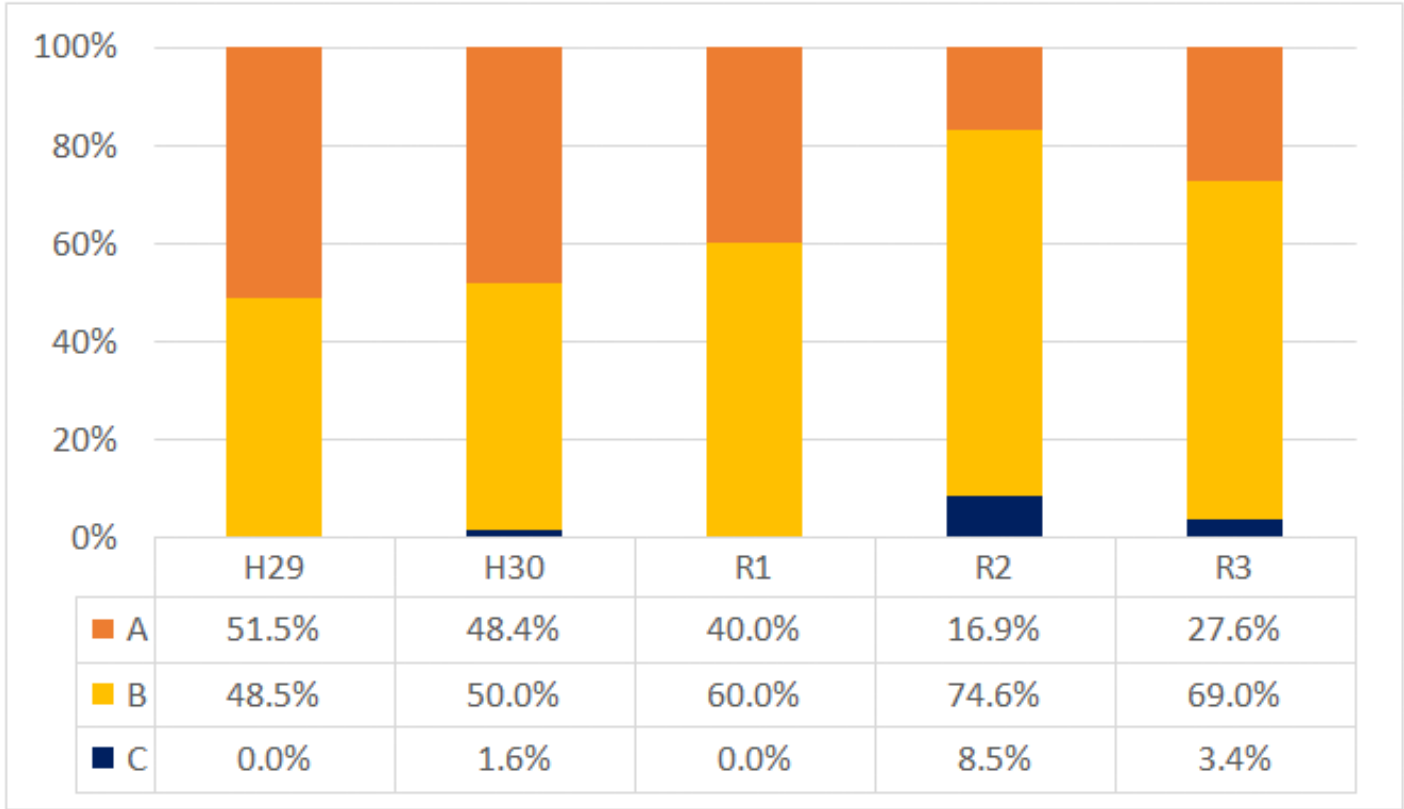
ふじのくに

5

	A評価	B評価	C評価	系統数
山梨交通	0	1	0	1
秋葉バスサービス	2	2	0	4
遠州鉄道	4	1 5	2	2 1
しずてつジャストライン	1	1 0	0	1 1
富士急モビリティ	0	4	0	4
富士急バス	1	1	0	2
富士急静岡バス	4	0	0	4
富士急シティバス	4	1	0	5
伊豆箱根バス	0	2	0	2
東海バス	0	3	0	3
水窪タクシー	0	1	0	1
合 計	1 6	4 0	2	5 8

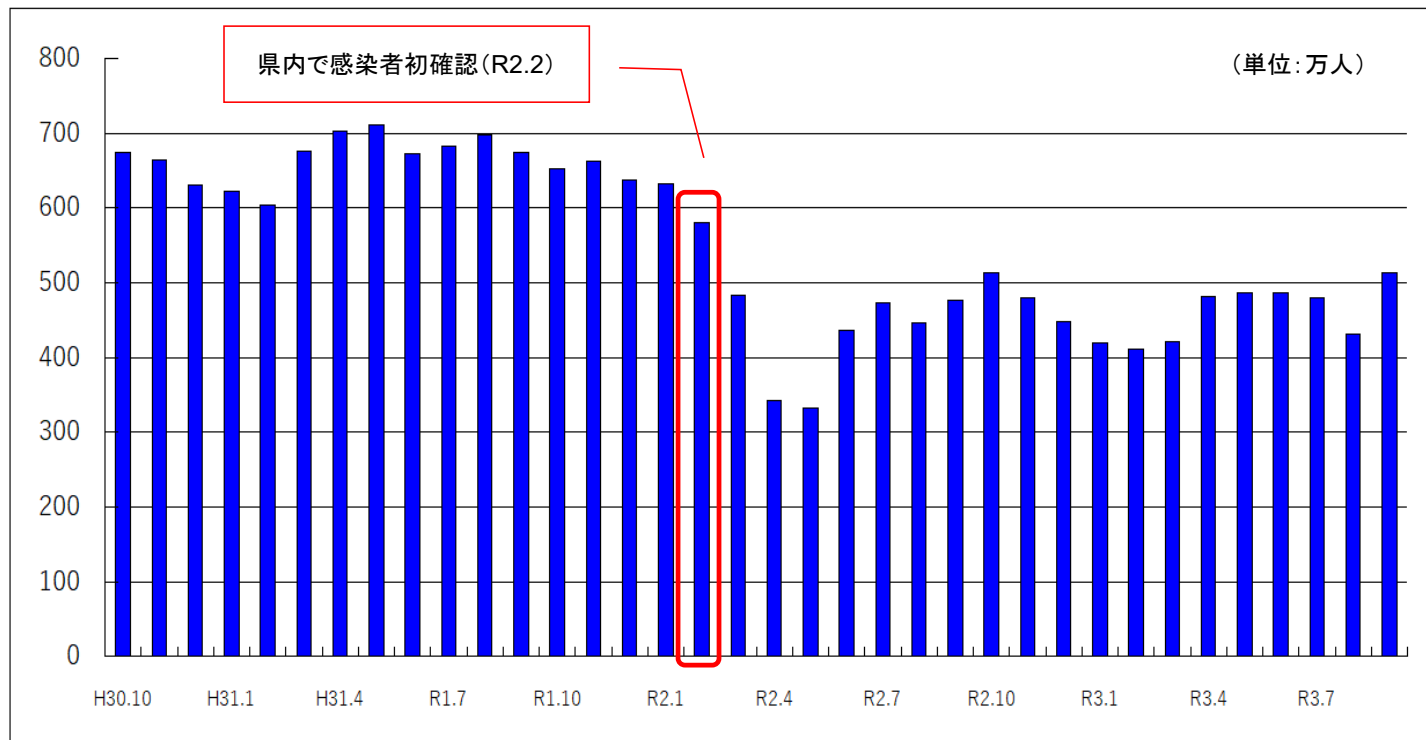
富国有徳の理想郷ーしずおか
ふじのくに

評価結果の傾向(H29～R3)



新型コロナウイルスの影響

県内の乗合バス利用者数の推移（H30.10～R3.9）



(静岡県地域交通課調査)

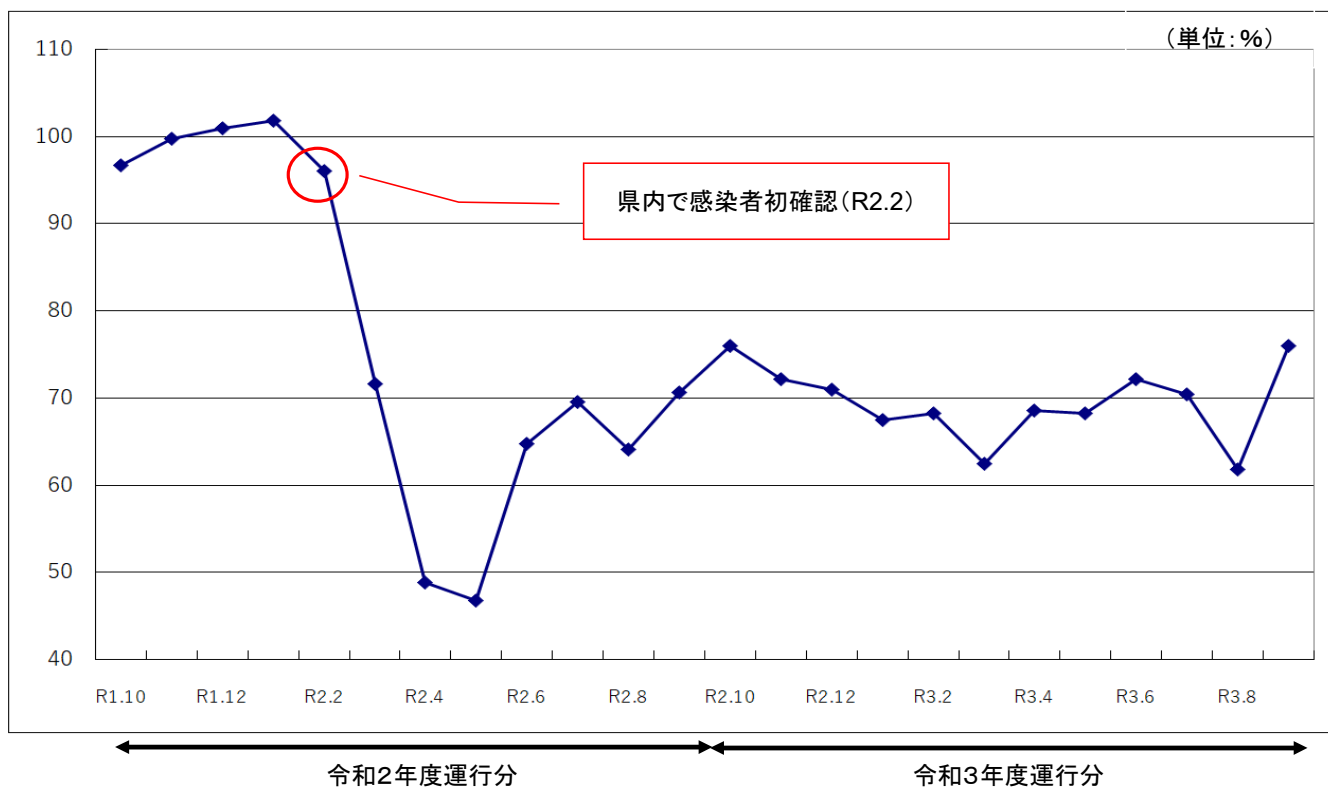
富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

8

新型コロナウイルスの影響

県内のバス利用者状況（令和元年度（H30.10～R1.9）比）



(静岡県地域交通課調査)

富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

9

コロナ対策に対する自治体の取組支援例(R2・R3)

静岡県	非接触型決済システム(交通系ICカード決済)の導入や感染防止システム(空気清浄機等)の導入、密を防ぐ運行に対する補助
A市	宿泊者への公共交通利用券配布
B市	回数券の作成や定期券の割引販売への支援
C市	事業者の感染防止対策に対する補助
D町	65歳以上の住民に公共交通利用券を配布
E町	非接触型決済システム(交通系ICカード決済)の導入に対する補助

富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

10

コロナ対策事例



↑ 車両の光触媒コーティング

↓ 交通系IC決済機器の導入



富国有徳の理想郷ーしずおか

ふじのくに

11

令和３年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

１ 事業評価の目的

事業評価は、静岡県生活交通確保対策協議会が定めた静岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられた補助対象系統について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

２ 評価項目

項 目		内 容
(点数無) 前提事項	主な運行目的	利用実態等を含めた当該系統の運行目的
	増収策	路線維持のための増収策
	費用削減策	路線維持のための費用削減策
評価事項	運行回数	計画運行回数に対する実績運行回数を評価(３点満点)
	収支率	実績値を評価(収支率 55%以上満点)
	乗車人員	計画値に対する実績値を評価(+5 %以上満点)
	ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能な拠点数を評価(上限 20 点)
	広域トリップ状況	バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(20%以上満点)
	キロ当たり経費	国上限単価と事業者単価を比較(国単価比-20%超満点)
	拠点等アクセス状況	バス停から半径 500m 以内の拠点施設を記載(評価点無)

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

評 価	内 容
A (52～79 点)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B (26～51 点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C (0～25 点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する

３ 事業評価結果の概要

全体評価：B（参考：R1：B、R2：B）

- ・ 評価対象系統全 58 系統中、A 評価：16 系統、B 評価：40 系統、C 評価：2 系統
- ・ 平均点数が B 評価(43.8 点※R2 比+3 点)であることから、全体評価を『B』とした。
- ・ 各系統の評価結果は別添「令和３年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

令和3年度地域間幹線系統総合評価一覧表

事業者名		系統名	評価項目①	評価項目②	評価項目③	評価項目④	評価項目⑤	評価項目⑥	点数 (A:52～79) (B:26～51) (C: ～25)	評価				事業者 平均	全体評価
			運行回数 満点3点	収支率 満点18点	乗車人員 満点6点	ネットワーク 満点20点	広域トリップ 満点20点	キロ当たり経費 満点12点		A	B	C	計		
山梨交通	1	富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	0	3	0	6	20	6	35		○		1	35.0	B [全体評価の理由] ・全58系統中40系統がB評価である。 ・平均評価点数が43.8点である。
秋葉バスサービス	2	秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	3	0	3	11	20	12	49		○		4	51.7	
	3	秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	3	12	0	11	15	12	53	○					
	4	秋葉中遠線(大東支所～袋井駅南口)	3	9	0	6	20	12	50		○				
	5	秋葉中遠線(横須賀車庫～袋井駅南口)	3	12	3	5	20	12	55	○					
遠州鉄道	6	大久保線	3	9	0	12	0	0	24			○	21	40.8	
	7	伊佐見線	3	6	0	14	0	0	23			○			
	8	浜名線	3	9	0	13	5	0	30		○				
	9	笠井高台線	0	15	0	18	5	0	38		○				
	10	浜北医大三方原線	3	3	0	17	20	0	43		○				
	11	伊平線	0	15	0	20	20	0	55	○					
	12	磐田市立病院福田線(磐田市立病院～豊浜郵便局)	3	9	0	7	20	0	39		○				
	13	中ノ町磐田線	3	18	0	9	10	0	40		○				
	14	秋葉線	3	3	0	7	20	0	33		○				
	15	磐田天竜線(山東～磐田駅)	3	12	0	8	20	0	43		○				
	16	磐田天竜線(ららぽーと経由)	3	9	0	8	20	0	40		○				
	17	掛塚さなる台線(浜松駅～豊浜郵便局)	0	12	0	9	20	0	41		○				
	18	掛塚さなる台線(浜松駅～豊田町駅)	3	18	3	8	20	0	52	○					
	19	掛塚さなる台線(浜松駅～磐田駅)	0	18	3	9	20	0	50		○				
	20	内野台線(内野台車庫)	3	18	0	10	20	0	51		○				
	21	内野台線(サンストリート浜北)	0	9	0	10	20	0	39		○				
	22	磐田市立病院福田線(磐田駅南口～豊浜郵便局)	3	6	0	5	20	0	34		○				
	23	引佐線	0	15	0	20	20	0	55	○					
	24	萩丘都田線	3	18	0	10	10	0	41		○				
	25	大塚ひとみヶ丘線	3	18	0	13	0	0	34		○				
	26	気賀三ヶ日線	3	15	0	15	20	0	53	○					
しずてつジャストライン	27	三保草薙線	3	15	6	5	0	0	29		○		11	44.2	
	28	五十海大住線	3	12	6	7	20	0	48		○				
	29	焼津岡部線	3	12	0	5	20	0	40		○				
	30	藤枝吉永線	3	15	6	8	20	0	52	○					
	31	島田静波線(島田駅前～静波海岸入口)	3	15	0	9	20	0	47		○				
	32	島田静波線(島田市民病院～静波海岸入口)	3	9	6	13	20	0	51		○				
	33	藤枝相良線	3	6	0	12	20	0	41		○				
	34	菊川浜岡線	3	15	6	4	20	0	48		○				
	35	掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)	3	6	0	7	20	0	36		○				
	36	掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～浜岡営業所)	3	18	6	9	20	0	56	○					
	37	掛川大東浜岡線(掛川駅前～大東支所)	3	12	0	4	20	0	39		○				
富士急モビリティ	38	御殿場線	3	3	3	15	20	0	44		○		4	40.7	
	39	駿河小山線	3	6	0	11	20	0	40		○				
	40	十里木線	3	0	0	7	20	0	30		○				
	41	河口湖線	3	9	0	17	20	0	49		○				
富士急バス	42	河口湖線	0	9	0	17	20	0	46		○		2	46.0	
	43	新富士線	3	6	0	17	20	0	46		○				
富士急静岡バス	44	曾比奈線	3	18	3	8	20	3	55	○			4	54.7	
	45	大淵線	3	18	0	10	20	3	54	○					
	46	大月線(吉原中央駅～富士宮駅)	3	18	0	10	20	3	54	○					
	47	大月線(新富士駅～静岡県富士山世界遺産センター)	3	18	0	12	20	3	56	○					
富士急シティバス	48	駿河平線	3	18	6	10	20	0	57	○			5	49.8	
	49	須山線(三島駅～須山)	3	15	6	12	20	0	56	○					
	50	須山線(三島駅～下和田)	3	15	3	11	20	0	52	○					
	51	原線	3	9	3	10	5	0	30		○				
	52	桜堤線	3	18	6	7	20	0	54	○					
伊豆箱根バス	53	中伊豆線	3	0	6	3	20	0	32		○		2	33.5	
	54	大場函南線	3	6	0	6	20	0	35		○				
東海バス	55	石廊崎線	3	0	6	7	20	3	39		○		3	43.0	
	56	天城峠線	3	0	6	13	20	3	45		○				
	57	戸田線	3	6	6	7	20	3	45		○				
水窪タクシー	58	北遠本線	0	0	6	13	5	12	36		○		1	36.0	
計								平均	43.8	16	40	2	58		

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名		しずてつジャストライン株式会社	
系統名(起点～経由地～終点)		島田静波線	島田駅前～静波海岸入口
計画策定年度	令和2年度	運行期間	R2.10.1～R3.9.30
		評価年度	令和3年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価 点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,390.5)回 (6.5 回/日)	(2,392.0)回 (6.5 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	49.1%	54.6%	15	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	67,506人	63,365人	0	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(3)箇所 バス停(3)箇所	9	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	62.2%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外(バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等))	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	400.40円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(393.10円)
合計				47	評価指標	B

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項 目	内 容
主な運行目的	・島田市、吉田町及び牧之原市住民の島田駅までの通勤、通学 ・榛原総合病院までの通院 ・島田商業高校・榛原高校への通学
増収策	・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項 目	内 容
ネットワーク構成	(主な乗換え拠点・バス停) 乗換え拠点 … (島田駅・静波海岸入口・榛原総合病院) バス停 … (吉田IC入口・井口塚・色尾)
公共施設 拠点施設 アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・住吉小学校・中央小学校・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自疆小学校・倉橋学園キラリ高校・初倉小学校・初倉南小学校・島田第五小学校・アビタ島田店・島田商業高校・島田駅

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

島田静波線

島田市立総合医療センター～島田駅前～静波海岸入口

計画策定年度 令和2年度

運行期間 R2.10.1～R3.9.30

評価年度 令和3年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価 点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,636.5)回 (7.2 回/日)	(2,644.0)回 (7.2 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	28.7%	40.6%	9	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	38,334人	63,279人	6	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(4)箇所 バス停(5)箇所	13	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	51.7%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外 (バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等))	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	400.40円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(393.10円)
合計				51	評価指標	B

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項 目	内 容
主な運行目的	・島田市、吉田町及び牧之原市住民の島田駅までの通勤、通学 ・榛原総合病院、島田市立総合医療センターまでの通院 ・島田商業高校・榛原高校への通学
増収策	・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項 目	内 容
ネットワーク構成	(主な乗換え拠点・バス停) 乗換え拠点 … (島田駅・島田市立総合医療センター・静波海岸入口・榛原総合病院) バス停 … (吉田IC入口・井口塚・色尾・本通三丁目・保健福祉センター)
公共施設 拠点施設 アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・住吉小学校・中央小学校・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自彊小学校・倉橋学園キラリ高校・初倉小学校・初倉南小学校・島田第五小学校・アビタ島田店・島田商業高校・島田駅・島田年金事務所・静岡家裁出張所・島田第二小学校・附属島田中学校・島田第二中学校・島田第四小学校・島田市立看護専門学校・島田市立総合医療センター

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

藤枝相良線

藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所

計画策定年度 令和2年度

運行期間 R2.10.1～R3.9.30

評価年度 令和3年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画 (目標)	運行実績 (内容)	評価 点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(4,773.0)回 (13.0 回/日)	(4,783.5)回 (13.1 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	42.5%	39.3%	6	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	138,870人	115,710人	0	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(4)箇所 バス停(4)箇所	12	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	50.9%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外 (バス停から半径500m以内に存在する 学校(小・中・高・大・専門学校) 病院(主なもので可) 拠点商業施設・企業(主なもので可) その他(官公庁・駅等))	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	400.40円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(393.10円)
合計				41	評価指標	B

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項 目	内 容
主な運行目的	・藤枝市、焼津市、吉田町及び牧之原市住民の藤枝駅までの通勤 ・清流館高校、榛原高校、相良高校までの通学 ・榛原総合病院までの通院
増収策	・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上 ・停留所の新設(相良営業所移転に伴う停留所の新設)
費用削減策	・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項 目	内 容
ネットワーク構成	(主な乗換え拠点・バス停) 乗換え拠点 … (相良局前・藤枝駅南口・静波海岸入口・榛原総合病院) バス停 … (富士見橋・宗高町・東名大井川・片岡北吉田特別支援学校)
公共施設 拠点施設 アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 相良小学校、中学校、高校・牧之原市役所相良庁舎・牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・牧之原健康福祉センター・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自彊小学校・倉橋学園キラリ高校・清流館高校・高洲南小学校・藤枝消防署南分署・Bivi藤枝・藤枝順心高校・静岡県武道館・藤枝駅

市町名

牧之原市

系統名	取組内容
島田静波線（島田駅～静波海岸入口）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和3年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（2月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・関係市町とともに欠損補助を実施予定（本市負担約187万8千円）
島田静波線（島田市民病院～島田駅～静波海岸入口）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和3年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（2月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・関係市町とともに欠損補助を実施予定（本市負担約259万円）
藤枝相良線（藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和3年度取組） ・市広報誌によるバス利用のPR（2月号2ページ） ・職員に対するバス路線利用促進 ・関係市町とともに欠損補助を実施予定（本市負担約359万7千円）

（*）当該系統に対するMMなど利用促進に関する取組や金銭的負担等について具体的に記載

議事（２）－② 自主運行バス路線等の運行について

ア 自主運行バス路線について（令和４年度分）

【市の方針】

下記路線は、ＪＲ駅や乗継拠点に結ぶための路線であり、運行事業者、関係市町と連携し利用促進を図り、路線の特性を見ながら、路線維持に向け効率的な運行を目指す。

路線名	起点	経過地	終点	関係市町	利用が多いバス停
萩間線 (金谷駅系統)	相良本通	牧之原小	金谷駅前	島田市、菊川市、 牧之原市	金谷小学校、金谷 駅、矢崎工場前、 JA 萩間支店、相良 局前
萩間線 (金谷小学校系統)	相良本通	牧之原小	金谷小学 校	島田市、菊川市、 牧之原市	
勝間田線 (金谷駅系統)	静波海岸入 口	勝間	金谷駅前	島田市、牧之原 市	金谷小学校、金谷 駅、勝間
勝間田線 (金谷小学校系統)	静波海岸入 口	勝間	金谷小学 校	島田市、牧之原 市	
勝間田線 (坂下系統)	榛原総合病 院	勝間	坂下	牧之原市	
鬼女・菅山線	菅山原	菅山小学 校	相良庁舎	牧之原市	菅山小学校、相良 庁舎
相良御前崎線	御前崎海洋 センター	地頭方	相良本通	御前崎市、牧之 原市	相良局前、地代口、 地頭方辻
相良浜岡線 (浜岡営業所系統)	浜岡営業所	地頭方辻	相良本通	御前崎市、牧之 原市	相良局前、地頭方 辻、マックスバリ ュ、浜岡営業所、 御前崎総合病院
相良浜岡線 (御前崎総合病院 系統)	御前崎総合 病院	地頭方辻	相良本通	御前崎市、牧之 原市	

イ デマンド乗合タクシーについて（令和４年度分）

【市の方針】

高齢者、免許非保有者等の交通弱者を利用対象者とした福祉的要素の強い移動手段を確保するために、デマンド乗合タクシーを運行する。

	さかべ号	かつまた号	すげやま・ はぎま号	じとうがた号	まきのほら号
運行形態	運送法第４条	運送法第４条	運送法第４条	運送法第21条	運送法第79条
運行区域	牧之原市 吉田町	牧之原市	牧之原市	牧之原市 御前崎市	牧之原市
運行日	火、木曜日	水、金曜日	火、金曜日	月、木曜日	月、火、木、金 曜日
運行便数	日８便	日１０便	日８便	日８便	月、金：日６便 火、木：日４便
運賃	250 円 500 円 1,000 円	250 円 500 円 1,000 円	菅山地区 250 円、350 円、 650 円、1,000 円 萩間地区 250 円、500 円、 750 円、1,000 円	250 円 500 円 750 円 1,000 円 1,500 円	250 円 350 円 500 円 1,000 円

※市街地の内容については、今後協議して素案を作成する。

牧之原市生活交通確保計画案

牧 地 振 第 号
令 和 年 月 日

静岡県生活交通確保対策協議会長 様

牧之原市長 杉本 基久雄

令和4年度の生活交通確保計画案を作成したので、提出します。

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民数、 利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名				運行時間帯
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名					
23	1	現行	萩間線	相良局前	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市	菊川市	島田市		7:00～19:25
		計画	萩間線	相良本通	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	菊川市	島田市		7:00～19:25
23	2	現行	萩間線	相良局前	水呑	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市	菊川市	島田市		6:28～16:30
		計画	萩間線	相良本通	水呑	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	菊川市	島田市		6:28～16:30
23	3	現行	勝間田線	静波海岸入 口	勝間	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市	島田市			6:20～17:28
		計画	勝間田線	静波海岸入 口	勝間	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	島田市			6:20～17:28
23	4	現行	勝間田線	静波海岸入 口	勝間	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市	島田市			6:42～15:45
		計画	勝間田線	静波海岸入 口	勝間	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	島田市			6:42～15:45
23	5	現行	勝間田線	榛原総合 病院	勝間	坂下	通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市				7:27～
		計画	勝間田線	榛原総合 病院	勝間	坂下	通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市				7:27～
23	6	現行	鬼女・菅山線	菅山原	須々木入口	相良庁舎	通学等の生活交通(多くが小学 生の通学利用者)	自主運行バス	牧之原市	牧之原市				7:00～
		計画	鬼女・菅山線	菅山原	須々木入口	相良庁舎	通学等の生活交通(多くが小学 生の通学利用者)	自主運行バス		牧之原市				7:00～
23	7	現行	相良御前崎線	御前崎海洋 センター	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市	御前崎市			6:24～19:32
		計画	相良御前崎線	御前崎海洋 センター	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	御前崎市			6:24～19:32
23	8	現行	相良浜岡線	浜岡営業所	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市	御前崎市			6:02～21:45
		計画	相良浜岡線	浜岡営業所	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	御前崎市			6:02～21:45

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民数、 利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名				運行時間帯
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名					
23	9	現行	相良浜岡線	御前崎総合 病院	地頭方辻	相良局前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市	御前崎市			6:30～17:45
		計画	相良浜岡線	御前崎総合 病院	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	御前崎市			6:30～17:45
23	10	現行	デマンド乗合タク シーさかべ号	坂部区と牧之原市内及び吉田町との 区域運行			坂部区に居住する75歳以上の 者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー(株)	牧之原市				8:30～17:00
		計画	デマンド乗合タク シーさかべ号	坂部区と牧之原市内及び吉田町との 区域運行			坂部区に居住する75歳以上の 者等の通院等の生活交通	乗合タクシー		牧之原市				8:30～17:00
23	11	現行	デマンド乗合タク シーかつまた号	勝間田区と牧之原市内との区域運行			勝間田区に居住する75歳以上 の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー(株)	牧之原市				8:30～17:00
		計画	デマンド乗合タク シーかつまた号	勝間田区と牧之原市内との区域運行			勝間田区に居住する75歳以上 の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー		牧之原市				8:30～17:00
23	12	現行	デマンド乗合タク シーすげやま・は ぎま号	菅山区、萩間地区と牧之原市内との 区域運行			菅山区、萩間地区に居住する 75歳以上の者等の通院等の生 活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市				8:15～17:00
		計画	デマンド乗合タク シーすげやま・は ぎま号	菅山区、萩間地区と牧之原市内との 区域運行			菅山区、萩間地区に居住する 75歳以上の者等の通院等の生 活交通	乗合タクシー		牧之原市				8:15～17:00
23	13	現行	デマンド乗合バ スマキのはら号	牧之原地区と牧之原市内及び菊川 市との区域運行			牧之原地区に居住する75歳以 上の者等の通院等の生活交通	自主運行バス	牧之原市	牧之原市				8:15～13:30
		計画	デマンド乗合バ スマキのはら号	牧之原地区と牧之原市内及び菊川 市との区域運行			牧之原地区に居住する75歳以 上の者等の通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市				8:15～13:30
23	14	現行	デマンド乗合タク シーじとうがた号	地頭方地区と牧之原市内との区域運 行			地頭方地区に居住する75歳以 上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市				8:30～17:00
		計画	デマンド乗合タク シーじとうがた号	地頭方地区と牧之原市内との区域運 行			地頭方地区に居住する75歳以 上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー		牧之原市				8:30～17:00
23	15	現行	—	—	—	—	—	—	—	—				—
		計画	(仮)榛原デマン ド乗合タクシー	榛原市街地の区域運行			榛原市街地に居住する75歳以 上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー		牧之原市				未定
23	16	現行	—	—	—	—	—	—	—	—				—
		計画	(仮)相良デマン ド乗合タクシー	相良市街地の区域運行			相良市街地に居住する75歳以 上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー		牧之原市				未定

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策	継続 協議
23	1	現行	21.3	7.6	2.0	15.2	119,109.6	—	57,244	10,586	46,658		46,658	県単独		
		計画	21.3	7.6	2.0	15.2	119,152.2	—	58,137	10,578	47,559		47,559	〃		
23	2	現行	24.1/24.3	1.6	2.3	3.6	29,161.0	—	14,015	2,591	11,424		11,424	県単独		
		計画	24.1/24.3	1.6	2.3	3.6	29,282.0	—	14,288	2,599	11,689		11,689	〃		
23	3	現行	15.8	3.2	1.2	3.8	37,841.0	—	25,489	2,429	23,060		23,060	県単独		
		計画	15.8	3.2	1.2	3.8	37,856.8	—	25,542	2,428	23,114		23,114	〃		
23	4	現行	16.9/17.1	0.6	1.2	0.7	8,194.0	—	5,520	526	4,994		4,994	県単独		
		計画	16.9/17.1	0.6	1.2	0.7	8,228.0	—	5,552	527	5,025		5,025	〃		
23	5	現行	10.5	0.2	1.2	0.2	2,142.0	—	1,443	137	1,306		1,306	県単独		
		計画	10.5	0.2	1.2	0.2	2,142.0	—	1,447	137	1,310		1,310	〃		
23	6	現行	11.9	0.8	1.2	0.9	7,497.0	—	5,157	376	4,781		4,781	県単独		
		計画	11.9	0.8	1.2	0.9	7,497.0	—	5,157	376	4,781		4,781	〃		
23	7	現行	11.0	8.6	1.2	10.3	69,465.0	—	36,993	5,024	31,969		31,969	県単独		
		計画	11.6	8.6	1.2	10.3	73,312.0	—	44,374	5,024	39,350		39,350	〃		
23	8	現行	12.7	4.1	0.9	3.6	38,836.6	—	50,798	2,344	48,454		48,454	県単独		
		計画	13.3	4.1	0.9	3.6	40,578.3	—	54,087	2,346	51,741		51,741	〃		

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番 号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策	継続 協議
23	9	現行	15.4	5.9	1.2	7.0	66,805.2	—	50,798	4,032	46,766		46,766	県単独		
		計画	16.0	5.9	1.2	7.0	69,696.0	—	54,087	4,030	50,057		50,057	〃		
23	10	現行	—	8.0	1.4	11.2	1,647.4	—	615	172	443		443	県単独		
		計画	—	8.0	1.4	11.2	1,647.4	—	615	172	443		443	〃		
23	11	現行	—	10.0	1.3	13.0	2,782.2	—	1,017	263	754		754	県単独		
		計画	—	10.0	1.3	13.0	2,782.2	—	1,017	263	754		754	〃		
23	12	現行	—	8.0	1.7	13.6	1,700.4	—	687	227	460		460	市単独		
		計画	—	8.0	1.7	13.6	1,700.4	—	687	227	460		460	県単独		
23	13	現行	—	8.0	1.4	11.2	811.9	—	272	61	211		211	県単独		
		計画	—	8.0	1.4	11.2	811.9	—	272	61	211		211	〃		
23	14	現行	—	8.0	1.2	9.6	488.5	—	184	37	147		147	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	488.5	—	184	37	147		147	〃		
23	15	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	—	—	800	175	625		625	〃		
23	16	現行	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	—	—	800	175	625		625	〃		

※路線名欄には、系統毎に記載すること

※現行の欄には、事業者及び市町が提出した申出書及び申し出路線の現況の最終年度の数値を記入すること。

※運行形態の欄には、乗合バス、自主運行バス、乗合タクシー、スクールバス、医療バス、無料バスなどの種別を記入すること。

※運行事業者の欄には、運行形態に関わらず、実際に運行事業を行う者の事業者名又は団体名を記入すること。

※競合区間欄には、当該系統に競合する系統数、競合する区間の競合率及び総輸送量並びにキロ程を記載すること。

※競合区間のカット額は、カットの対象となる系統について、欠損額に[競合区間キロ程／系統キロ程]を乗じて得られた額を記載すること。

※平均乗車密度、輸送量、経常費用、経常収入、欠損額の計画はその算出根拠を別途添付すること。

※国庫補助対象となる系統については、前年10月～当年9月を1年度として算定した数値を記入すること。

※継続協議欄には、直近の申し出より以前に申し出を行った系統であって、協議結果が継続協議であったものについては、○を記載すること。

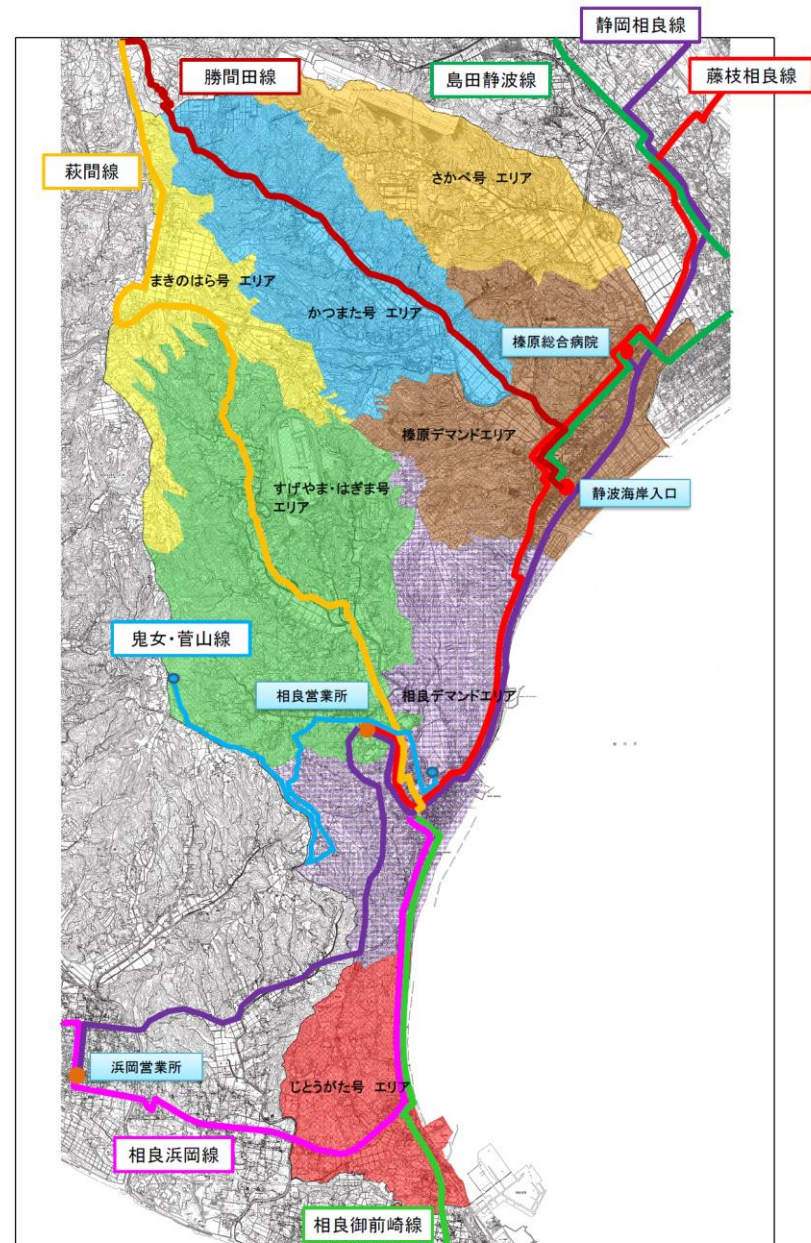
路線図

【乗合バス路線】

- 特急静岡相良線(紫)
- 藤枝相良線(赤)
- 島田静波線(緑)

【自主運行バス路線】

- 萩間線(黄)
- 勝間田線(茶)
- 鬼女・菅山線(青)
- 相良御前崎線(黄緑)
- 相良浜岡線(桃)



自主運行バス

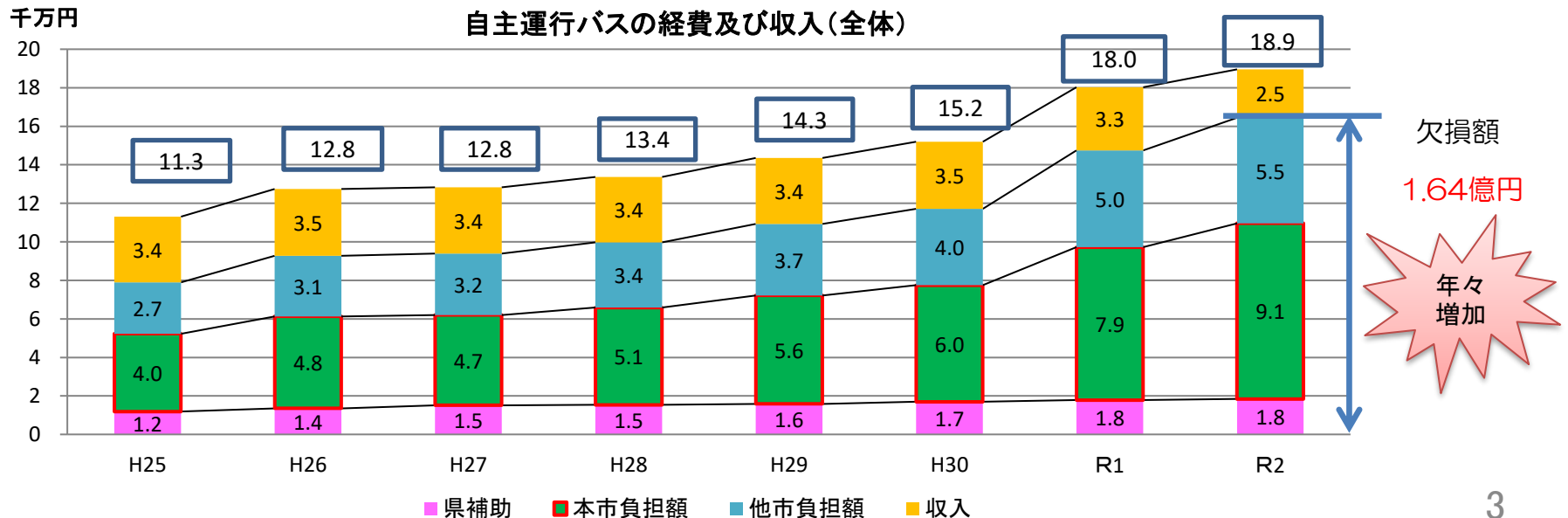
路線名	起点	終点	経路市町
萩間線	相良局前	金谷駅 (金谷小学校)	島田市・菊川市・◎牧之原市
勝間田線	静波海岸入口	金谷駅 (金谷小学校)	島田市・◎牧之原市
鬼女菅山線	菅山原	相良庁舎	牧之原市
相良御前崎線	御前崎海洋センター	相良局前	◎御前崎市・牧之原市
相良浜岡線	御前崎市民病院 (浜岡営業所)	相良局前	◎御前崎市・牧之原市

路線名	1日便数 ()は休日	乗車人数/日 (R3OD調査)	利用客中の 小学生割合	主な停留所
萩間線	21(14)	199	44%	金谷駅、金谷小学校、相良局前
勝間田線	10(6)	51	70%	金谷駅、金谷小学校、静波海岸入口
鬼女・菅山線	3(0)	27	100%	菅山原、相良庁舎
相良御前崎線	19(14)	66	12%	相良局前、御前崎海洋センター
相良浜岡線	24(13)	78	5%	相良局前、浜岡営業所、御前崎総合病院

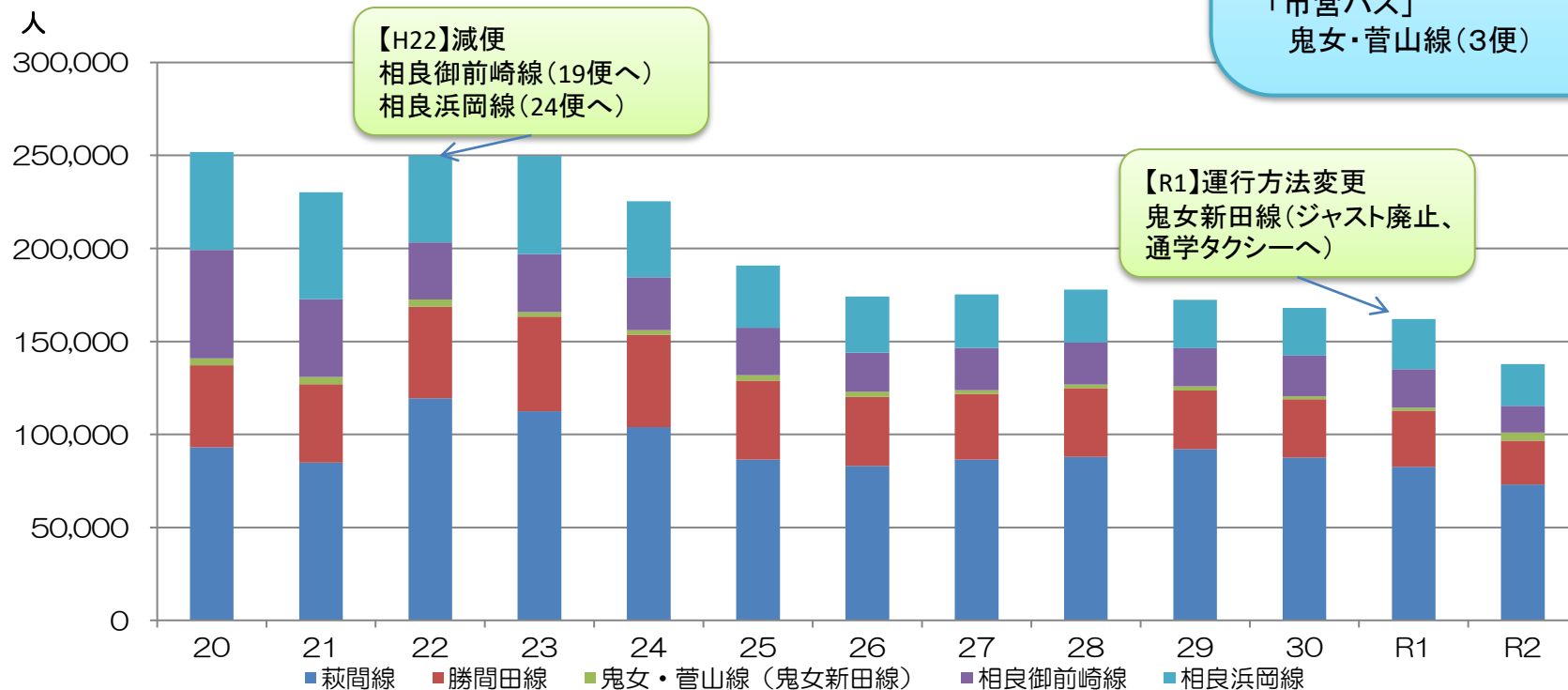
※◎印は、委託等の事務を行う市。

運行に関する経費(令和2年度実績)

路線名	委託金額	運賃収入	欠損額	市実質負担額
萩間線	67,914,000	12,225,854	55,688,146	30,581,979
勝間田線	32,043,000	2,773,100	29,269,900	17,484,799
鬼女新田線	3,809,200	299,245	3,509,955	3,509,955
相良御前崎線	36,542,000	3,642,336	32,899,664	18,414,027
相良浜岡線	49,236,000	6,214,437	43,021,563	21,212,010
計	189,544,200	25,154,972	164,389,228	91,202,770

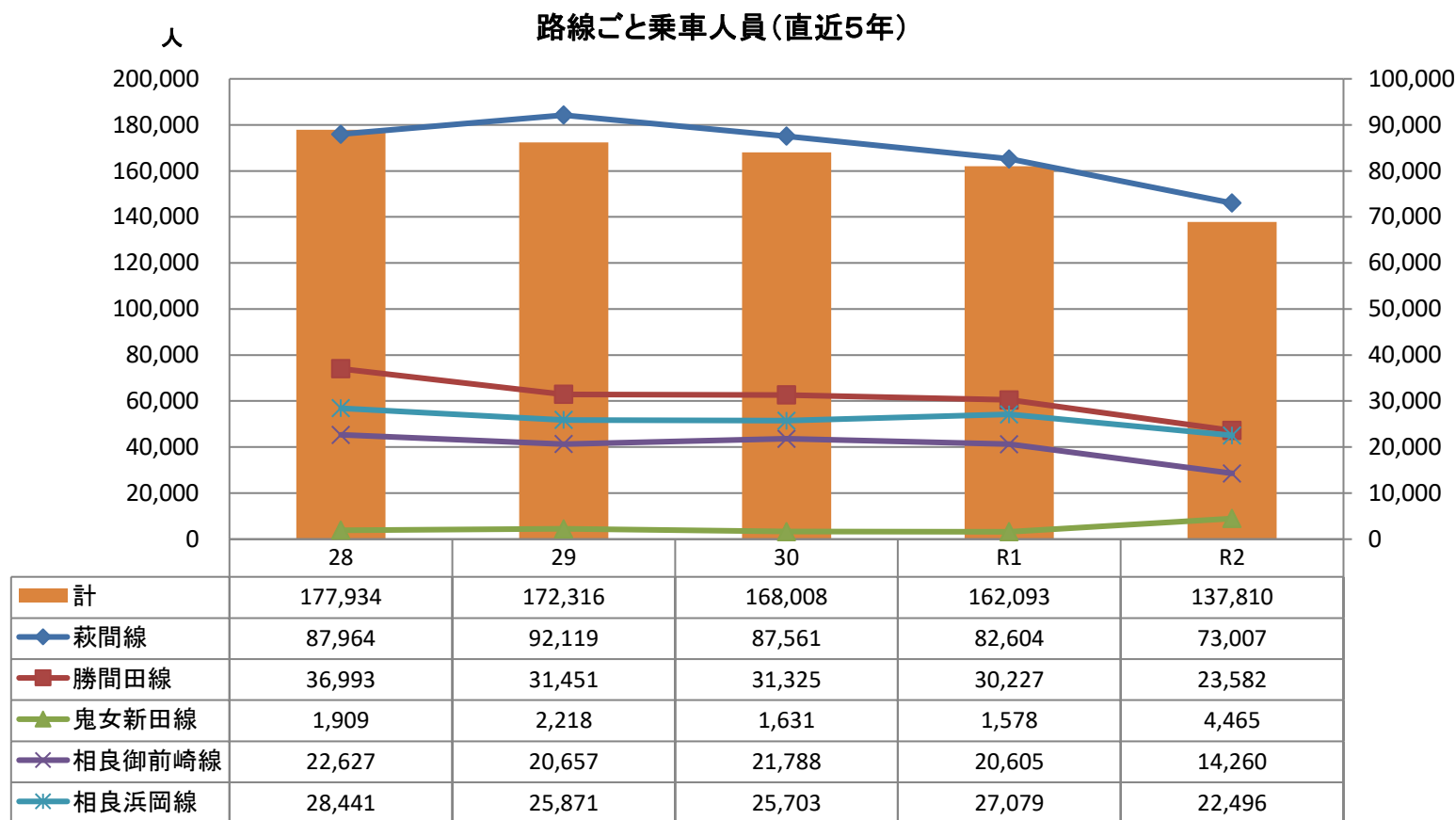


乗車人員の推移

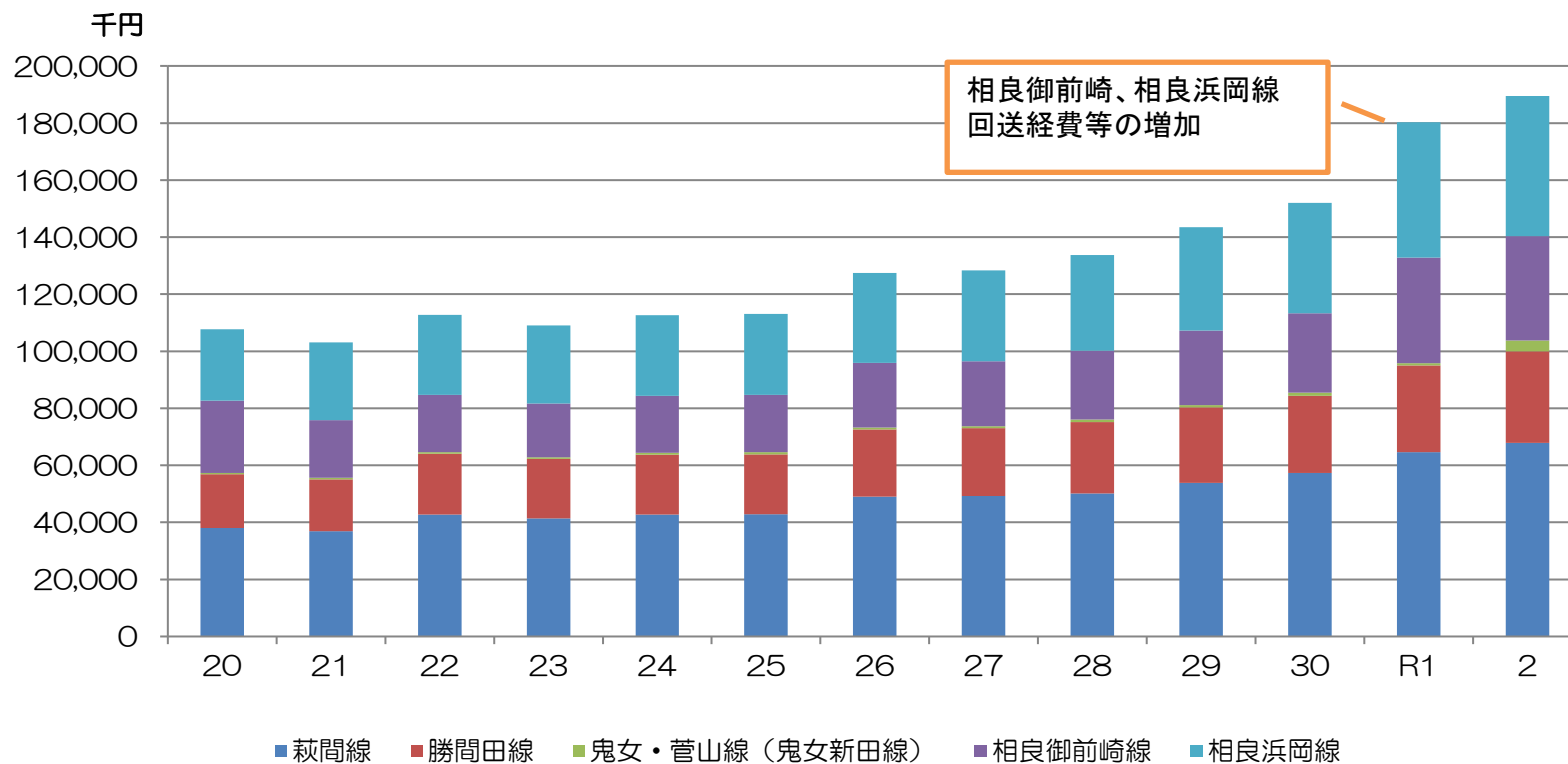


全体的に減少傾向にある。
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に減少した。
(前年比85%)

自主運行バスの乗車人員(年間)

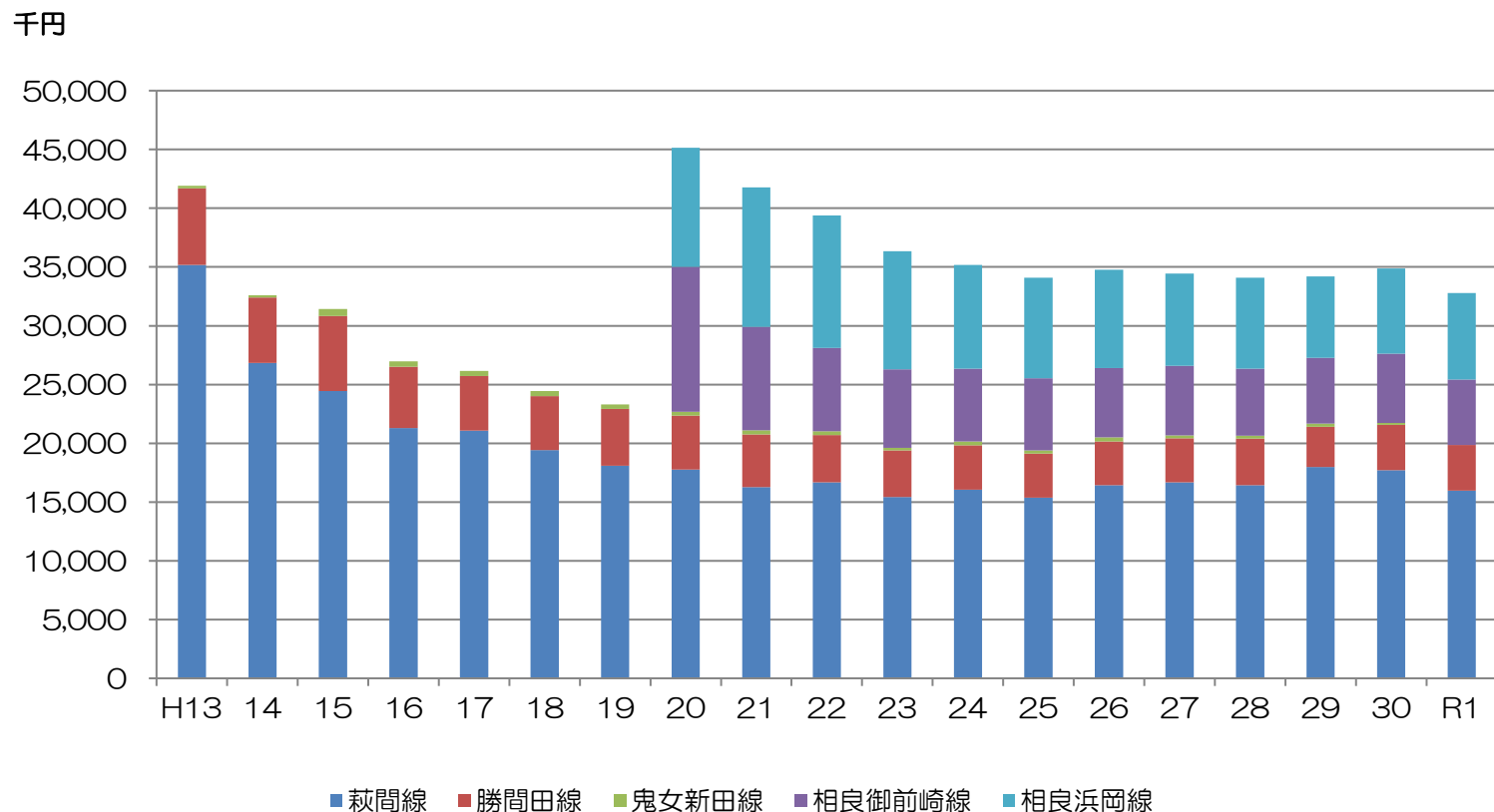


運行経費の推移



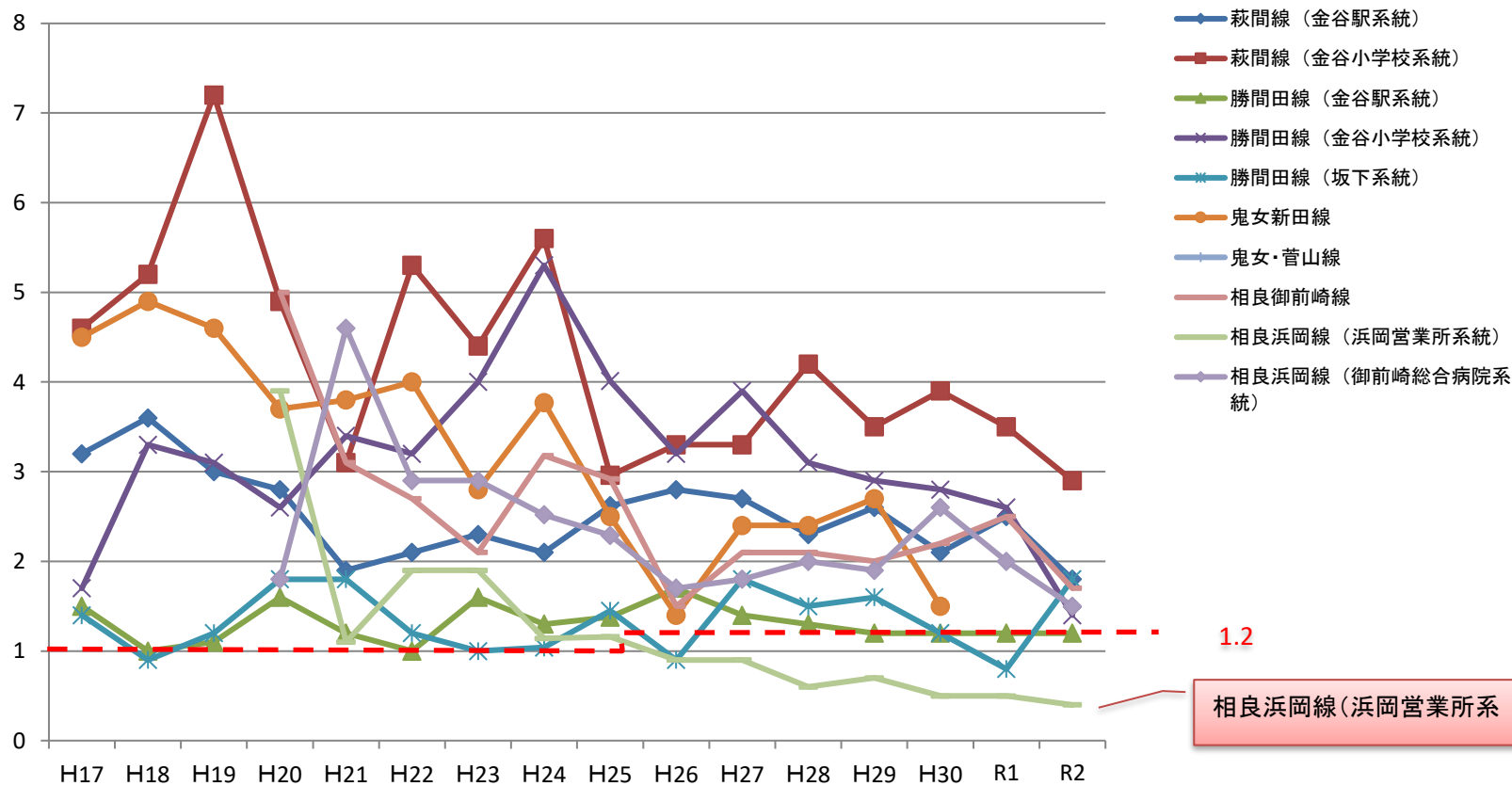
経費は年々上昇している……平成20年の約2倍
 要因は、運転手不足への待遇改善経費の増加、燃料費の変動
 ジャストラインのキロ当たり経費の変動が大きく影響する。

運賃収入の推移

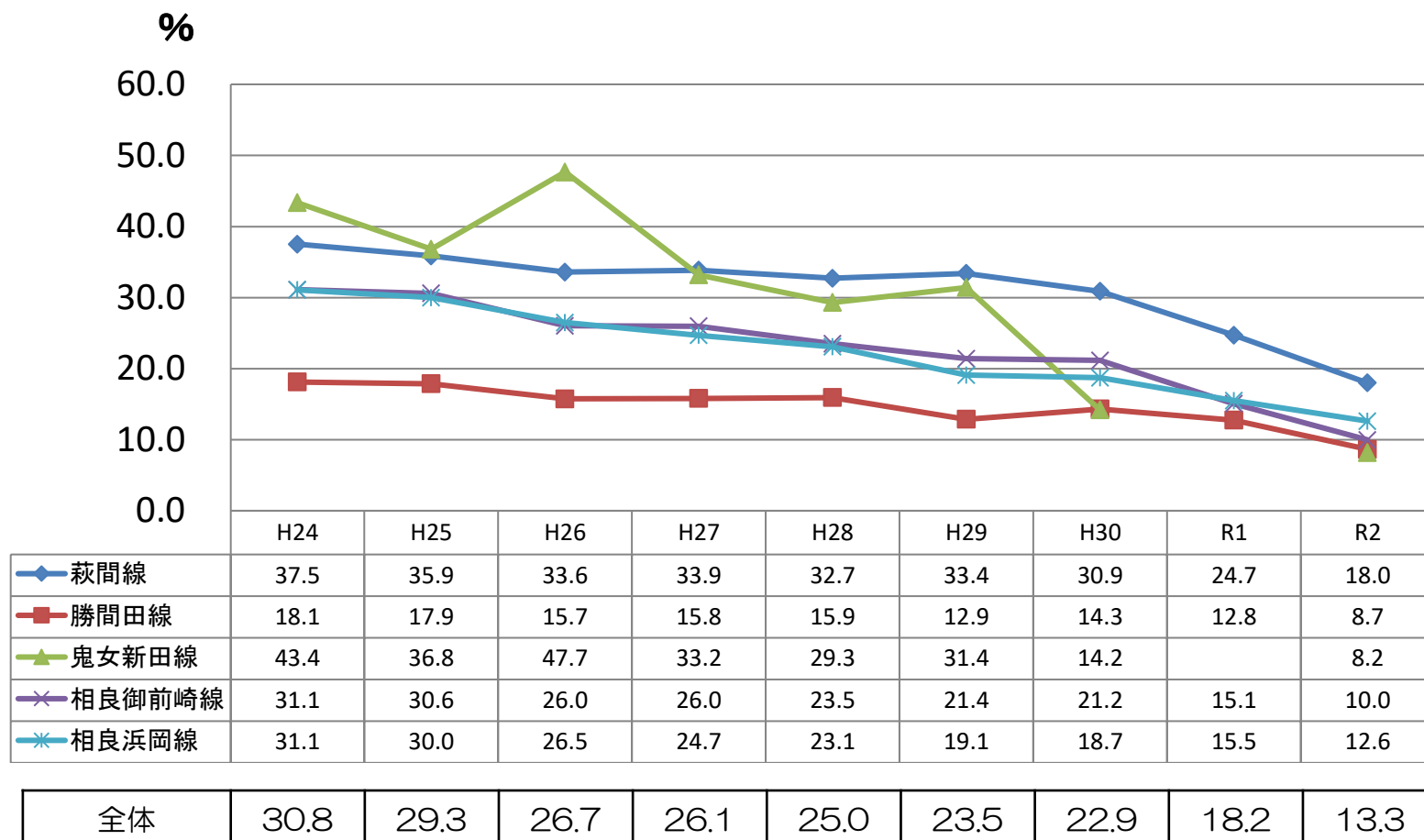


運賃収入は、10年前と比較すると21%減少しているが、直近5年で見ると5%の減少となっている。

平均乗車密度(OD調査結果)



収支率

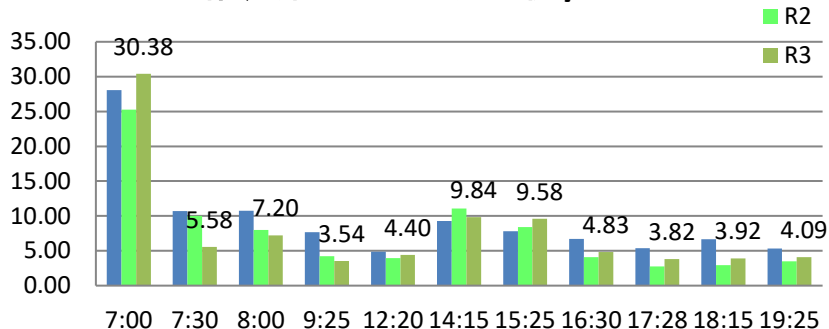


令和2年度は運賃収入は減少と、運行経費の上昇が大きく影響している。

萩間線

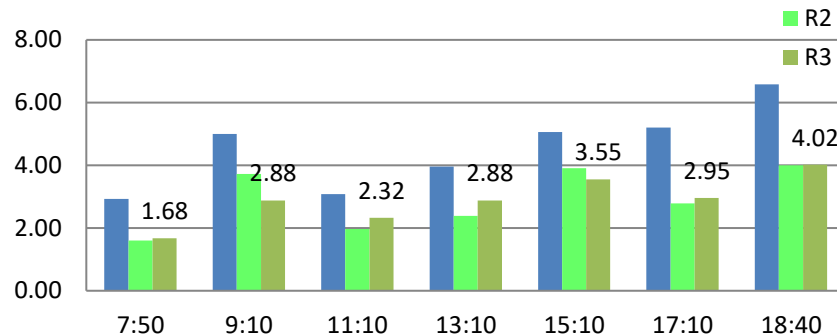
便毎の日平均利用者数(4月から9月まで)

相良行 平日(11便/日)



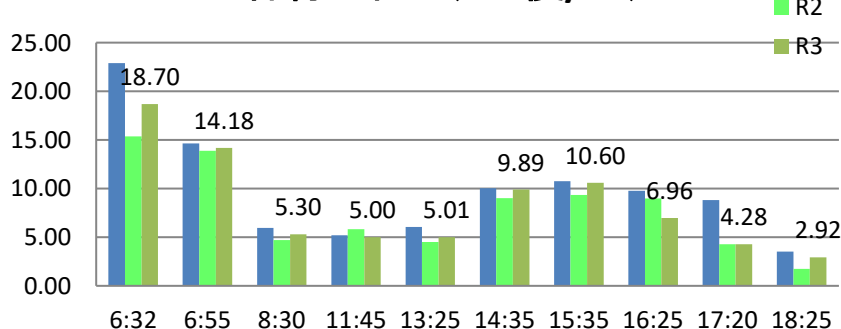
R1:103.25人/日
R2:84.23人/日
R3:87.19人/日(R1比 16.06人/日 84.4%)

相良行 土日祝日(7便/日)



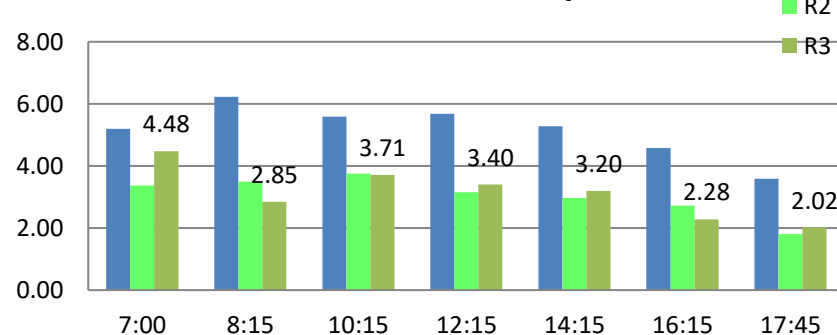
R1:31.79人/日
R2:20.37人/日
R3:20.29人/日(△11.5人/日 63.8%)

金谷行 平日(10便/日)



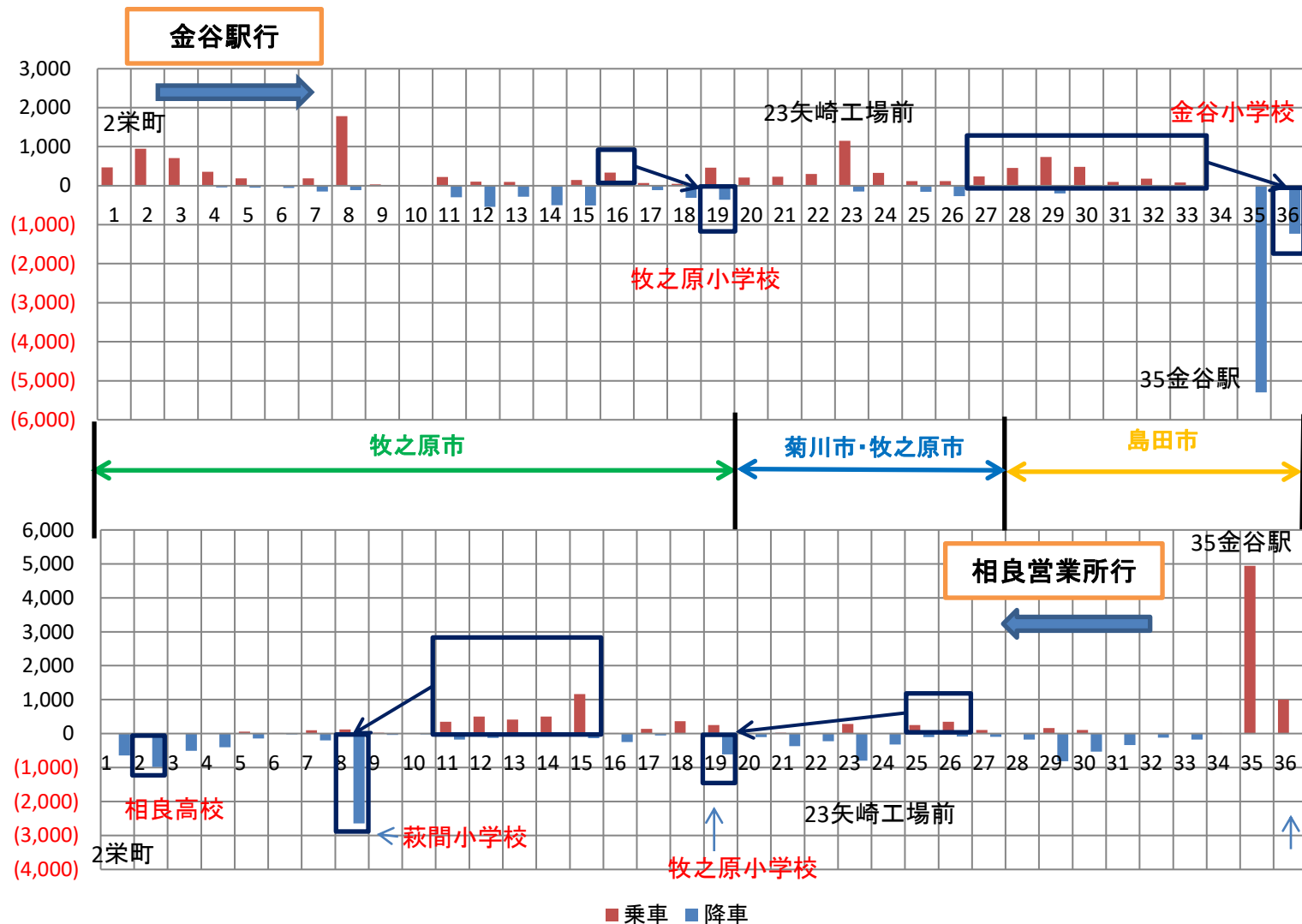
R1:97.69人/日
R2:77.69人/日
R3:82.84人/日(△14.85人/日 84.8%)

金谷行 土日祝日(7便/日)



R1:36.14人/日
R2:21.26人/日
R3:21.92人/日(△14.22人/日 60.6%)

萩間線(4～9月までの実績)



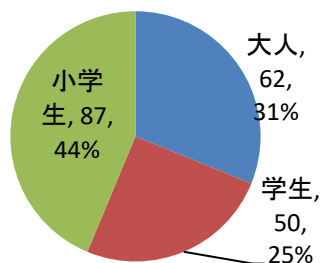
- | | |
|----|----------|
| 1 | 相良営業所 |
| 2 | 栄町 |
| 3 | 大原 |
| 4 | 菅山入口 |
| 5 | 逆川 |
| 6 | 松本 |
| 7 | 女神 |
| 8 | JA萩間支店 |
| 9 | 中西 |
| 10 | 和田 |
| 11 | 大興寺前 |
| 12 | さがら子生れ温泉 |
| 13 | 西萩間上 |
| 14 | 東萩間下 |
| 15 | 東萩間 |
| 16 | 水呑 |
| 17 | 萩之原SA入口 |
| 18 | 大曲 |
| 19 | 萩之原小学校 |
| 20 | 仁王辻 |
| 21 | 中原 |
| 22 | 萩之原中央 |
| 23 | 矢崎工場前 |
| 24 | 茶業研究センター |
| 25 | 六本松下 |
| 26 | 六本松 |
| 27 | 倉沢入口 |
| 28 | 猪土居南 |
| 29 | 猪土居 |
| 30 | 金谷茶業研究拠点 |
| 31 | JA萩之原支店 |
| 32 | 二軒家原 |
| 33 | 萩之原公園前 |
| 34 | 金谷南町 |
| 35 | 金谷駅前 |
| 36 | 金谷小学校 |

【OD調査 結果】 令和3年

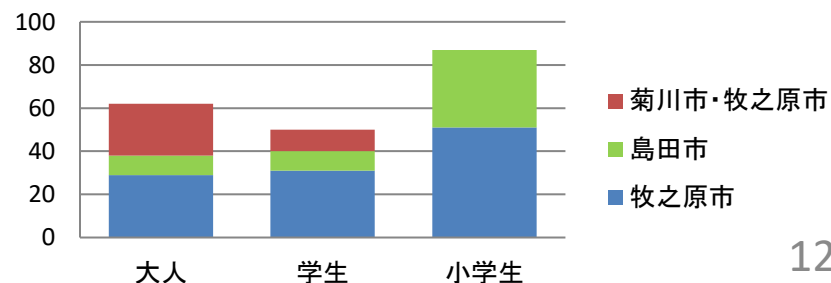
バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	29(12/17)	31(15/16)	51(21/30)	111(48/63)
			萩小38(14/24) 牧小13(7/6)	学生74.3%
菊川市・ 牧之原市	24(14/10)	10(4/6)	0(0/0)	34(18/16)
				学生8.3%
島田市	9(4/5)	9(6/3)	36(15/21)	54(25/29)
			金小36	学生80%
計	62(30/32)	50(25/25)	87(36/51)	199(91/108)
			萩小38、牧小13 金小36	学生68.8%

※表内()書きは(金谷行/相良行)
※バス停所在地による利用者

各区分の比率



各市の利用者



【路線の特性】

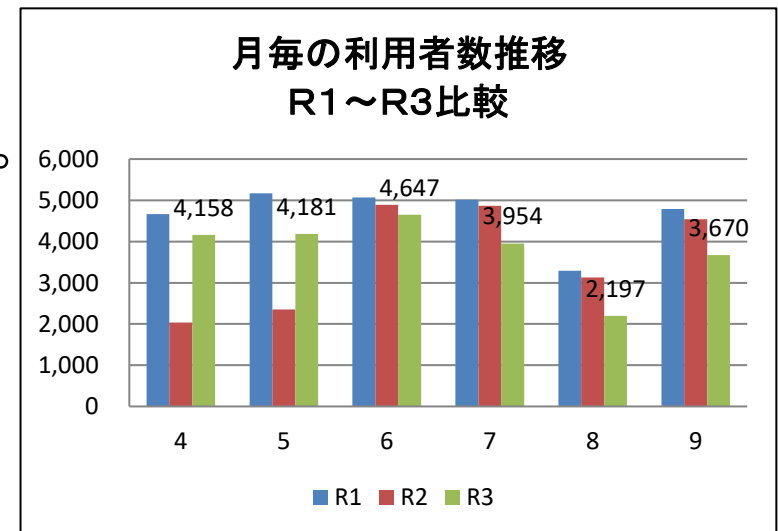
通勤・通学で利用がされている路線

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、JA萩間支店、矢崎工場前、金谷駅前、金谷小学校となっている。
- ・利用者のうち、小学生（金谷小、牧之原小、萩間小）が43%を占める
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

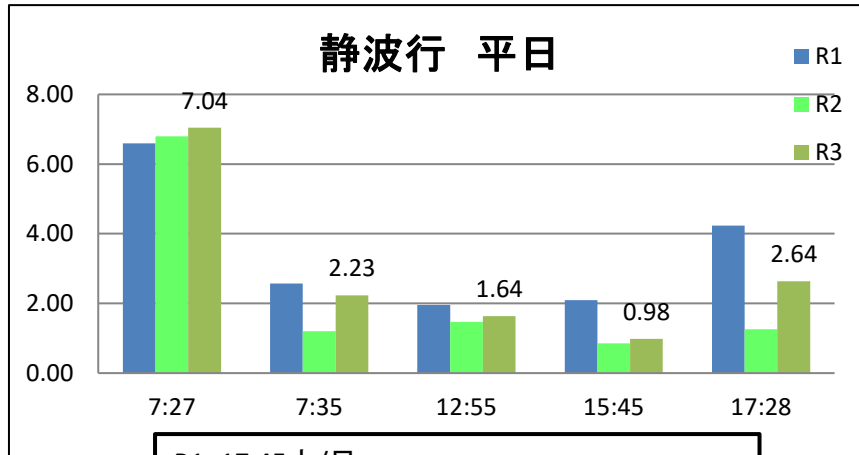
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は28千人
R2、R3は22千人で6千人減少している。
- ・R3はR2と同程度であるが、R2の緊急事態宣言での落ち込みを考えると、回復しきれていない状況
- ・R1に比べ全体的に利用者が減少している。

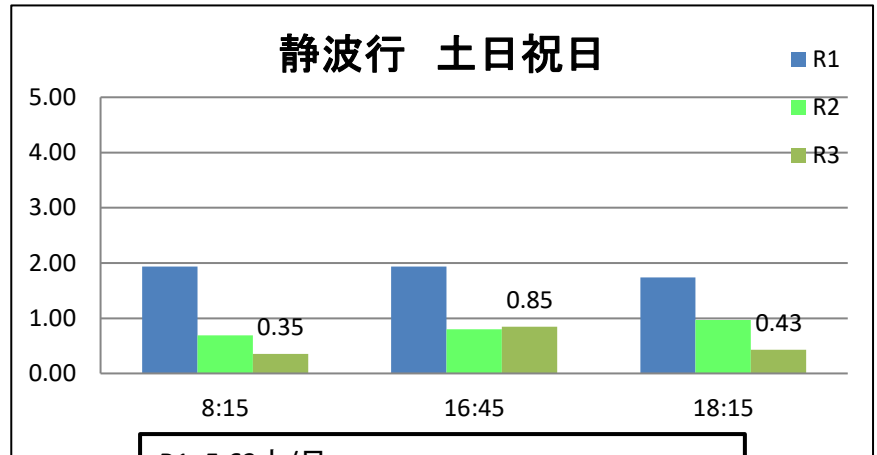


勝間田線

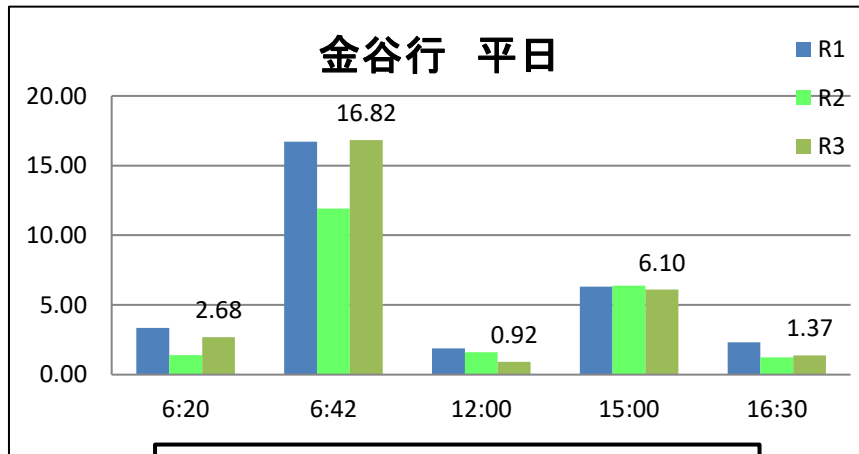
便毎の日平均利用者数(4月から9月まで)



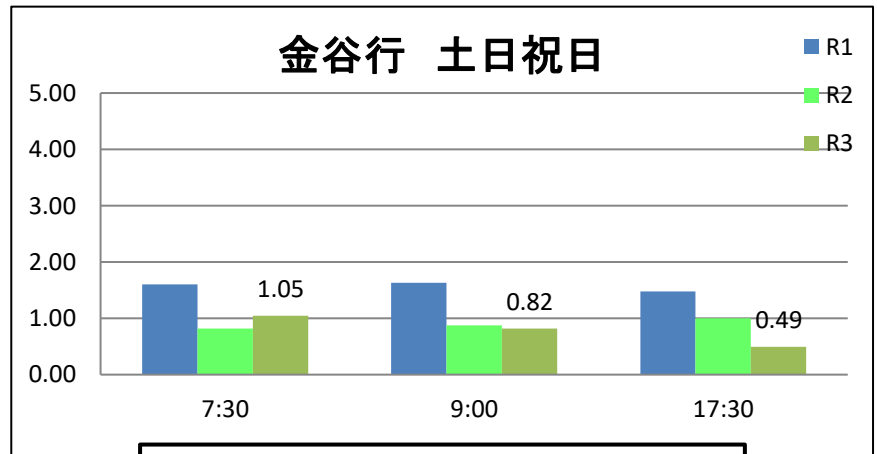
R1: 17.45人/日
R2: 11.58人/日
R3: 14.53人/日 (R1比 $\Delta 2.92$ 人/日 83.3%)



R1: 5.62人/日
R2: 2.46人/日
R3: 1.62人/日 ($\Delta 4.00$ 人/日 28.8%)

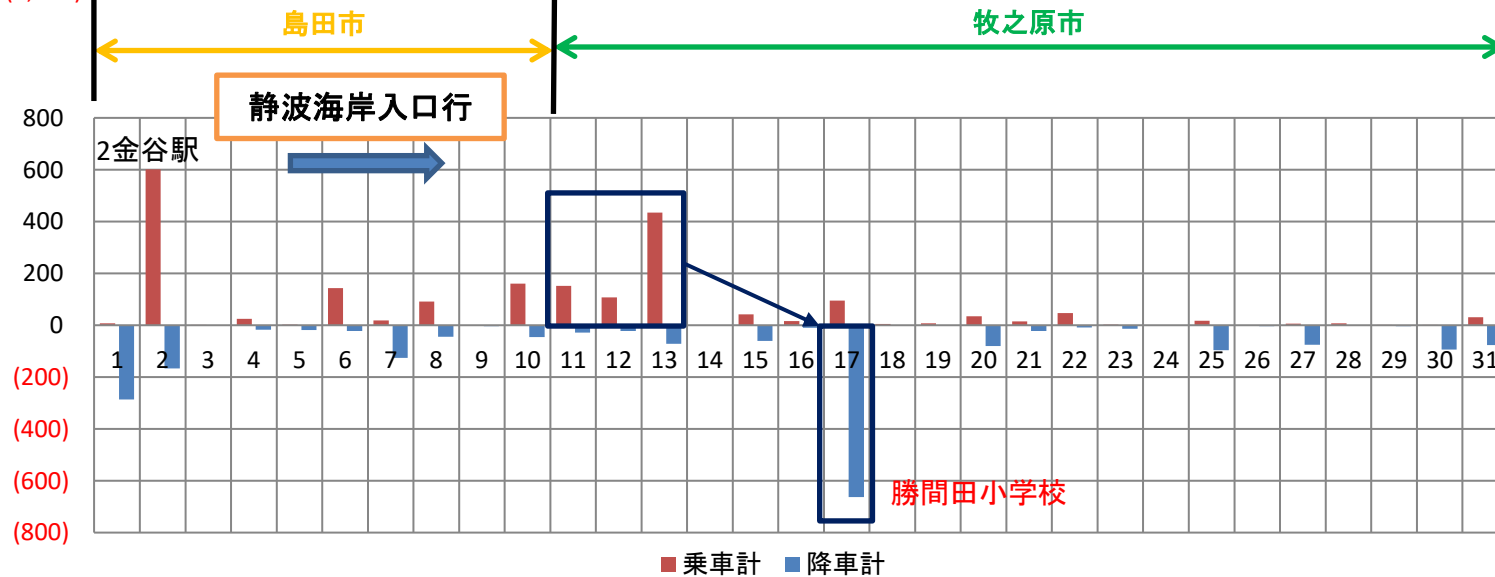
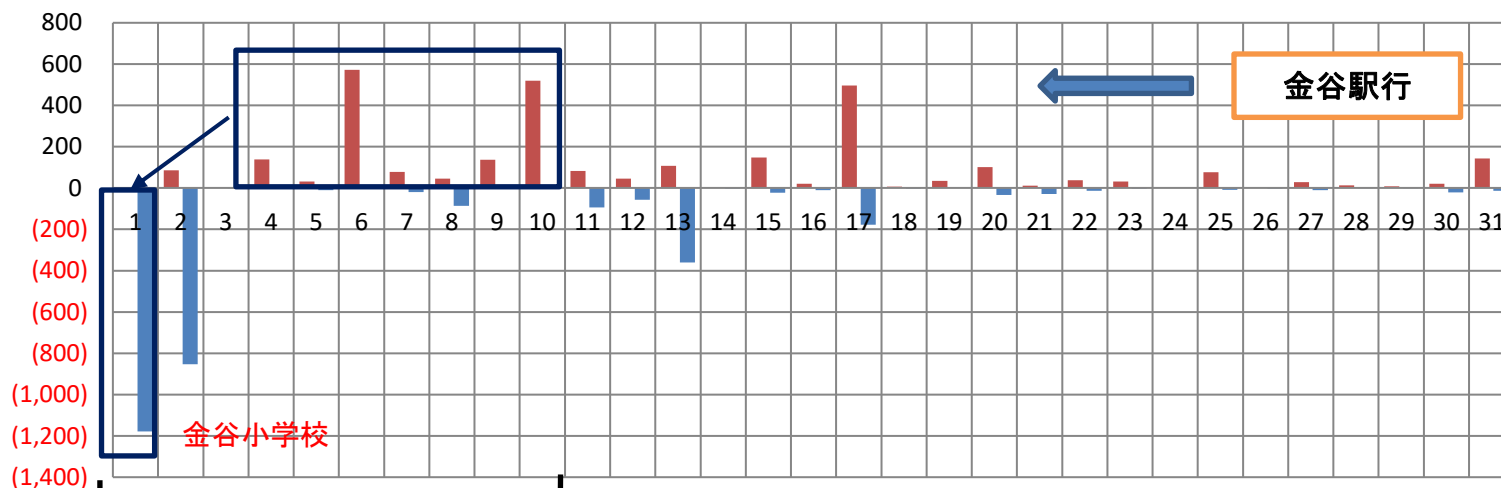


R1: 30.56人/日
R2: 22.52人/日
R3: 27.90人/日 ($\Delta 2.66$ 人/日 91.3%)



R1: 4.71人/日
R2: 2.69人/日
R3: 2.35人/日 ($\Delta 2.36$ 人/日 49.9%)

勝間田線(4～9月までの実績)



停留所 No.	停留所名称
1	金谷小学校
2	金谷駅前
3	金谷南町
4	牧之原公園前
5	二軒家原
6	J A 牧之原支店
7	野菜茶業研究所
8	猪土居
9	切山原
10	上切山
11	坂下
12	切中
13	中島
14	陽光院前
15	最明寺
16	智生寺
17	勝間
18	勝間学校前
19	法士
20	法士下
21	三栗口
22	中
23	榛原中学前
24	仁田口
25	内山
26	榛原総合病院
27	静波二丁目
28	榛原高校入口
29	静波三丁目
30	静波四丁目
31	静波海岸入口

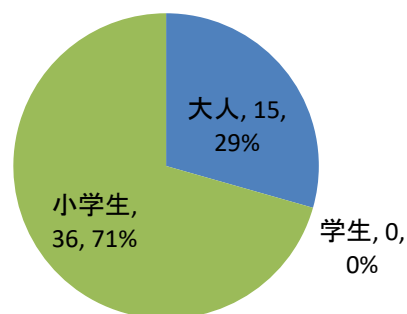
【OD調査 結果】 令和3年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	6(4/2)	0(0/0)	13(3/10)	19(7/12)
			勝間田小13	学生68%
島田市	9(6/3)	0(0/0)	23(22/1)	32(28/4)
			金谷小23	学生72%
計	15(10/5)	0(0/0)	36(25/1)	51(35/16)
			勝間田小13 金谷小23	学生71%

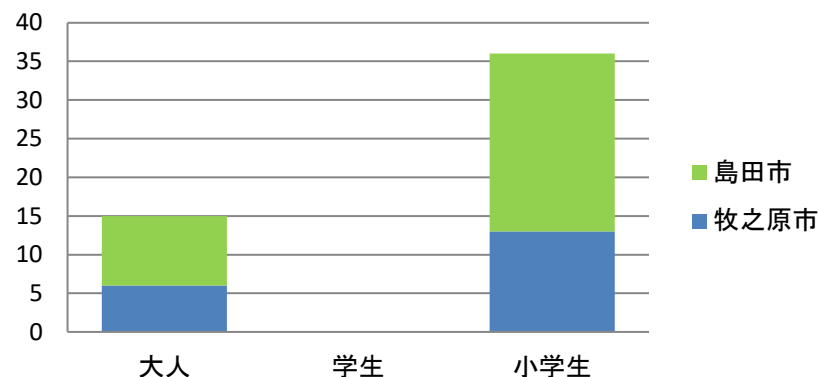
※表内()書きは(金谷行/静波行)

※バス停所在地による利用者

各区分の比率



各市の利用者



【路線の特性】

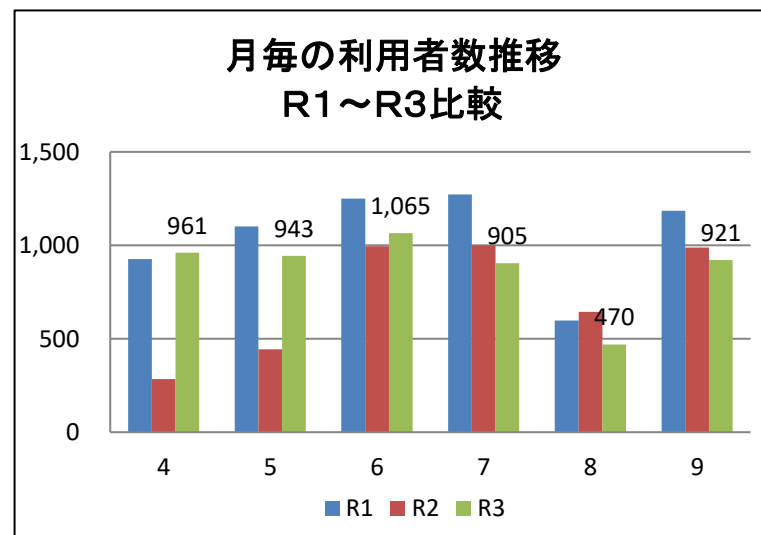
通学(特に小学生)の利用が多い路線

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、勝間、上切山、JA牧之原支店、金谷駅前、金谷小学校となっている。
- ・利用者のうち、小学生(金谷小、勝間田小)が7割を占める。
- ・金谷小学校の生徒は、朝は利用するが、帰りは児童クラブ等で萩間線の利用、保護者の送迎により帰宅している。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

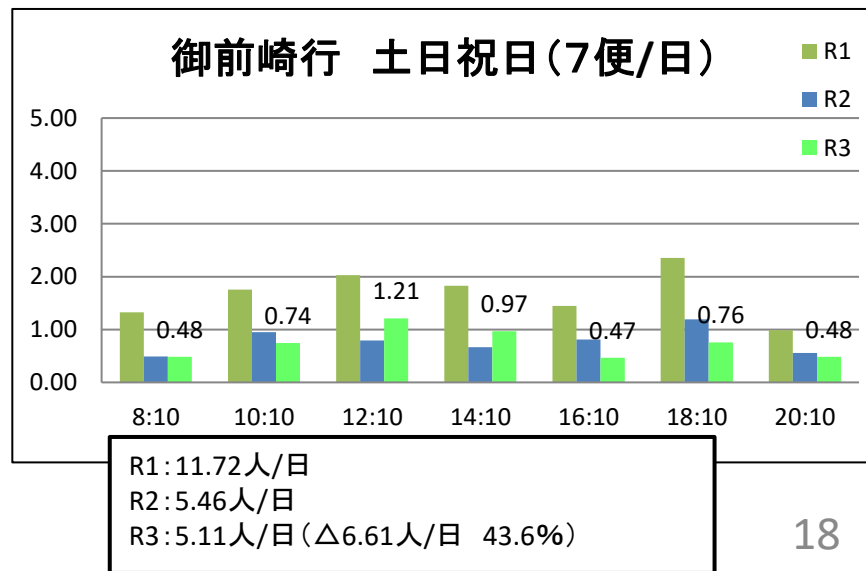
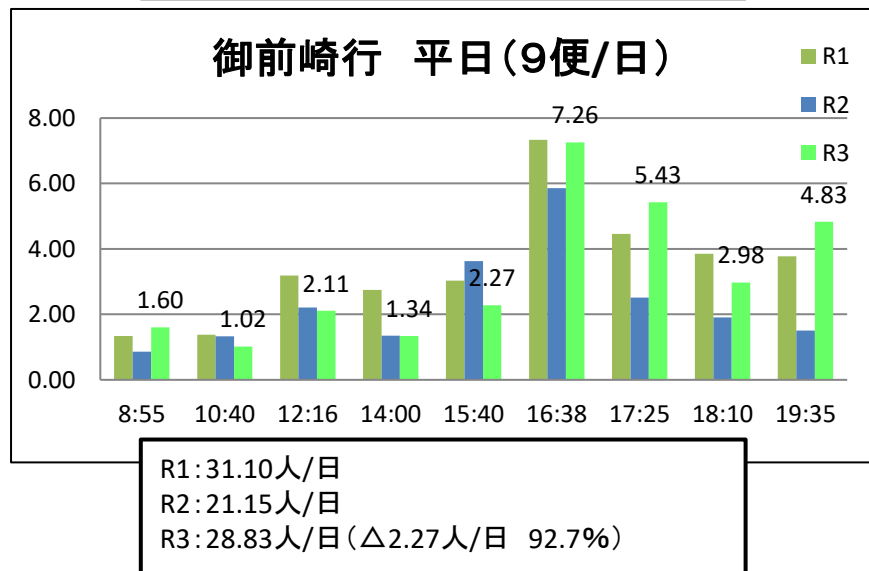
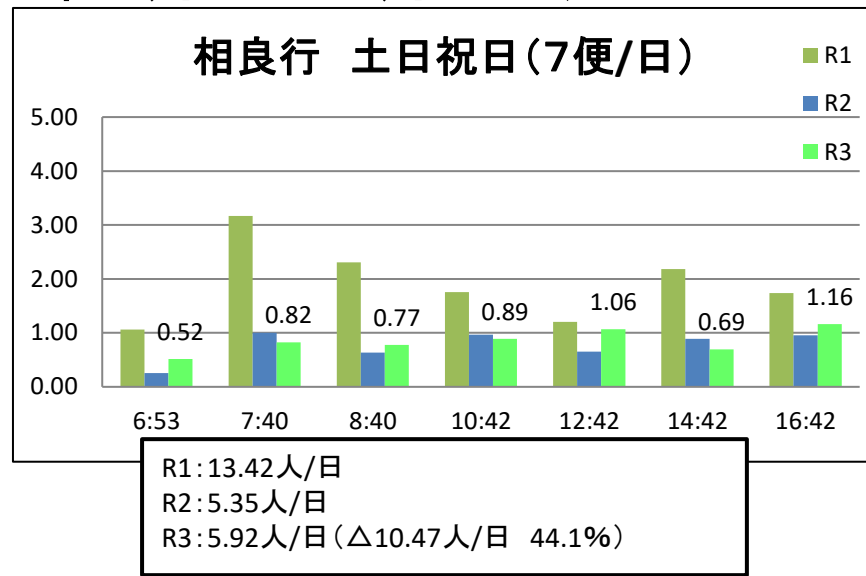
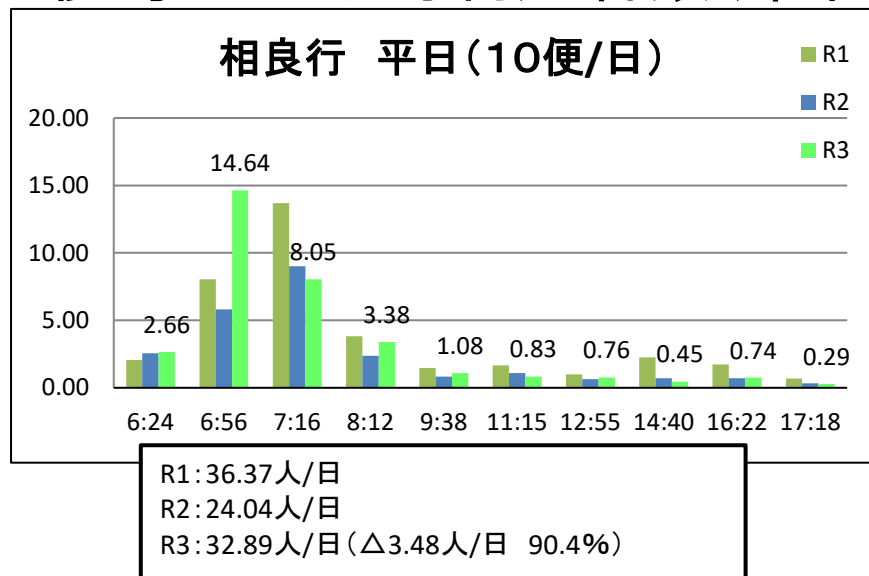
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は6.3千人、R2は4.3千人、R3は5.2千人となっている。
- ・R3はR2よりも増加しているが、R1に比べ全体的に利用者が減少している。

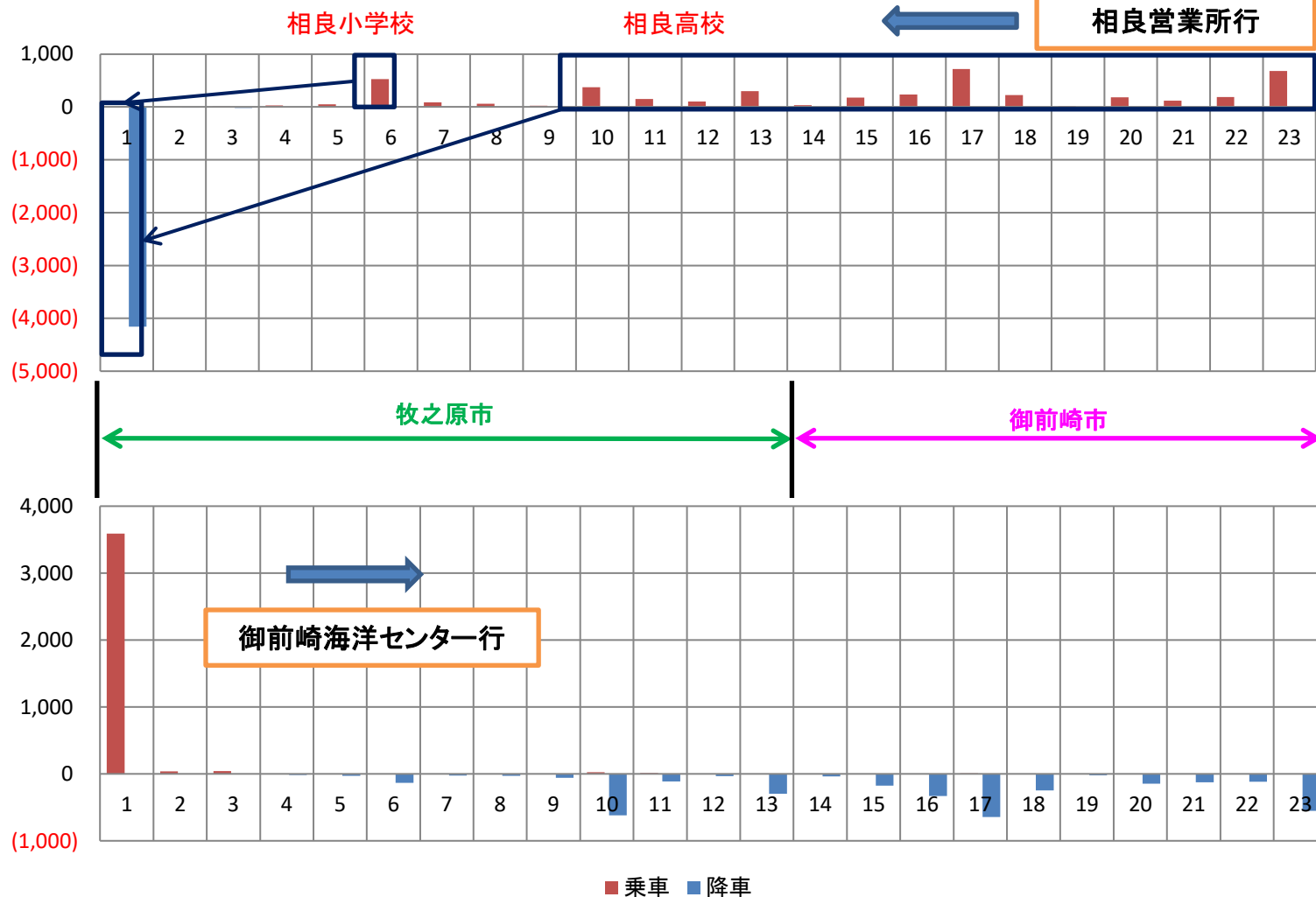


相良御前崎線

便毎の日平均利用者数(令和2年4月から9月まで)



相良御前崎線(4～9月までの実績)



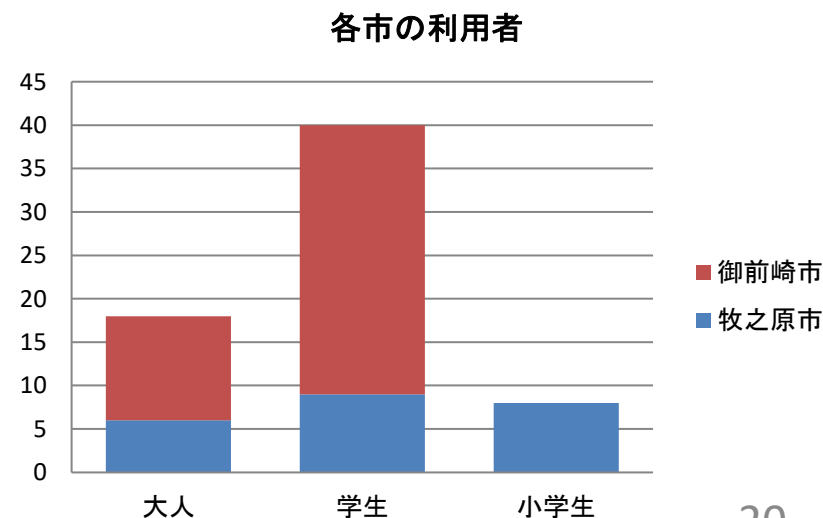
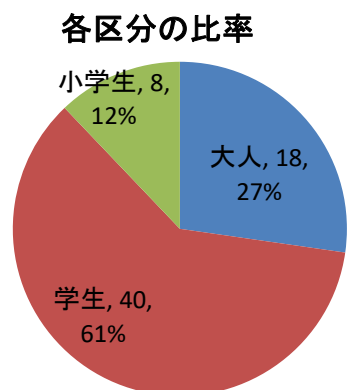
停留所 No.	停留所名称
1	相良営業所
2	波津東
3	波津西
4	須々木海岸
5	須々木
6	地代口
7	落居
8	落居南
9	地頭方海岸
10	地頭方辻
11	新庄
12	地頭方魚港入口
13	遠渡
14	北新谷
15	新谷
16	すすき原
17	御前崎支所前
18	女岩入口
19	西側
20	御前崎小学校前
21	大山
22	港入口
23	御前崎海洋センター

【OD調査 結果】 令和2年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	6(3/3)	9(7/2)	8(7/1)	23(17/6)
				学生73.9%
御前崎市	12(4/8)	31(18/13)	0(0/0)	43(22/21)
				学生72.1%
計	18(7/11)	40(25/15)	8(7/1)	66(39/27)
				学生72.7%

※表内()書きは(相良行/御前崎行)

※バス停所在地による利用者



【路線の特性】

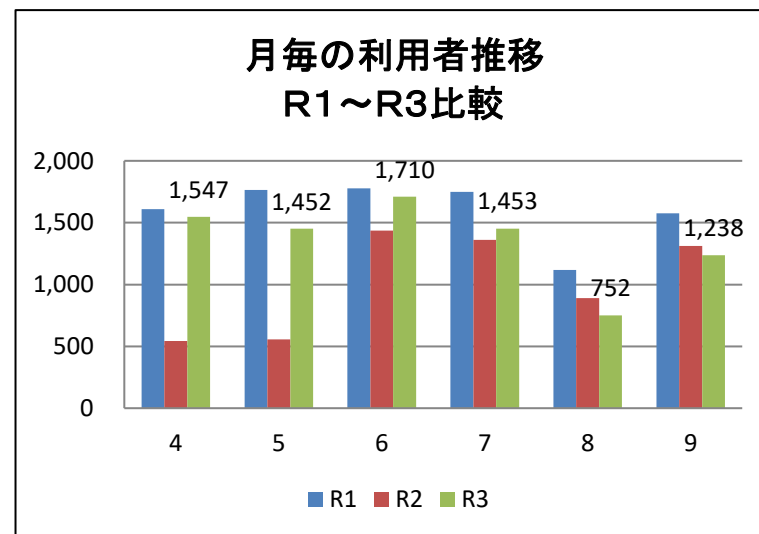
通学(特に高校生)の利用が多い路線

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、御前崎海洋センター、御前崎支所前、相良局前となっている。
- ・高校生と相良小学校生(地代口)の利用が多い。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

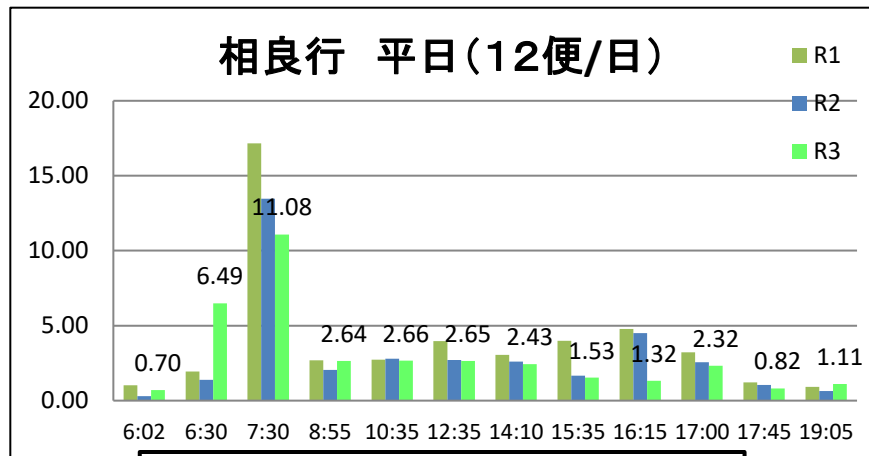
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は9.6千人 R2は6.1千人、R3は8.1千人となっている。
- ・R3はR2よりも増加しているが、R1に比べ全体的に利用者が減少している。

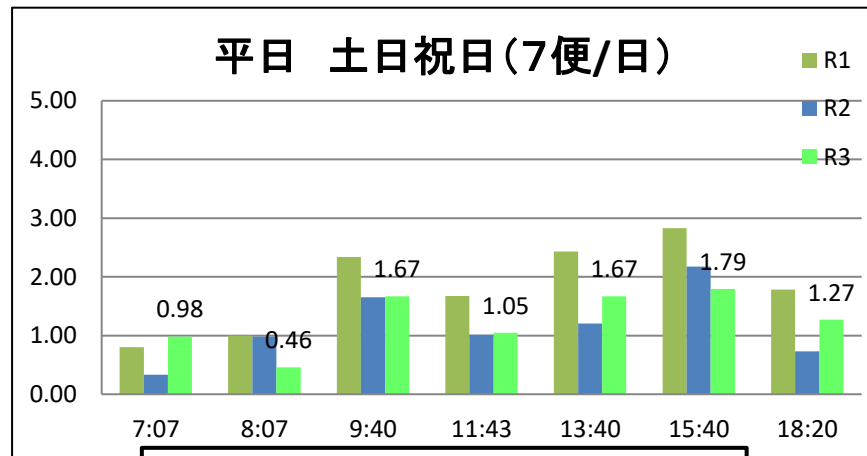


相良浜岡線

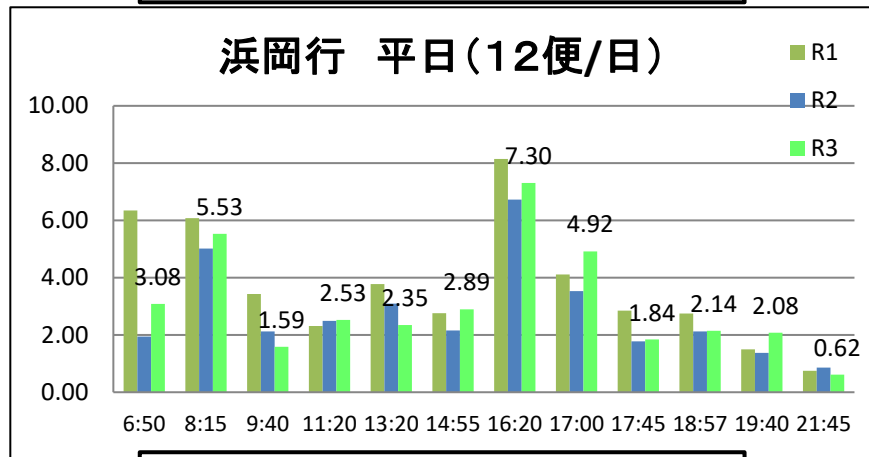
便毎の日平均利用者数(4月から9月まで)



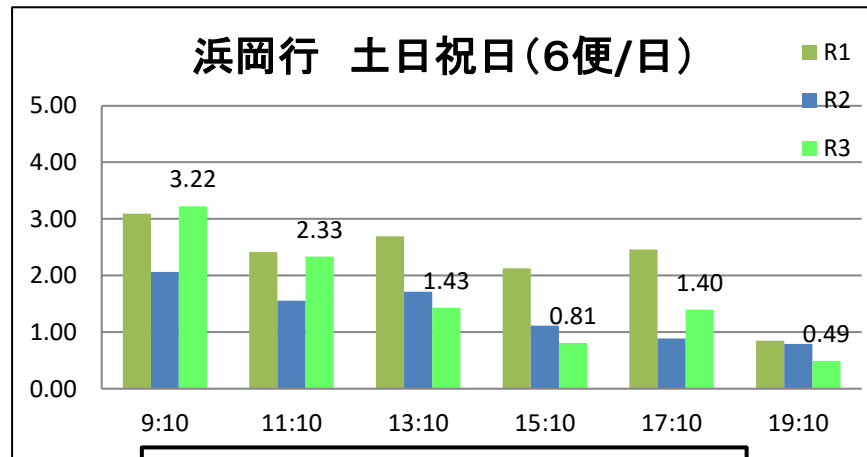
R1: 46.65人/日
R2: 36.27人/日
R3: 35.73人/日 (△10.92人/日 76.6%)



R1: 12.38人/日
R2: 7.85人/日
R3: 8.89人/日 (△3.49人/日 71.8%)

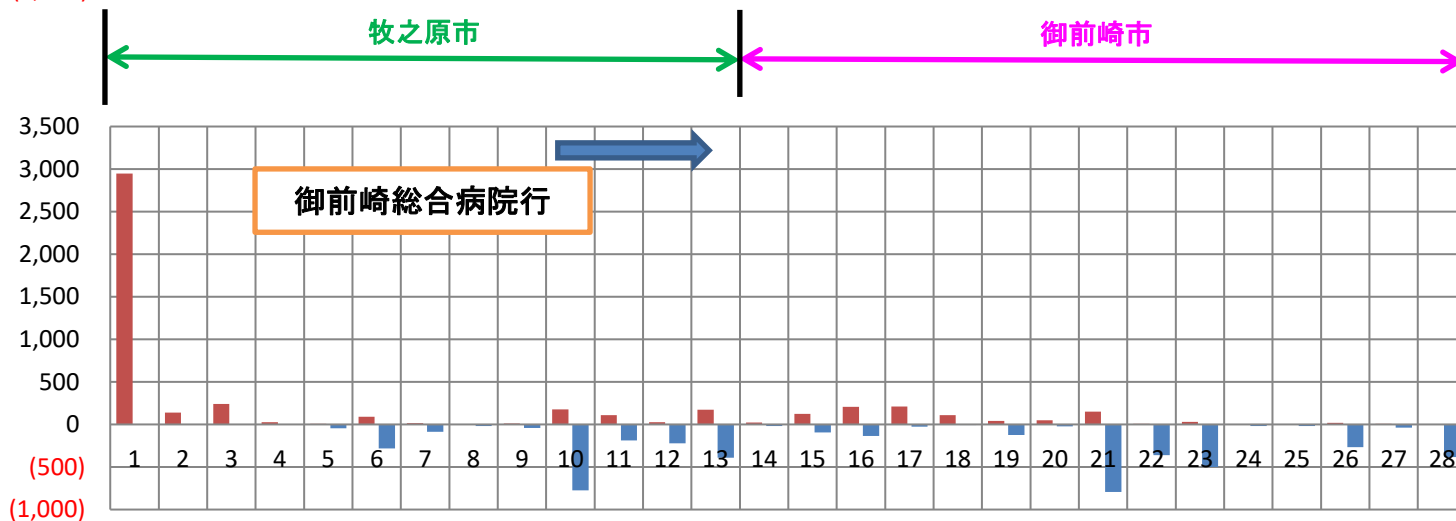
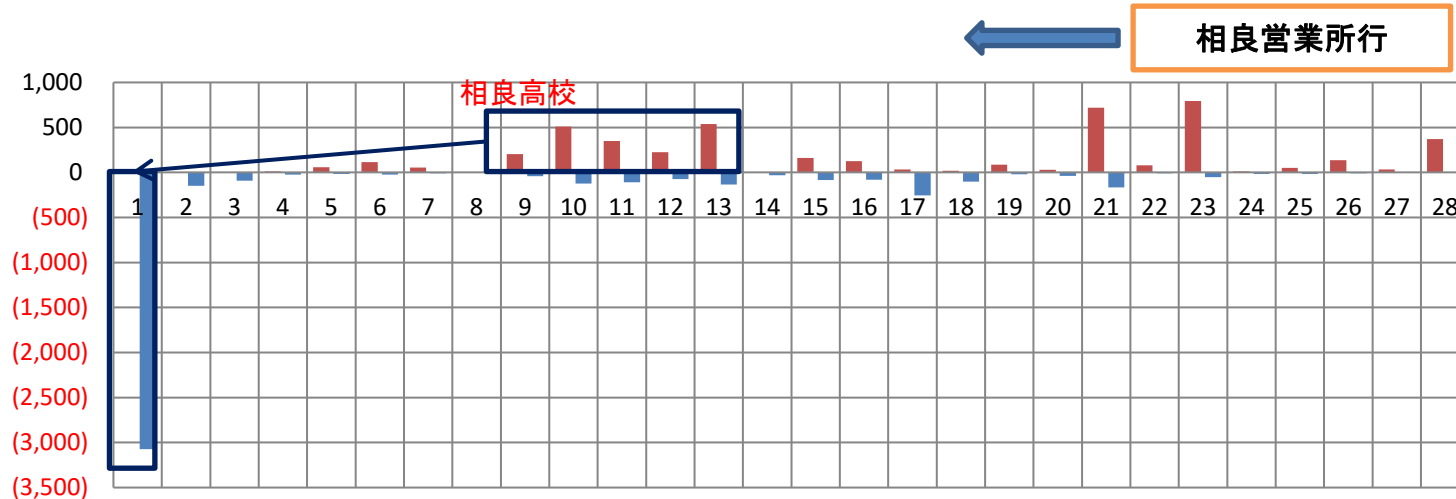


R1: 43.60人/日
R2: 33.78人/日
R3: 36.88人/日 (△6.72人/日 84.6%)



R1: 13.23人/日
R2: 7.88人/日
R3: 9.68人/日 (△3.55人/日 73.2%)

相良浜岡線(4～9月までの実績)



■乗車 ■降車

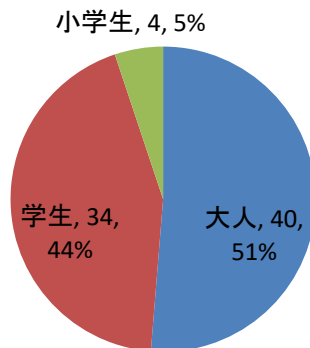
停留所 No.	停留所名称
1	相良営業所
2	波津東
3	波津西
4	須々木海岸
5	須々木
6	地代口
7	落居
8	落居南
9	地頭方海岸
10	地頭方辻
11	地頭方幼稚園
12	堀野新田東
13	堀野新田
14	東玄保
15	玄保
16	法の沢
17	雨垂
18	原子力発電所入口
19	桜ヶ池
20	桜ヶ池南
21	マックス・バリュ
22	御前崎市役所前
23	浜岡営業所
24	浜岡中学校前
25	浜岡
26	緑町
27	第一小学校前
28	御前崎総合病院

【路線集計】

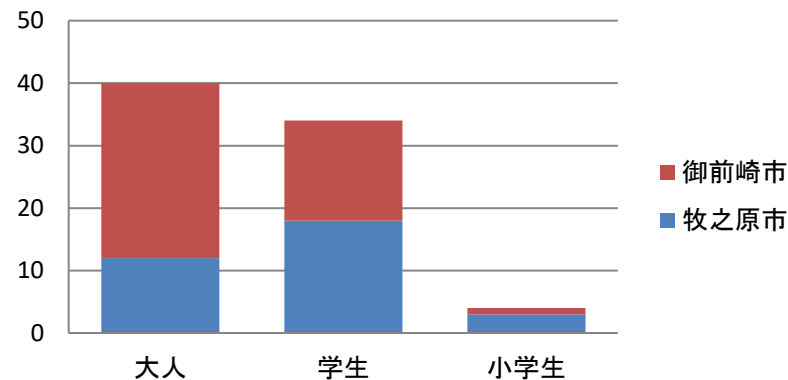
バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	12(5/7)	18(12/6)	3(0/3)	33(17/16)
				学生63.6%
御前崎市	28(17/11)	16(10/6)	1(1/0)	45(28/17)
				学生37.8%
計	40(22/18)	34(22/12)	4(1/3)	78(45/33)
				学生48.7%

※表内()書きは(相良行/御前崎行)
※バス停所在地による利用者

各区分の比率



各市の利用者



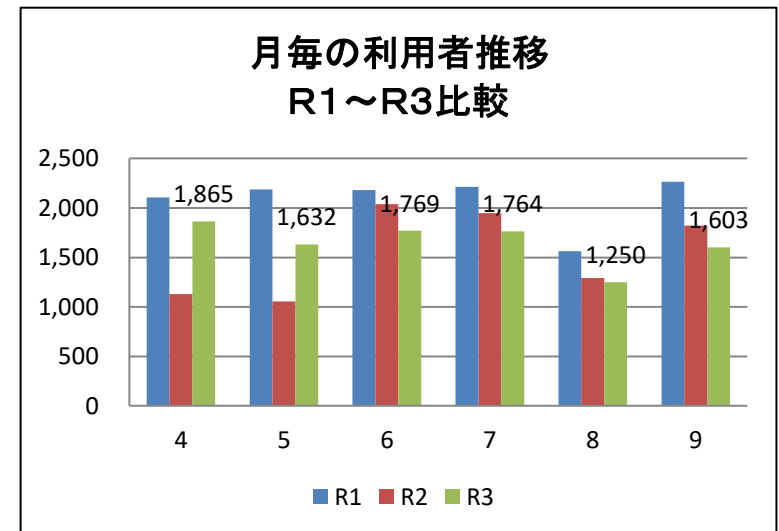
【路線の特性】

■4月から9月までの実績

- ・利用が多い停留所は、浜岡営業所、マックスバリュ、相良局前となっている。
- ・高校生の利用が多い。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

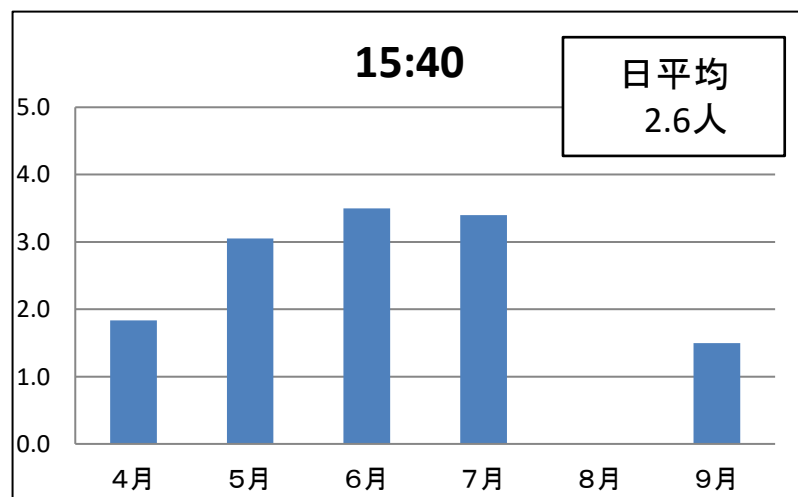
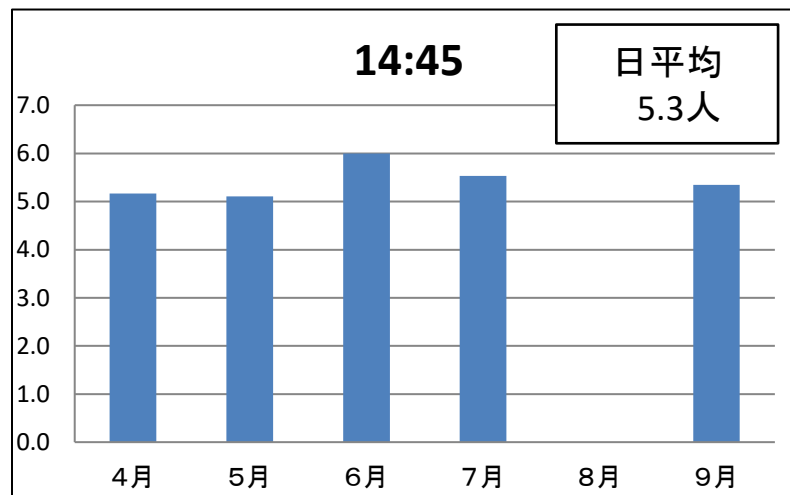
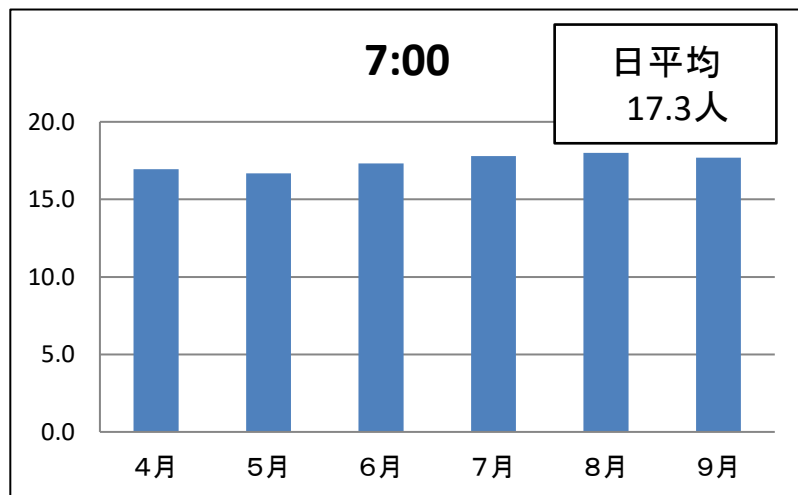
■コロナウィルス感染症の影響

- ・4月から9月において、R1は12.5千人
R2は9.3千人、R3は9.9千人となっている。
- ・R3はR2よりも増加しているが、R1に
比べ全体的に利用者が減少している。



鬼女菅山線

月平均利用者数(4月から9月まで)



【利用者】

・相良小学校(8人)、菅山小学校(11人)の児童

自主運行バスの運行への市の考え

- 市内の自主運行バスは、JRや乗継拠点に結ぶための重要な路線であり、継続的に路線の運行を図りたい。
- 路線の特性を見て、効率的な運行を検討する。
- 利用者の増加に繋がるよう、利用促進策に努める。
- コロナ禍において、利用者の減少により厳しい状況にあるが、交通事業者、関係市町等と協議していく。

デマンド乗合タクシーの現状

(令和3年10月までの実績)

令和3年12月

地域振興課

基本的な運行内容

【利用可能者】

- 75歳以上の者
- 自動車運転免許非保有者
- 障がい者
- 要介護、要支援認定者
- 妊婦
- 市長が認めた者(一時負傷者等)

【運行頻度】

- 週2日、日8便
※かつまた号は日10便
※まきのはら号は週3日、日4便(榛原地区、相良地区、区域内運行)

【特定施設】

- 基本的には、市内の病院、スーパー、公共施設、金融機関
※必要と認める場合は、病院のみ市外も指定(さかべ号のみ吉田町6病院を指定)

【運賃】

- 概ねタクシー料金の1/4(バス料金を考慮)
- お試し乗車券、10回利用割引あり

R3.12.1現在	登録者数
さかべ号	94名
かつまた号	117名
すげやま、はぎま号	157名
(すげやま号)	(71名)
(はぎま号)	(86名)
じとうがた号	114名
まきのはら号	98名

運行状況(運行開始から令和3年10月まで)

■利用状況

名称	運行月数 (月)	累計					月平均	
		運行便数	稼働率	利用者数	実利用者数	乗合率 (人/車)	運行便数	利用者数
さかべ号	49	1,192便	33.2%	1,622人	55人	1.36	24.32便	33.10人
かつまた号	37	847便	25.3%	1,143人	47人	1.35	22.89便	30.89人
すげやま・はぎま号	7	239便	44.2%	398人	26人	1.67	34.14便	56.86人
(すげやま号)	26	412便	23.9%	656人	35人	1.59	25.23便	25.23人
(はぎま号)	14	55便	6.1%	58人	12人	1.05	4.14便	4.14人
じとうがた号	7	61便	13.6%	70人	8人	1.18	8.71便	10.00人
まきのはら号	7	89便	15.7%	128人	21人	1.44	12.71便	18.28人

すげやま号とはぎま号は、運行日、運行便数が同じであるため、令和3年4月から2つの号を統合し、「すげやま・はぎま号」として運行を開始した。
運行内容については、既存の号と同様で運行する。

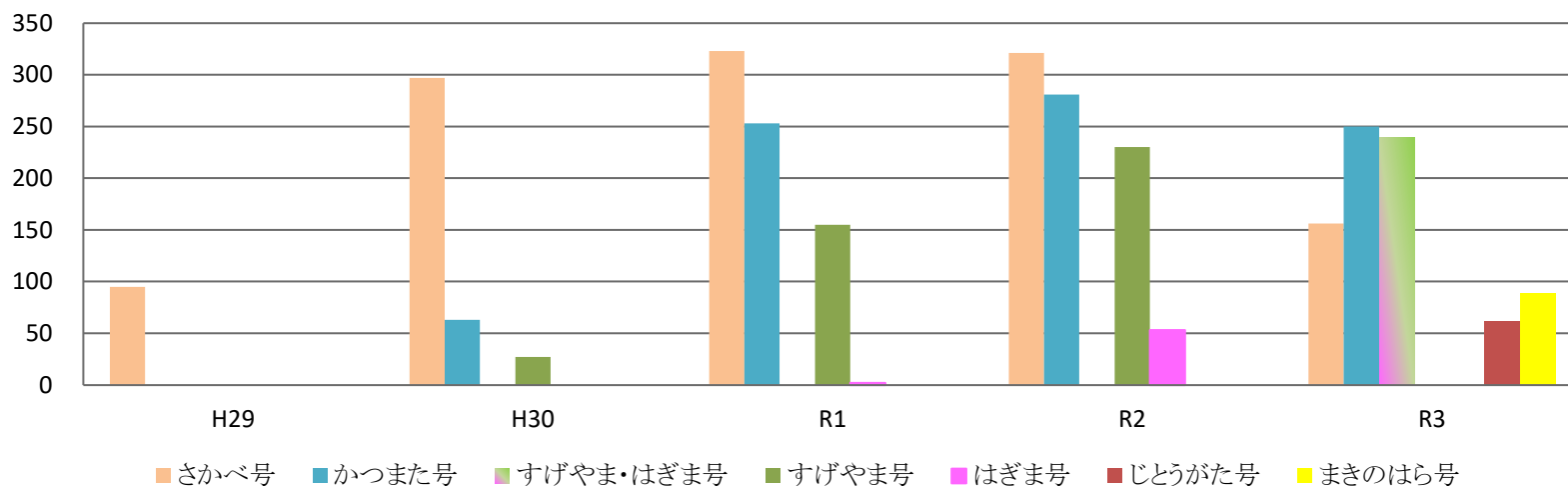
■収支状況

名称	累計				月平均		
	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	市負担額 (円)	収支率	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	市負担額 (円)
さかべ号	2,504,600	730,250	1,774,350	29.2%	52,179	15,214	36,966
かつまた号	1,864,880	500,750	1,364,130	26.9%	51,802	13,910	37,893
すげやま・はぎま号	343,480	113,850	229,630	33.1%	57,247	18,975	38,272
（すげやま号）	867,351	206,650	660,701	23.8%	33,360	7,948	25,412
（はぎま号）	136,389	16,000	120,389	11.7%	9,742	1,143	8,599
じとうがた号	91,970	18,750	73,220	20.4%	15,328	3,125	12,203
まきのほら号	134,674	28,500	106,174	21.2%	22,446	4,750	17,696

運行回数

(回)

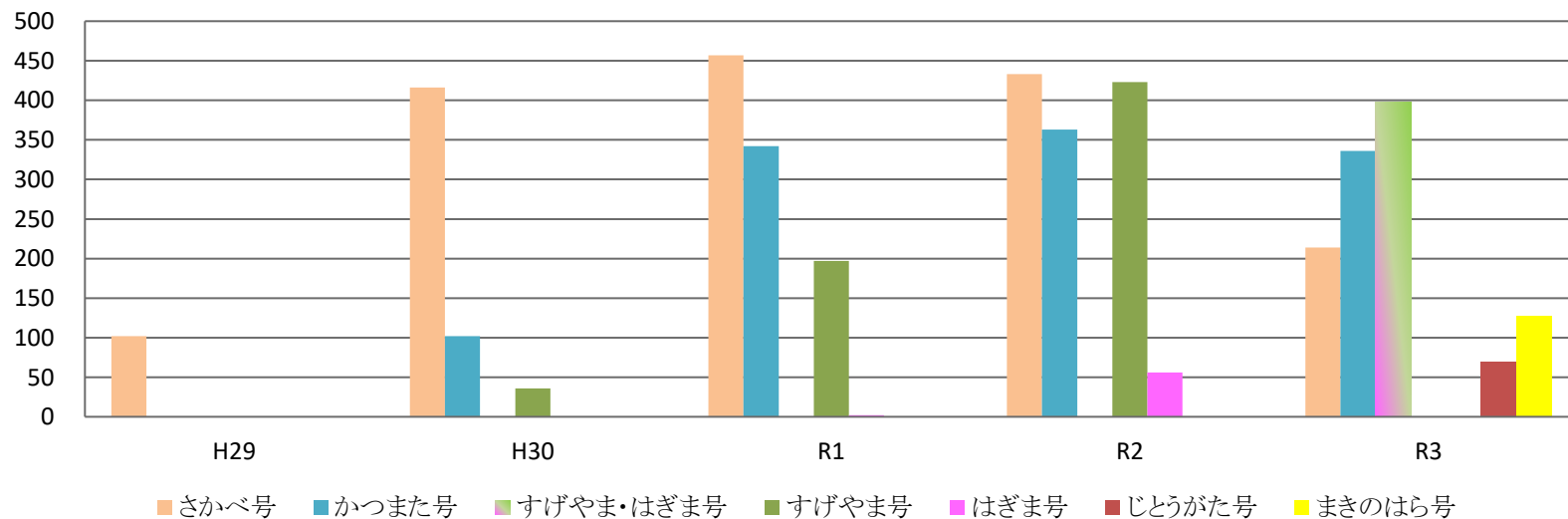
名称	H29	H30	R1	R2	R3	計
さかべ号	95	297	323	321	156	1,174
かつまた号		63	253	281	250	821
すげやま・はぎま号					239	239
（すげやま号）		27	155	230		412
（はぎま号）			2	53		55
じとうがた号					61	61
まきのほら号					89	89
計	95	387	733	885	795	2,895



利用者推移

(人)

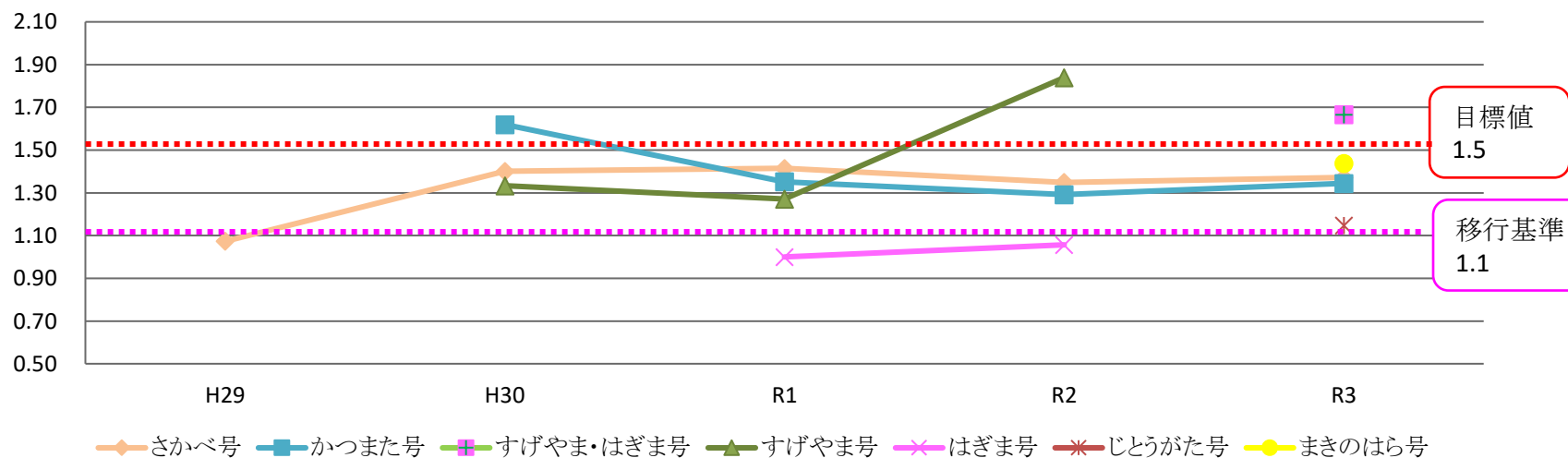
名称	H29	H30	R1	R2	R3	計
さかべ号	102	416	457	433	214	1,622
かつまた号		102	342	363	336	1,143
すげやま・はぎま号					398	398
（すげやま号）		36	197	423		656
（はぎま号）			2	56		58
じとうがた号					70	70
まきのほら号					128	128
計	102	554	998	1,275	1,146	4,075



乗合率

(人/便)

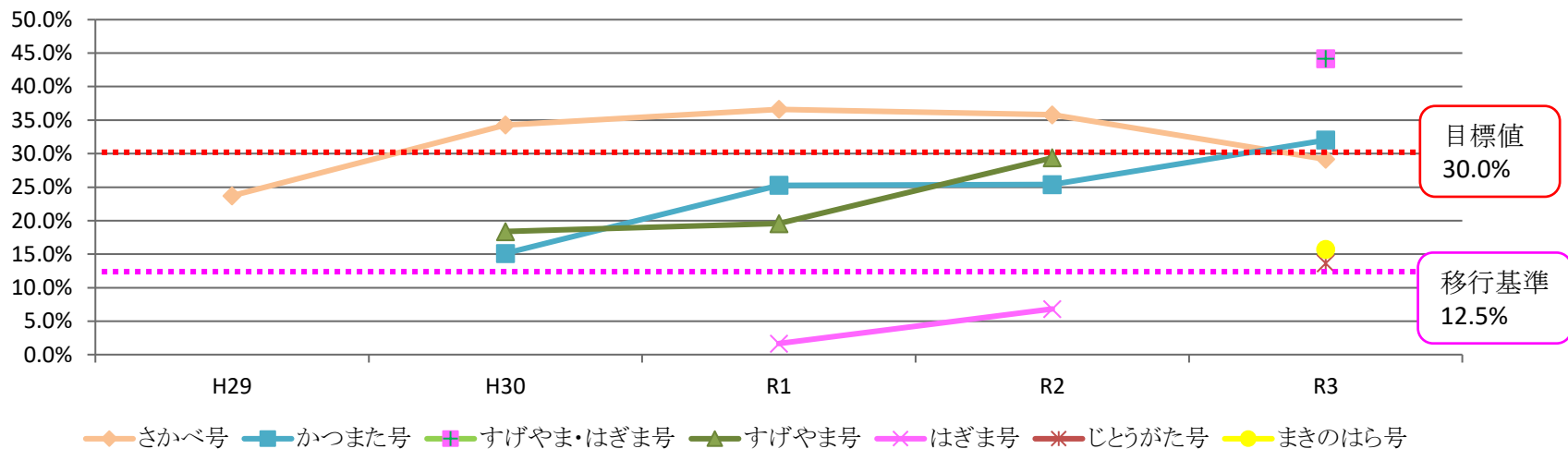
名称	H29	H30	R1	R2	R3	計
さかべ号	1.07	1.40	1.41	1.35	1.36	1.36
かつまた号		1.62	1.35	1.29	1.35	1.35
すげやま・はぎま号					1.67	1.67
（すげやま号）		1.33	1.27	1.84		1.59
（はぎま号）			1.00	1.06		1.05
じとうがた号					1.15	1.15
まきのほら号					1.44	1.44
計	1.07	1.43	1.36	1.44	1.41	1.41



稼働率

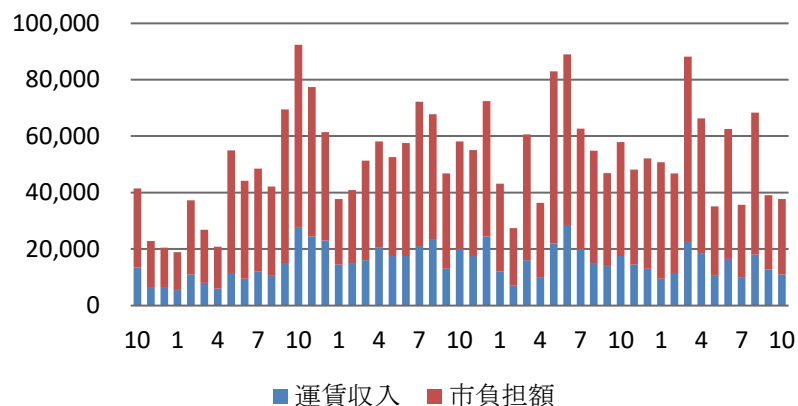
(%)

名称	H29	H30	R1	R2	R3	計
さかべ号	23.7	34.3	36.6	35.8	29.2	33.2
かつまた号		15.1	25.3	25.4	32.0	25.3
すげやま・はぎま号					44.2	44.2
（すげやま号）		18.4	19.6	29.4		
（はぎま号）			1.7	6.8		
じとうがた号					13.6	13.6
まきのほら号					15.7	15.7
計	23.7	27.1	25.9	24.4	27.0	25.8

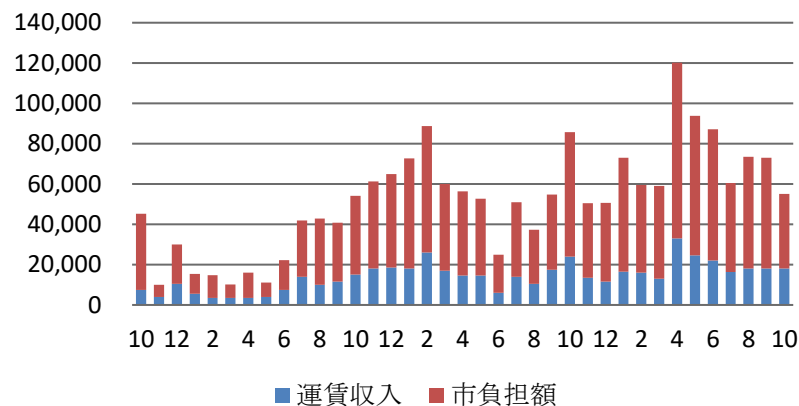


運行経費の内訳

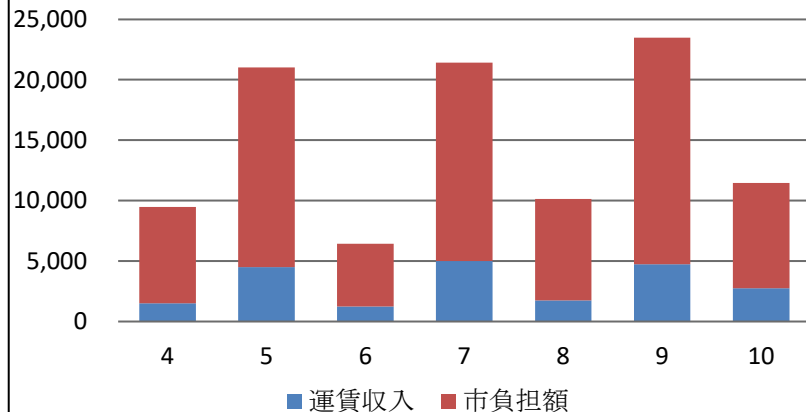
さかべ号(H29.10～)



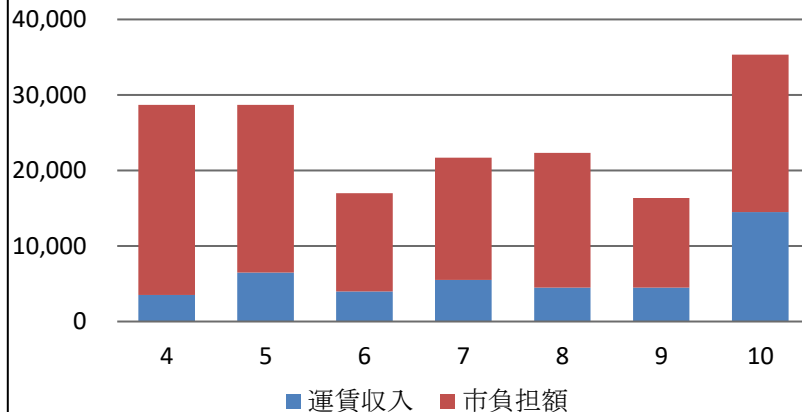
かつまた号(H30.10～)



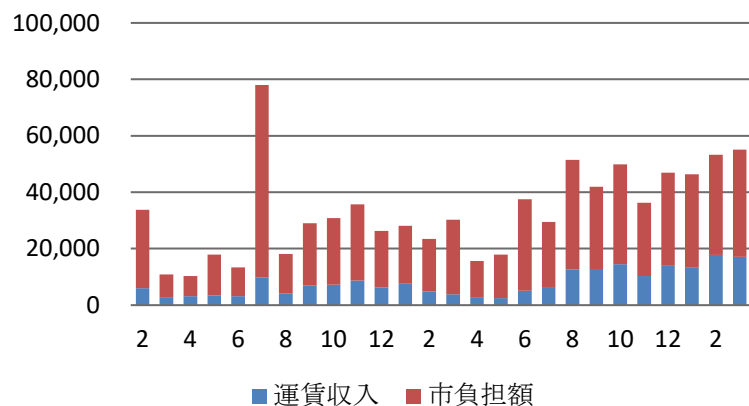
じとうがた号(R3.4～)



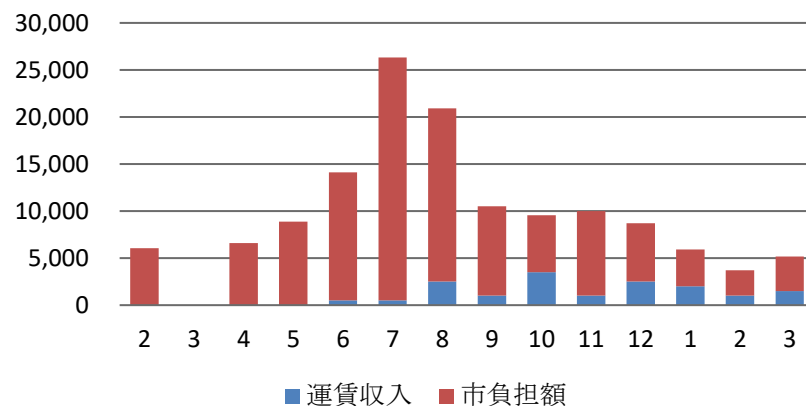
まきのはら号(R3.4～)



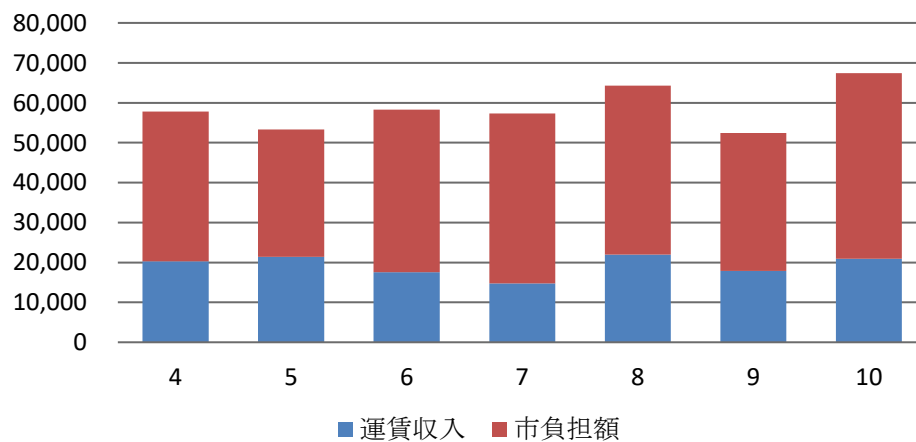
すげやま号 (H31.2～R3.3)



はぎま号 (R2.2～R3.3)

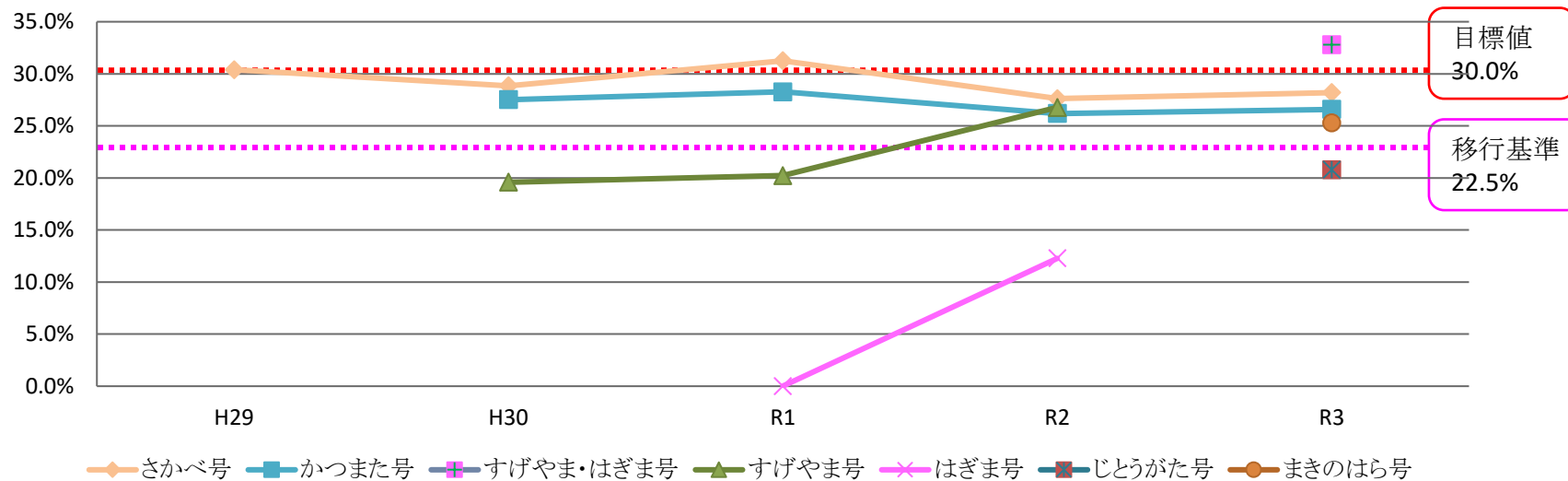


すげやま・はぎま号 (R3.4～)



収支率

名称	H29	H30	R1	R2	R3	計
さかべ号	30.4	28.9	31.3	27.6	28.2	29.2
かつまた号		27.5	28.3	26.2	26.6	27.0
すげやま・はぎま号					32.8	32.8
（すげやま号）		19.6	20.2	26.8		23.8
（はぎま号）			0.0	12.3		11.7
じとうがた号					20.8	20.8
まきのほら号					25.3	25.3
計	30.4	28.1	27.7	25.9	28.0	27.3



事業評価

目標達成状況、アンケートの結果を検証し、試験運行期間終了3カ月前時点で、直近3カ月の利用状況で事業評価を行う。

主な指標		達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	運行地域の75歳以上の1/3以上	なし
	利用者数	3.6人/日以上	1.1人/日以上
	稼働率	30%以上	12.5%以上
	乗合率	1.5人/便以上	1.1人/便以上
費用効率	収支率	30%以上	22.5%以上
	1人当たり経費	1,460円以下	2,000円以下
	市負担額	1,520円/便以下	1,700円/便以下

	達成目標	本格運行移行基準
登録者数	運行地域の75歳以上の1/3以上	交通弱者対策のため、登録者数は考慮しない。
実績運行回数※ (計画運行回数×利用率)	8便/日×30%=2.4便	8便/日×12.5%=1.0便
利用者数 (実績運行回数×平均乗車人数)	2.4便×1.5人/便=3.6人/日	1.0便×1.1人/便=1.1人/日
稼働率 (実績運行回数/計画運行回数)	30% 国補助金交付要件	12.5%
乗合率 (利用者数/総実績運行回数※)	1.5人 県内デマンド運行平均	1.1人 県補助金交付要件
収支率 (運賃収入/運行経費)	(500円×1.5人×0.9※)/2,200円=30%	(500円×1.1人×0.9※)/2,200円=22.5%
1人当たり経費 (運行経費※/利用者数)	2,200円/1.5人=1,466円	2,200円/1.1人=2,000円
市負担額 (運行経費－運賃収入)	2,200円－675円=1,525円/便	2,200円－495円=1,705円/便

※実績運行回数:複数配車でも1とした実績運行回数

※総実績運行回数:総ての運行した回数(複数配車の総数)

※0.9:お試し乗車券、無料券の配布による運賃収入の減少による。

※運行経費:総実績運行回数の経費

さかべ号

【運行開始】 平成29年10月(試験運行)・・道路運送法第21条

令和2年4月(本格運行)・・道路運送法第4条

【運行日】 火曜日、木曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に榛原地区、一部相良地区、吉田町

【料金】 区域内250円、榛原・吉田500円、相良1,000円

【運行実績】 利用者:1,622人(令和3年10月末まで)

行き先区分	利用者数
静波	229 (14.1%)
細江	1,263 (77.9%)
川崎	0 (0.0%)
勝間田	3 (0.2%)
牧之原	0 (0.0%)
坂部	49 (3.1%)
相良	7 (0.4%)
吉田	71 (4.4%)
計	1,622 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	1,158 (71.4%)
スーパー	357 (22.0%)
公共施設	105 (6.5%)
金融機関	2 (0.1%)
計	1,622 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
細江	病院	藤本クリニック	411
細江	病院	榛原総合病院	297
静波	病院	石井内科皮膚科医院	135
細江	スーパー	ピアゴ榛原店	117
細江	スーパー	ほうせん館	99
細江	病院	玉井整形外科医院	92
細江	病院	石井眼科医院	86
細江	スーパー	カネハチ榛原店	74
坂部	公共施設	富士山静岡空港	46
静波	公共施設	市役所榛原庁舎	40

かつまた号

【運行開始】 平成30年10月(試験運行)・・道路運送法第21条

令和3年4月(本格運行)・・道路運送法第4条

【運行日】 水曜日、金曜日

【運行便数】 日10便

【運行範囲】 主に榛原地区、一部相良地区

【料金】 区域内250円、榛原500円、相良1,000円

【運行実績】 利用者:1,143人(令和3年10月末まで)

行き先区分	利用者数
静波	422 (36.9%)
細江	660 (57.7%)
川崎	11 (1.0%)
勝間田	9 (0.8%)
牧之原	41 (3.6%)
坂部	0 (0.0%)
相良	0 (0.0%)
計	1,143 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	787 (68.8%)
スーパー	297 (26.0%)
公共施設	48 (4.2%)
金融機関	11 (1.0%)
計	1,143 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
細江	病院	榛原総合病院	219
静波	病院	石井内科皮膚科医院	129
細江	スーパー	ピアゴ榛原店	124
細江	病院	藤本クリニック	122
静波	病院	柴田歯科医院	114
細江	スーパー	カネハチ榛原店	89
細江	病院	みどり歯科医院	50
牧之原	病院	石井けい子歯科医院	37
静波	スーパー	アルト静波店	35
静波	スーパー	パロー静波店	32

すげやま号

【運行開始】 平成31年2月(試験運行)・・・道路運送法第21条

【運行日】 火曜日、金曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内250円、相良350円、萩間・牧之原・地頭方・片浜650円
榛原1,000円

【運行実績】 利用者:835人(令和3年3月末まで)

※令和3年4月から、「はぎま号」と統合し、「すげやま・はぎま号」として運行

行き先区分	利用者数
相良市街地	728 (87.2%)
菅山	64 (7.7%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	0 (0.0%)
榛原	43 (5.1%)
計	835 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	505 (60.5%)
スーパー	290 (34.7%)
公共施設	38 (4.6%)
金融機関	2 (0.2%)
計	835 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
相良市街地	病院	堀口外科医院	275
相良市街地	スーパー	マム相良店	170
相良市街地	スーパー	スーパーラック相良店	103
相良市街地	病院	サガラ眼科	67
菅山	病院	渡辺内科医院	59
相良市街地	病院	廣瀬医院	31
榛原	病院	榛原総合病院	23
相良市街地	病院	山本歯科医院	20
榛原	公共施設	富士山静岡空港	18
相良市街地	公共施設	市役所相良庁舎	15

はぎま号

【運行開始】 令和2年2月(試験運行)・・・道路運送法第21条

【運行日】 火曜日、金曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内300円、相良・牧之原500円、地頭方・片浜750円
榛原1,000円

【運行実績】 利用者:98人(令和3年3月末まで)

※令和3年4月から、「すげやま号」と統合し、「すげやま・はぎま号」として運行

行き先区分	利用者数
相良市街地	72 (73.5%)
菅山	0 (0.0%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	0 (0.0%)
榛原	26 (26.5%)
計	98 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	76 (77.6%)
スーパー	16 (16.3%)
公共施設	6 (6.1%)
金融機関	0 (0.0%)
計	98 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
榛原	病院	榛原総合病院	20
相良市街地	病院	廣瀬医院	18
相良市街地	病院	渡辺内科医院	17
相良市街地	病院	堀口外科医院	15
相良市街地	スーパー	KOマート相良店	7
相良市街地	病院	渥美医院	4
相良市街地	スーパー	マム相良店	4
相良市街地	スーパー	ウェルシア菅ヶ谷店	4
榛原	公共施設	静波海岸入口(バス停)	3
相良市街地	病院	サガラ眼科	2

すげやま・はぎま号

【運行開始】 令和3年4月(試験運行)・・・道路運送法第21条

【運行日】 火曜日、金曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内250円、榛原1,000円

菅山地区の方:相良350円、萩間・牧之原・地頭方・片浜650円

萩間地区の方:相良・牧之原500円、地頭方・片浜750円

【運行実績】 利用者:398人(令和3年10月末まで)

行き先区分	利用者数
相良市街地	350 (87.9%)
菅山	43 (10.8%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	0 (0.0%)
榛原	5 (1.3%)
計	398 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	231 (58.0%)
スーパー	153 (38.4%)
公共施設	9 (2.3%)
金融機関	5 (1.3%)
計	398 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
相良市街地	病院	堀口外科医院	121
相良市街地	スーパー	マム相良店	69
相良市街地	スーパー	スーパーラック相良店	62
菅山	病院	渡辺内科医院	40
相良市街地	病院	廣瀬医院	27
相良市街地	病院	ファミリー歯科	20
相良市街地	スーパー	KOマート相良店	19
相良市街地	病院	サガラ眼科	12
相良市街地	公共施設	市役所相良庁舎	9
榛原	病院	榛原総合病院	5

じとうがた号

【運行開始】 令和3年4月（試験運行）・・道路運送法第21条

【運行日】 月曜日、木曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内250円、相良500円、萩間・片浜750円、榛原1,000円、空港1,500円

【運行実績】 利用者:70人(令和3年10月末まで)

行き先区分	利用者数
相良市街地	17 (24.3%)
菅山	0 (0.0%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	42 (60.0%)
牧之原	0 (0.0%)
榛原	11 (15.7%)
計	70 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	52 (74.3%)
スーパー	16 (22.9%)
公共施設	2 (2.9%)
金融機関	0 (0.0%)
計	70 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
地頭方	スーパー	新鮮市場ジョイ	15
地頭方	病院	藤原整形外科	14
榛原	病院	榛原総合病院	11
地頭方	病院	酒井内科医院	11
相良市街地	病院	渡辺内科医院	9
相良市街地	病院	奥山歯科医院	4
地頭方	病院	グリーン歯科クリニック	2
相良市街地	病院	サガラ眼科	1
相良市街地	スーパー	マム相良店	1

まきのはら号

【運行開始】 令和3年4月・道路運送法第79条

【運行日】 月曜日(相良行)、金曜日(榛原行)、火曜日・木曜日(区域内)

【運行便数】 日4便

【運行範囲】 相良地区、榛原地区

【料金】 区域内250円、勝間田・萩間350円、相良・片浜・榛原・坂部500円
地頭方1,000円

【運行実績】 利用者:146人(令和3年10月末まで)

行き先区分	利用者数
相良市街地	50 (34.2%)
菅山	0 (0.0%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	2 (1.4%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	2 (1.4%)
榛原市街地	92 (63.0%)
計	146 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	56 (38.4%)
スーパー	55 (37.7%)
公共施設	31 (21.2%)
金融機関	4 (2.7%)
バス停	0 (0.0%)
計	146 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
榛原市街地	公共施設	牧之原警察署	20
相良市街地	病院	堀口外科医院	17
榛原市街地	スーパー	KOマートファンモール店	13
榛原市街地	スーパー	カネハチ榛原店	10
相良市街地	スーパー	スーパーラック相良店	9
榛原市街地	病院	榛原総合病院	8
榛原市街地	病院	石井内科皮膚科医院	8
相良市街地	公共施設	市役所相良庁舎	6
榛原市街地	病院	みどり歯科医院	5
相良市街地	病院	渡辺内科医院	5

相良御前崎線、相良浜岡線の経路変更について

1 目 的

令和 2 年 10 月の相良営業所の移転に伴い、「相良営業所」バス停が「相良局前」として道路歩道上に移設されたが、朝夕のバス利用者が多い時間帯でバスの停車による道路混雑や利用者の滞留による歩道通行に影響しているところである。

利用者の安全確保、周辺道路の混雑解消のため、バス路線の経路変更を行う。

2 起終点の変更

バス停名	現 状			R4.4 から
	路線	方向	停車場	
相良局前	相良御前崎線 相良浜岡線 萩間線	北向き	郵便局前 (波津 36 地先)	廃止
		南向き	旧相良営業所前 (波津 2-1 地先)	廃止
相良本通※	相良御前崎線 相良浜岡線 萩間線	東向き	川田歯科医院前 (波津 439 地先)	新設
		西向き	袴田仏具店西側 (波津 676-2 地先)	継続使用 旧「相良局前」 (事業者路線で使用)

※静岡相良線、藤枝相良線、相良渋谷線と名称は同一だが場所は異なる。

3 経路の変更

		相良御前崎線	キロ程	相良浜岡線	キロ程
現行	起点	海洋センター	11.0 km	浜岡営業所/御前崎総合病院	12.7 km / 15.4 km
	終点	相良局前		相良局前	
変更後	起点	海洋センター	11.6 km	浜岡営業所/御前崎総合病院	13.3 km / 16.0 km
	終点	相良本通		相良本通	

【路線の廃止区間】

国道 150 号と国道 473 号の交差点（波津交差点）から相良局前バス停までの 650m

4 位置図



5 経路変更に伴うバス停の廃止、新設

■波津東バス停の廃止

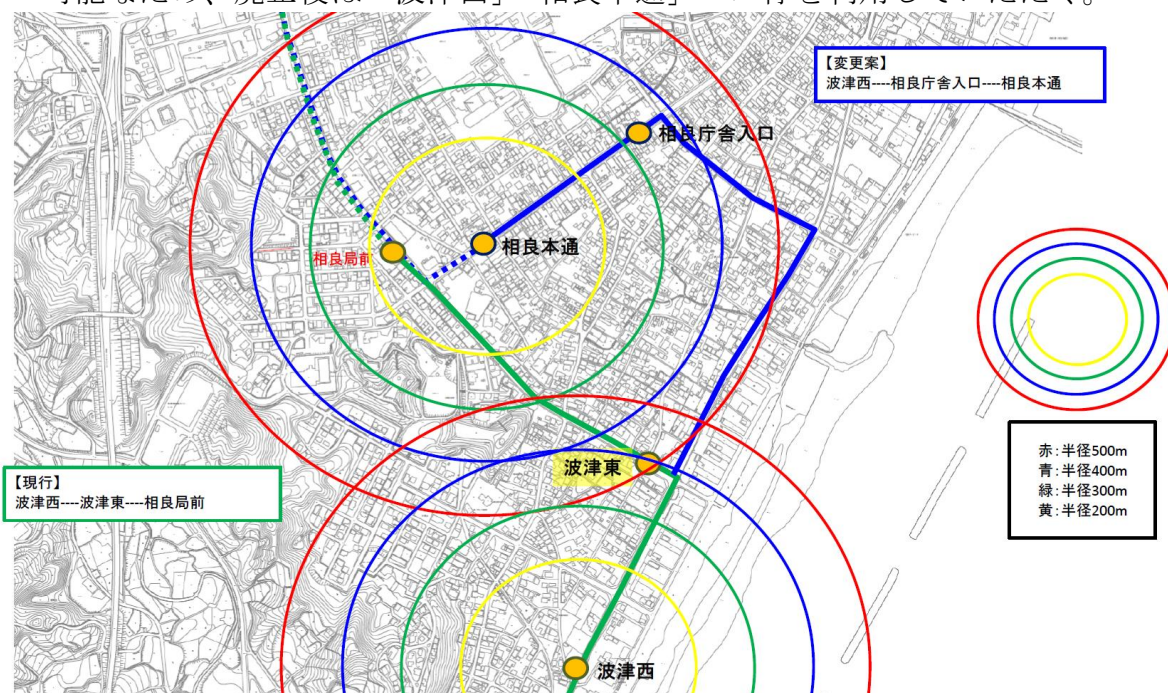
【移設先の検討】

- ・国道 150 号上で、波津交差点（国道 473 号との交差点）から東側
- ・バス停車時に走行車両の追い越しの安全が確保できること。（道路幅員の確保）
- ・バス利用者の乗降の安全が確保できること。（乗降スペース、交差点等との距離）

候補地は、波津交差点の東側の右折レーンの周辺が考えられるが、周辺店舗の出入口付近のため営業に支障をきたす恐れがあり、車両の通行の安全確保も難しいと判断し、**移設は行わず廃止**とする。

【代替バス停】

波津東バス停利用エリアは、「波津西」「相良本通」から半径 400m～500m でカバー可能なため、廃止後は「波津西」「相良本通」バス停を利用していただく。



■相良庁舎入口バス停の新設

経路変更に伴い、市役所相良庁舎への来庁の利便を向上させるため、藤枝相良線で使用している相良庁舎入口バス停に停車する。

■令和 4 年 4 月からのバス停

現 状	
相良局前	
波津東	(廃止)
波津西	
須々木海岸	
須々木	



令和 4 年 4 月から	
相良本通	(名称変更)
相良庁舎入口	(新設)
波津西	
須々木海岸	
須々木	

6 運賃 経路変更による運賃の変更は行わない。

7 **ダイヤの変更**

経路変更に伴いキロ程が増加することから、ダイヤを変更する。

併せて、藤枝相良線、静岡相良線との乗り継ぎ及び沿線の小学校、高等学校の通学時間を考慮したダイヤを検討する。(現在調整中)

8 **実施時期**

令和4年4月1日から

9 **利用者への周知方法**

地元説明、地元回覧物、市HP、バス停への掲示で対応

萩間線の起終点の変更について

1 目 的

令和2年10月の相良営業所の移転に伴い、「相良営業所」バス停が「相良局前」として道路歩道上に移設されたが、朝夕のバス利用者が多い時間帯でバスの停車による道路混雑や利用者の滞留による歩道通行に影響しているところである。

利用者の安全確保、周辺道路の混雑解消のため、起終点の変更を行う。

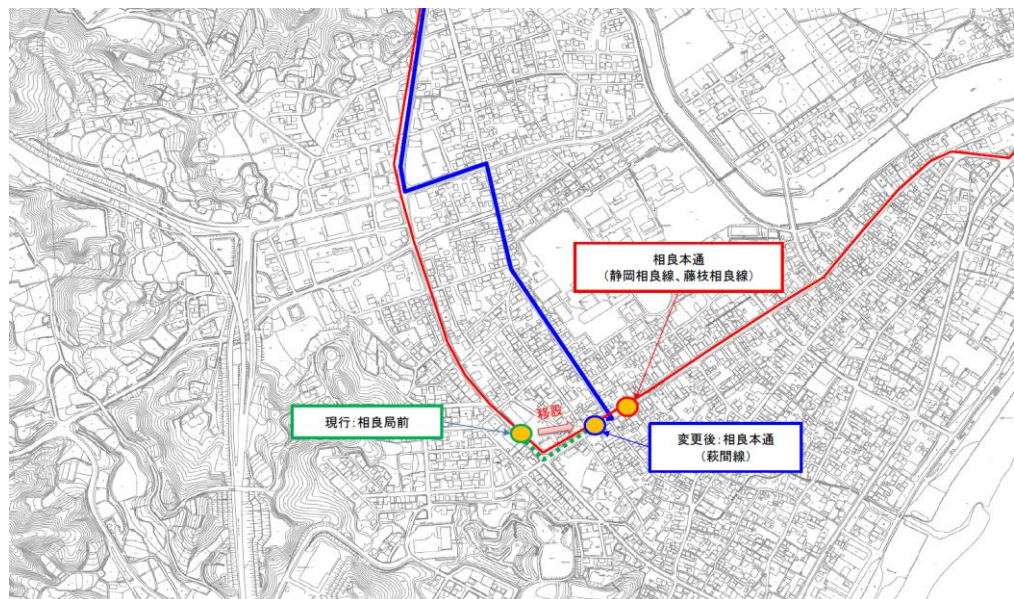
2 起終点の変更

バス停名	現 状			R4.4 から
	路線	方向	停車場所	
相良局前	相良御前崎線	北向き	郵便局前 (波津 36 地先)	廃止
	相良浜岡線 萩間線	南向き	旧相良営業所前 (波津 2-1 地先)	廃止
相良本通※	相良御前崎線	東向き	川田歯科医院前 (波津 439 地先)	新設
	相良浜岡線 萩間線	西向き	袴田仏具店西側 (波津 676-2 地先)	継続使用 旧「相良局前」 (事業者路線で使用)

※静岡相良線、藤枝相良線、相良渋谷線と名称は同一だが場所は異なる。

※キロ程については、変更なし

3 位置図



4 運賃 経路変更による運賃の変更は行わない。

5 ダイヤの変更

運行上遅延が発生しているため、ダイヤを変更する。(現在調整中)

6 実施時期 令和4年4月1日から

7 利用者への周知方法

地元説明、地元回覧物、市HP、バス停への掲示で対応

デマンド乗合タクシー・バスの特定施設の変更について

1 目 的

牧之原市相良地区にある「相良局前バス停」が撤去され、現在の「相良高校入口バス停」に新たに静岡相良線が停車する。上屋等の整備が行われ、拠点的な位置づけのバス停とし、併せて名称を「相良本通バス停」に変更するため、デマンド乗合タクシー・バスの特定施設の名称変更を行う。

2 変更内容

【道路運送法 4 条に規定する一般旅客自動車運送事業】

① さかべ号、②かつまた号

変更前			変更後		
区域	施設名		区域	施設名	
相良地区	病院、診療所	相良局前（バス停）	相良地区	公 共 施 設等	相良本通（バス停）

③すげやま・はぎま号

変更前			変更後		
区域	施設名		区域	施設名	
相良市街地	公 共 施 設等	相良局前（バス停）	相良市街地	公 共 施 設等	相良本通（バス停）

【道路運送法第 21 条第 2 号に規定する地域及び期間を限定して行う運送（試験運行）】

①じとうがた号

変更前			変更後		
区域	施設名		区域	施設名	
相良市街地	公 共 施 設等	相良局前（バス停）	相良市街地	公 共 施 設等	相良本通（バス停）

【道路運送法第 79 条に規定する自家用有償旅客運送】

①まきのほら号

変更前			変更後		
区域	施設名		区域	施設名	
相良市街地	公 共 施 設等	相良局前（バス停）	相良市街地	公 共 施 設等	相良本通（バス停）

3 実施時期

令和 4 年 4 月から

すげやま・はぎま号の本格運行への移行

すげやま・はぎま号の本運行について

試験運行を行ってきた「すげやま・はぎま号」について、事業評価を行い、本格運行移行基準をクリアしているため、令和4年4月から本格運行へ移行する。

- ① 試験運行期間 すげやま・はぎま号 令和3年4月から
すげやま号 平成31年2月から
はぎま号 令和2年2月から

② 評価基準 下記のとおり

主な指標			達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	R3.4 現在の 75 歳以上の人数：866 人	運行地域の 75 歳以上の 1/3 以上 (288 人)	なし
	利用者数	稼働した日の利用者数	3.6 人/日以上	1.1 人/日以上
	稼働率	計画に対する運行比率	30%以上	12.5%以上
	乗合率	1 便あたりの乗車人数	1.5 人/便以上	1.1 人/便以上
費用効率	収支率	経費に対する運賃	30%以上	22.5%以上
	1 人あたり経費	1 人あたりの経費	1,466 円/人以下	2,000 円/人以下
	1 台あたり市負担額	1 便あたりの市負担額	1,540 円/便以下	1,705 円/便以下

【直近3カ月（R3年7月～R3年9月）の実績】

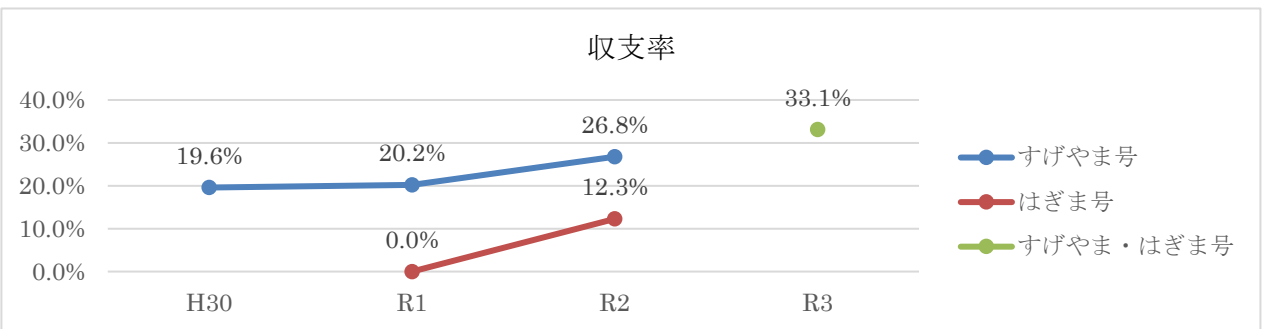
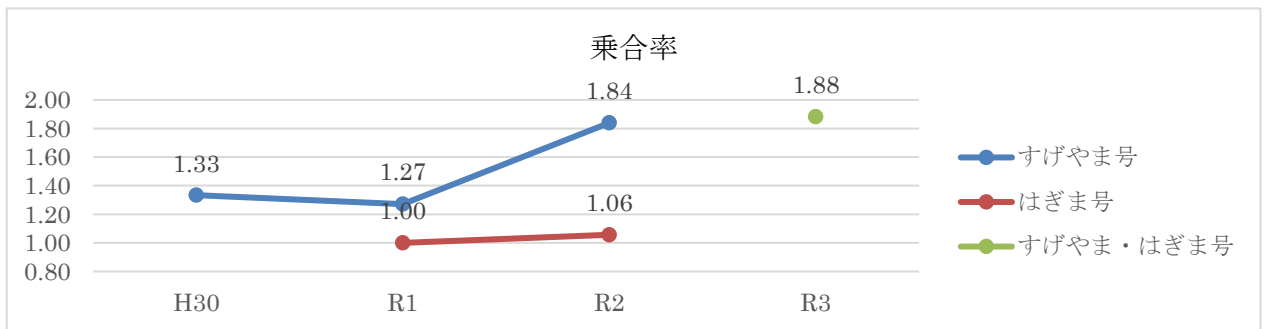
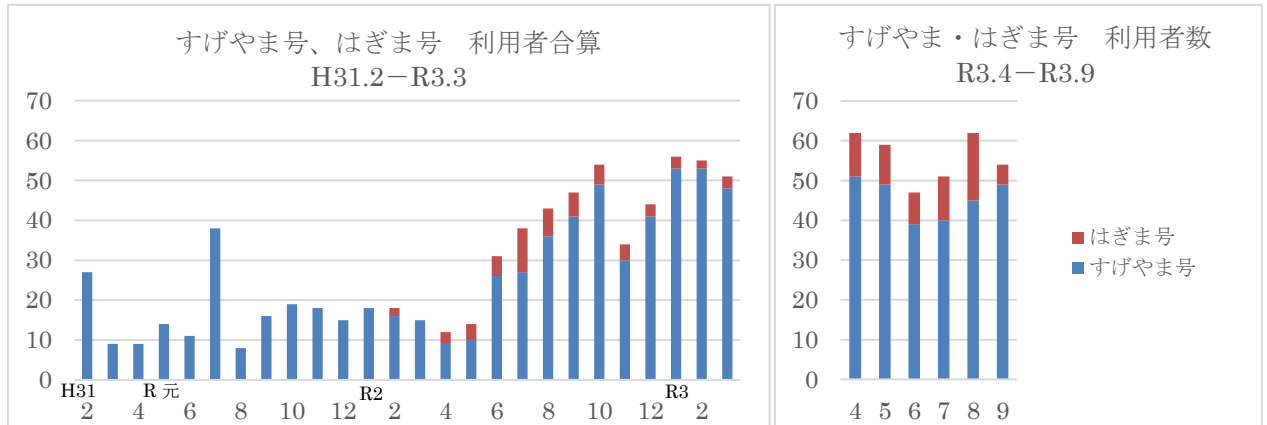
主な指標		実績値	達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	157 人※	×	—
	利用者数	6.96 人/日 (167 人/24 日)	○	○
	稼働率	40.4% (84 回/208 回)	○	○
	乗合率	1.65 人 (167 人/101 便)	○	○
費用効率	収支率	31.4% (54,600 円/174,070 円)	○	○
	1 人あたり経費	1,042 円 (174,070 円/167 人)	○	○
	1 台あたり市負担額	1,183 円 (119,470 円/101 便)	○	○

【試験運行期間中の取組み】

実施項目	実施時期	
	すげやま号	はぎま号
アンケートの実施	令和元年 7 月	令和 2 年 9 月
予約時間の短縮（1 時間→30 分）	令和 2 年 4 月	—（運行開始時反映）
特定施設の追加（牧之原警察署）	令和元年 10 月	—（運行開始時反映）
免許返納無料券配布（12 枚）	令和元年 10 月	—（運行開始時反映）
多利用者への無料券配布（10 回利用で 1 枚）	令和 2 年 4 月	—（運行開始時反映）

【利用状況】

	R1 (H31. 4－R2. 3)		R2 (R2. 4－R3. 3)		R3 (R3. 4－R3. 9)	
	利用者数	乗合率	利用者数	乗合率	利用者数	乗合率
すげやま号	197	1.27	423	1.84	(273)	－
はぎま号	2	1.00	56	1.06	(62)	－
すげやま・はぎま号	－	－	479	－	335	1.88



③ 事業評価

- ・直近3か月の状況で事業評価を行った結果、本格運行移行基準、登録者を除く達成目標をクリアしている。
- ・毎月安定的に利用する人が増え、実利用者も増えてきている。
- ・令和3年4月から、すげやま号とはぎま号を統合したことで、乗合率や収支率が向上しており、一定の効果が出ている。
- ・本運行移行基準を満たしているため、令和4年4月から本運行へ移行するものとし、運行内容は、現在の試験運行内容と同じ内容で運行する。
- ・デマンド乗合タクシーを周知し、会員登録者、利用者の増加に努める。

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第4条に規定する一般旅客自動車運送事業
 ②運行区域 牧之原市内（主に相良地区）
 ③旅客の範囲 菅山地区及び萩間地区に住所を有する75歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
 ④運行日 火曜日、金曜日（週2回運行）※祝日、年末年始を除く
 ⑤運行便数 日8便
 ⑥運行時間

萩間⇒特定施設	8:15	9:15	10:15	14:15
菅山⇒特定施設	8:30	9:30	10:30	14:30
特定施設⇒菅山、萩間	11:00	12:00	13:00	17:00

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
 ⑧運賃（1乗車）
 【菅山地区】
 菅山区域内 250円
 菅山区域外（相良市街地）350円
 菅山区域外（片浜区、萩間区、地頭方区、牧之原区）650円
 菅山区域外（榛原地区）1,000円
 【萩間地区】
 萩間区域内運行 250円
 萩間区域外運行（相良市街地、牧之原区）500円
 萩間区域外運行（相良地区で相良市街地外）750円
 萩間区域外運行（榛原地区）1,000円
 ※付添者、小児（6歳未満）は無料
 ※お試し乗車券2枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
 ※10回の利用で1枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
 ※平成31年4月1日以降に運転免許証を自主返納した満65歳以上の会員登録者に12枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
 ⑨運行事業者 御前崎タクシー株式会社
 ⑩利用方法 利用時間の30分前までにタクシー事業者に予約する。
 （8:30便を利用する場合は、前日までに予約）

2 開始時期

- （試験運行期間） 令和3年4月から令和4年3月
 （本格運行開始） 令和4年4月1日～

目的地 一覧

【菅山地区】

	施設名	
菅山区域内 (250 円)	病院、診療所	渡辺内科医院、相良歯科クリニック
	スーパー等	コメリ相良店、ウェルシア牧之原菅ヶ谷店
	公共施設等	菅山区公民館、相良営業所（バス停）
相良市街地 (350 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科
	スーパー等	フードマーケット・マム相良店、スーパーラック相良店、K0 マート相良店
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、 <u>相良本通（バス停）</u> 、牧之原市商工会
	金融機関	静岡銀行相良支店、スルガ銀行相良支店、島田掛川信用金庫（相良支店・相良北支店）、ハイナン農協相良支店、相良郵便局
相良市街地外 (片浜区、萩間区、地頭方区、牧之原区) (650 円)	病院、診療所	あかほりクリニック、田形内科医院、酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック、はいばらクリニック
	スーパー等	スーパータカヤナギ
	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
榛原地区 (1,000 円)	病院、診療所	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、総合健康福祉センターさざんか、富士山静岡空港、静波海岸入口（バス停）、牧之原警察署

【萩間地区】

	施設名	
萩間区域内 (250 円)	公共施設等	萩間公民館、さがら子生れ温泉会館
	金融機関	萩間郵便局、ハイナン農協萩間支店
相良市街地 (500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック
	スーパー等	フードマーケット・マム相良店、スーパーラック相良店、K0 マート相良店、コメリ相良店、ウェルシア牧之原菅ヶ谷店
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、相良営業所（バス停）、 <u>相良本通（バス停）</u> 、牧之原市商工会
	金融機関	静岡銀行相良支店、スルガ銀行相良支店、島田掛川信用金庫（相良支店・相良北支店）、ハイナン農協相良支店、相良郵便局
相良市街地外(牧之原区) (500 円)	病院、診療所	はいばらクリニック
	スーパー等	スーパータカヤナギ
	公共施設等	地域包括支援センターさんいく

相良地区で相良市街地外(地頭方区、片浜区) (750 円)	病院、診療所	あかほりクリニック、田形内科医院、酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック
榛原地区 (1,000 円)	病院、診療所	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、総合健康福祉センターさざんか、富士山静岡空港、静波海岸入口(バス停)、牧之原警察署

じとうがた号の運行範囲の拡大

1 目 的

令和 3 年 4 月から運行を開始しているデマンド乗合タクシー「じとうがた号」について、利便性の向上を図るため、アンケート結果で要望の多い「御前崎市」への運行を一部病院に限り実施する。

2 運行範囲の拡大

【現状】 運行区域 牧之原市内

	施設名	
地頭方区域内 (250 円)	病院、診療所	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック
	スーパー等	新鮮市場ジョイ
	公共施設等	トーク地頭方、地頭方原子力防災センター「ジーボ」、 <u>むつみ荘</u> 、地頭方辻（バス停）、堀野新田（バス停）
	金融機関	静岡銀行御前崎支店、ハイナン農協地頭方支店、地頭方郵便局
相良市街地 (500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック
	スーパー等	フードマーケット・マム相良店、スーパーラック相良店、KO マート相良店
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館「いこっと」、 <u>相良本通（バス停）</u> 、牧之原市商工会
	金融機関	静岡銀行相良支店、スルガ銀行相良支店、島田掛川信用金庫（相良支店・相良北支店）、ハイナン農協相良支店、相良郵便局
萩間区、片浜区 (750 円)	病院、診療所	あかほりクリニック、田形内科医院
	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
榛原地区 (1,000 円)	病院、診療所	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、総合健康福祉センターさざんか、静波海岸入口（バス停）、牧之原警察署
静岡空港 (1,500 円)	公共施設等	富士山静岡空港

【変更後】 運行区域 牧之原市及び御前崎市の一部
追加する特定施設

	施設名	
御前崎地区 (500 円)	病院、診療所	御前崎総合病院、むぎ運動場前クリニック、おまえざき痛みのクリニック、座光寺医院、永尾内科・循環器科医院

3 運賃の設定

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 2,000 円とする。

$$2,000 \text{ 円} \times 25\% = 500 \text{ 円}$$

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	御前崎市役所	御前崎支所
距離	6.8 km	3.3 km
タクシー料金	2,360 円	1,340 円
バス料金	350 円 地頭方辻 - 御前崎市役所前	210 円 地頭方辻 - 御前崎支所前

4 開始時期

令和4年4月1日から

1 運賃設定の考え方

- ①バス料金よりも高く、タクシー料金よりも安いこと
 ②1車あたりの利用者は3人とし、市が1人分負担すること
タクシー料金の25%を1人分運賃とする。

2 運賃設定

区域内	区域外				
	相良市街地	相良地区の 相良市街地以外	榛原地区	静岡空港	御前崎市 (追加)
250 円	500 円	750 円	1,000 円	1,500 円	500 円

【詳細】

①地頭方区域内

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 1,000 円とする。

$$1,000 \text{ 円} \times 25\% = 250 \text{ 円}$$

目的地（想定）	各集会施設から の距離	タクシー料金 (お迎え料込)	バス料金
地頭方区公民館	0.1～2.5 km	740 円～1,110 円	170 円～230 円

※バス料金は相良御前崎線、相良浜岡線の運賃を参考

②地頭方区域外（相良市街地）

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 2,000 円とする。

$$2,000 \text{ 円} \times 25\% = 500 \text{ 円}$$

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	相良営業所	相良庁舎
距離	5.8 km	6.6 km
タクシー料金	2,070 円	2,300 円
バス料金	320 円 (地頭方辻 - 相良営業所)	490 円 (地頭方辻 - 相良庁舎入口)

※バス料金は相良浜岡線、藤枝相良線の運賃を参考

③地頭方区域外（相良地区で相良市街地外）

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 3,000 円とする。

$$3,000 \text{ 円} \times 25\% = 750 \text{ 円}$$

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	片浜	子生れ温泉
距離	10.2 km	13.3 km
タクシー料金	3,340 円	4,240 円
バス料金	570 円 地頭方辻 - 片浜	700 円 地頭方辻 - さがら子生れ温泉

④地頭方地区域外（榛原地区）

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を①4,000 円、②6,000 円とする。

さかべ号：相良市街地まで 1,000 円、榛原市街地まで 500 円（運賃設定）

榛原－相良市街地 500 円（運賃の考え方）

① $4,000 \text{ 円} \times 25\% = 1,000 \text{ 円}$

（じとうがた号：相良市街地まで 500 円+榛原－相良市街地 500 円）

② $6,000 \text{ 円} \times 25\% = 1,500 \text{ 円}$

（さかべ号：相良市街地まで 1,000 円+じとうがた号：相良市街地まで 500 円）

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	①		②
	榛原庁舎	榛原総合病院	静岡空港
距離	14.3 km	16.4 km	25.1 km
タクシー料金	4,530 円	5,130 円	7,650 円
バス料金	※ 1 720 円	※ 2 790 円	※ 3 1,240 円

※ 1 榛原庁舎へのバス料金は、相良浜岡線（地頭方辻）－藤枝相良線（榛原高校入口）を参考

※ 2 榛原総合病院への料金は、相良浜岡線（地頭方辻）－静岡相良線（榛原総合病院）を参考

※ 3 静岡空港へのバス料金は、相良浜岡線（地頭方辻）－静岡相良線（榛原総合病院）と榛原総合病院から静岡空港までの距離に平均賃率（52.31 円/km）を掛けたもので積算

⑤地頭方地区域外（御前崎地区）

デマンド運賃：タクシー料金の平均金額を 2,000 円とする。

$2,000 \text{ 円} \times 25\% = 500 \text{ 円}$

【拠点基準：地頭方区公民館】

区分	御前崎市役所	御前崎支所
距離	6.8 km	3.3 km
タクシー料金	2,360 円	1,340 円
バス料金	350 円 地頭方辻 - 御前崎市役所前	210 円 地頭方辻 - 御前崎支所前

【参考：各区集会場（最短・最長）】

区分	御前崎市役所		御前崎支所	
	豊岡	遠渡	遠渡	落居
距離	4.4 km	10.1 km	2.0 km	5.9 km
タクシー料金	1,660 円	3,310 円	950 円	2,110 円
バス料金	280 円	520 円	170 円	350 円

※バス料金は相良浜岡線、相良御前崎線の運賃を参考

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第 21 条第 2 号に規定する地域及び期間を限定して行う運送（試験運行）
- ②運行区域 牧之原市内（主に相良地区）及び御前崎市の一部
- ③旅客の範囲 地頭方地区に住所を有する 75 歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 月曜日、木曜日（週 2 回運行）
- ⑤運行便数 日 8 便
- ⑥運行時間

地頭方⇒相良	8：30	9：30	10：30	14：30
相良⇒地頭方	11：00	12：00	13：00	17：00

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1 乗車） 地頭方区域内運行 250 円
地頭方区域外運行（相良市街地）500 円
地頭方区域外運行（萩間、片浜地区）750 円
地頭方区域外運行（榛原地区）1,000 円
地頭方区域外運行（静岡空港）1,500 円
地頭方区域外運行（御前崎市）500 円
- ※付添者、小児（6 歳未満）は無料
- ※お試し乗車券 2 枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ※10 回の利用で 1 枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ※平成 31 年 4 月 1 日以降に運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の会員登録者に 12 枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 御前崎タクシー株式会社
- ⑩利用方法 利用時間の 30 分前までにタクシー事業者に予約する。
（8：30 便を利用する場合は、前日までに予約）

2 開始時期

- （試験運行期間） 第 1 期 令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月
第 2 期 令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月

目的地 一覧

	施設名	
地頭方区域内 (250 円)	病院、診療所	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック
	スーパー等	新鮮市場ジョイ
	公共施設等	トーク地頭方、地頭方原子力防災センター「ジーボ」、 <u>むつみ荘</u> 、地頭方辻（バス停）、堀野新田（バス停）
	金融機関	静岡銀行御前崎支店、ハイナン農協地頭方支店、地頭方郵便局
相良市街地 (500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック
	スーパー等	フードマーケット・mam相良店、スーパーラック相良店、KO マート相良店
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館「いこっと」、 <u>相良本通（バス停）</u> 、牧之原市商工会
	金融機関	静岡銀行相良支店、スルガ銀行相良支店、島田掛川信用金庫（相良支店・相良北支店）、ハイナン農協相良支店、相良郵便局
萩間区、片浜区 (750 円)	病院、診療所	あかほりクリニック、田形内科医院
	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
榛原地区 (1,000 円)	病院、診療所	榛原総合病院
	公共施設等	市役所榛原庁舎、総合健康福祉センターさざんか、静波海岸入口（バス停）、牧之原警察署
静岡空港 (1,500 円)	公共施設等	富士山静岡空港
<u>御前崎地区 (500 円)</u>	<u>病院、診療所</u>	<u>御前崎総合病院、むぎ運動場前クリニック、おまえざき痛みのクリニック、座光寺医院、永尾内科・循環器科医院</u>

まきのはら号の運行便数の増便

1 目 的

令和 3 年 4 月から運行を開始しているデマンド乗合バス「まきのはら号」について、アンケート結果からは「運行日を増やしてほしい」「他市町へ行ってほしい」という要望が多かったが、現状で対応可能な運行便数の増便を実施する。

他市町への要望については、今後の利用状況や高台開発の進捗等を見て検討する。

2 変更内容

変更前 月、金：4 便、火：8 便、木：4 便

変更後 月、金：6 便、火：8 便、木：4 便

【現状】

	牧之原区域内 (菊川市の一部含む)			榛原市街地 坂部地区 勝間田地区			相良市街地 萩間地区 地頭方地区		
	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ
牧之原北 布引原	火	9 : 00 10 : 30	12 : 00 13 : 30	金	8 : 30 10 : 00	11 : 30 13 : 00	月	8 : 30 10 : 00	11 : 30 13 : 00
牧之原中央 牧之原南 相良第 1 相良第 2		8 : 15 9 : 45	11 : 15 12 : 45						
相良第 3 相良第 4 相良第 5 相良第 6	木	8 : 30 9 : 30	11 : 30 12 : 30						

【変更後】

	牧之原区域内 (菊川市の一部含む)			榛原市街地 坂部地区 勝間田地区			相良市街地 萩間地区 地頭方地区		
	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ
牧之原北 布引原	火	9 : 00 10 : 30	12 : 00 13 : 30	金	8 : 30 10 : 00 14 : 00	11 : 30 13 : 00 16 : 30	月	8 : 30 10 : 00 14 : 00	11 : 30 13 : 00 16 : 30
牧之原中央 牧之原南 相良第 1 相良第 2		8 : 15 9 : 45	11 : 15 12 : 45						
相良第 3 相良第 4 相良第 5 相良第 6	木	8 : 30 9 : 30	11 : 30 12 : 30						

3 開始時期 令和 4 年 4 月 1 日から

デマンド乗合バス「まきのほら号」の概要について

企画政策部地域振興課

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第 79 条に規定する自家用有償旅客運送
- ②運行区域 牧之原市内（相良地区、榛原地区）及び菊川市の一部
- ③旅客の範囲 牧之原地区に住所を有する 75 歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 区域内（グループ①：火曜日、グループ②：木曜日）
区域外（相良行：月曜日、榛原行：金曜日）
- ⑤運行便数 月、金：6 便、火：8 便、木：4 便
- ⑥運行時間

	牧之原区域内 (菊川市の一部含む)			榛原市街地 坂部地区 勝間田地区			相良市街地 萩間地区 地頭方地区		
	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ	運行日	目的地へ	自宅へ
牧之原北 布引原	火	9 : 00 10 : 30	12 : 00 13 : 30	金	8 : 30 10 : 00 14 : 00	11 : 30 13 : 00 16 : 30	月	8 : 30 10 : 00 14 : 00	11 : 30 13 : 00 16 : 30
牧之原中央 牧之原南 相良第 1 相良第 2		8 : 15 9 : 45	11 : 15 12 : 45						
相良第 3 相良第 4 相良第 5 相良第 6	木	8 : 30 9 : 30	11 : 30 12 : 30						

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1 乗車） 牧之原区域内運行 250 円
牧之原区域外運行（萩間地区、勝間田地区）350 円
牧之原区域外運行（坂部、相良・榛原市街地）500 円
牧之原区域外運行（地頭方）1,000 円
※付添者、小児（6 歳未満）は無料
※お試し乗車券 2 枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※10 回の利用で 1 枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※平成 31 年 4 月 1 日以降に運転免許証を自主返納した満 65 歳以上の会員登録者に 12 枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 牧之原市
- ⑩利用方法 目的地へ行く場合は、前日の 16 時までに市役所地域振興課へ予約する。自宅へ帰る場合は 60 分前までに市へ予約する。
- ⑪使用車輛 ハイエース（10 人乗り）
乗客 一般座席 6 人、車椅子 1 人

2 開始時期 令和 4 年 4 月 1 日から

目的地 一覧

区分	施設名	
牧之原区域 (250 円)	病院、診療所	はいばらクリニック
	スーパー等	スーパータカヤナギ
	公共施設等	牧之原コミュニティセンター、牧之原区民センター、 萩間線バス停（中原、矢崎工場前、六本松） 菊川市コミュニティバス停（沢水加原、牧之原上区集会所、牧之 原上（桂花堂前）、六本松集会所） 地域包括支援センターさんいく
	金融機関	島田掛川信用金庫牧の原支店、牧之原郵便局
牧之原区域外 (萩間：350 円)	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
	金融機関	ハイナン農協萩間支店
牧之原区域外 (勝間田：350 円)	公共施設等	勝間田会館
	金融機関	ハイナン農協勝間田支店
牧之原区域外 (坂部：500 円)	病院、診療所	ひろみち歯科
	公共施設等	富士山静岡空港
(相良：500 円)	病院、診療所	廣瀬医院、小田医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀 口外科医院、田形内科医院、あかほりクリニック、中村医院耳鼻 咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、山本歯科医院、奥 山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニッ ク
	スーパー等	フードマーケット・マム相良店、スーパーラック相良店、KO マー ト相良店
	公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、 牧之原市商工会、 <u>相良本通（バス停）</u>
	金融機関	静岡銀行相良支店、スルガ銀行相良支店、島田掛川信用金庫（相 良支店・相良北支店）、ハイナン農協相良支店、相良郵便局
(榛原：500 円)	病院、診療所	榛原総合病院、佐故医院、石井内科皮膚科医院、高木内科医院、 ねぎクリニック、石井眼科医院、玉井整形外科医院、藤本クリニ ック、メンタルクリニックゆうゆう、黒木歯科医院、柴田歯科医 院、辻歯科医院、佐故歯科医院、榎田歯科医院、石井歯科医院、 おいおい歯科クリニック、みどり歯科医院
	スーパー等	パロー静波店、アルト静波店、MEGA ドン・キホーテ UNY 榛原店、 カネハチ榛原店、ほうせん館、KO マートファンモール店
	公共施設等	市役所榛原庁舎、総合健康福祉センターさざんか、物産センター、 老人福祉センター、牧之原警察署、静波海岸入口（バス停）
	金融機関	静岡銀行榛原支店、スルガ銀行榛原支店、しずおか焼津信用金 庫榛原支店、島田掛川信用金庫（榛原支店・細江支店・榛原東 支店）、静岡労働金庫榛南支店、ハイナン農協（本店・榛原支店）、 郵便局（榛原、榛原静波、榛原細江簡易）
市街地外 (地頭方：1,000 円)	病院、診療所	酒井内科医院、藤原整形外科、グリーン歯科クリニック

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

資料15

牧之原市地域公共交通計画の評価等結果（令和２年４月～令和３年３月）

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
乗合バスの年間利用者数：目標357千人（令和4年度において、平成28年度実績357千人の維持）	ネットワークの形成、利用しやすいサービスの提供	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	378千人（令和2年度評価数値）沿線の高等学校や総合病院の利用が増加しており、増加傾向にある。	・目標に対し年々利用者は増加傾向にあるが、コロナウィルス感染症による利用者減少により、目標達成は難しい状況にある。 ・利用者の回復や新規利用者の確保に向け、運行事業者とPR活動を進める。	変更の必要なし
自主運行バスの年間利用者数：目標177千人（令和4年度において、平成28年度実績177千人の維持）	ネットワークの形成、利用しやすいサービスの提供	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	162千人（令和２年度評価数値）5路線全体に減少傾向にある。学生利用者が高い割合を占めるため、学生数の影響を受けている。	・目標に対し年々利用者は減少傾向にある中で、コロナウィルス感染症による利用者減少により、目標達成は難しい状況にある。 ・利用者の回復や新規利用者の確保に向け、運行事業者とPR活動を進める。	変更の必要なし
乗合バスの収支率：49.4%（令和4年度において、平成28年度実績49.4%の維持）	バス路線の改善や持続可能な公共交通体系の構築	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	47.2%（令和２年度評価数値）運賃収入は増加傾向にあるが、運行経費の上昇に追いつかず、収支率は減少している。	・運行経費の増加が抑えられ、それに見合う運賃収入の増加は難しいため、目標達成は難しい状況にある。 ・適正な運行本数による運行による経費削減や、利用者数増加に向けて利用促進を図る。	変更の必要なし
乗合バスの収支率：目標25.0%（令和4年度において、平成28年度実績25.0%の維持）	バス路線の改善や持続可能な公共交通体系の構築	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	18.2%（令和２年度評価数値）利用者の減少に伴い、運賃収入は減少にあり、運行経費が年々上昇しているため、収支率は減少している。	・運行経費の増加が抑えられ、それに見合う運賃収入の増加は難しいため、目標達成は難しい状況にある。 ・路線の見直しを行い、運行経費の削減と利用者増加に向け利便性が向上するようダイヤの見直しを行う。	変更の必要なし
主要バス停の拠点性向上 相良局前（旧相良営業所）の利用者：目標670人/日（平成29年度の実績677人/日の維持）	交通結節機能を高める取り組み（待合環境整備、乗継ダイヤの見直し等）	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	637人（令和２年度評価数値）静岡相良線の利用者は上昇しているが、他路線のバス利用者の減少により、主要バス停の利用者も減少している。	・静岡相良線の利用者が占めている割合が高い中で、コロナウィルス感染症によるバス利用者の減少は、静岡相良線にも影響しているため、目標達成は回復の状況による。 ・全体のバス利用者の回復に向けて、PR事業を進める。	今後の路線の見直しにより、相良局前での利用者の乗継客が減少する可能性あるため、数値の変更も検討する。
主要バス停の拠点性向上 静波海岸入口の利用者：目標360人/日（平成29年度の実績363人/日の維持）	交通結節機能を高める取り組み（待合環境整備、乗継ダイヤの見直し等）	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	317人（令和２年度評価数値）静岡相良線の利用者は上昇しているが、他路線のバス利用者の減少により、主要バス停の利用者も減少している。	・静岡相良線の利用者が占めている割合が高い中で、コロナウィルス感染症によるバス利用者の減少は、静岡相良線にも影響しているため、目標達成は回復の状況による。 ・全体のバス利用者の回復に向けて、PR事業を進める。	変更の必要なし
公共交通の充実に対する市民満足度：目標40%（平成29年度21.2%からの増加）	各種サービスの充実や市民サービスにあった路線の改善	市民意識調査（市実施）	21.1%（令和２年度評価数値）満足、やや満足の値は横ばいである。意見では免許返納後の不安を抱えている人が増加している。	・満足、やや満足を大幅に増やしていくことは、難しいと思われる。 ・路線の見直しやデマンド乗合タクシーを導入していくことで数値の改善を図る。	目標と現状との乖離が大きいため、目標値の変更を検討する。
モビリティマネジメントの取組件数：10項目以上（平成29年度５項目からの増加）	利用促進に向けた周知活動	活動実績	7項目 コロナウィルス感染症により、イベント、サロン等が自粛となったため、周知活動が限られてしまった。	・協議会の開催や少人数での説明会は実施できたため、今後も継続的に行うことで、目標達成は可能と考える。 ・地域協議会の拡大を行い、自治会を通じて市民への広報活動を行う。	変更の必要なし

モビリティマネジメントの 取組人数：400人（平成29年 度300人からの増加）	利用促進に向けた周知活動	活動実績	578人 活動が制限される中、地元説明会の 開催により、多くの方に参加してい ただいた。	・地域協議会の増加により、周知する機会が増えてくるこ とが予想されるため、目標達成は可能と考える。 ・地域協議会、自治会を通じて説明する機会を設け、参加 者の増加を図る。	変更の必要なし
多様な組織・団体との公共 交通に関する検討会議等の 団体・組織数：目標9団体 （平成29年度6団体からの増 加）	体制強化に向け、市民、交通 事業者、行政など多様な主体 による組織の形成による公共 交通の検討	設置実績	9団体 新たに地頭方地区地域協議会を設置 した。	・協議会の設置を広げていくため、目標達成は可能であ る。 ・今後、市街地でも地域協議会を設置していくことを計画 している。	変更の必要なし

（記載に当たっての留意事項）

- ・ 本様式中、表題の「（〇年〇月～〇年〇月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「－」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。

令和3年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価
(及び地域公共交通計画の評価結果) 概要 (全体)

牧之原市地域公共交通活性化協議会 (牧之原市)

平成29年4月25日設置

平成30年6月20日 牧之原市地域公共交通網形成計画策定
(計画期間：平成30年4月～令和5年3月)

令和4年1月 日 令和2年度評価結果送付

牧之原市の公共交通の現状

■地域の特性

本市は、静岡県の中部に位置し、内陸部には東名高速道路牧之原ICと富士山静岡空港を有し、空港から御前崎港に続く国道473号線バイパス開通により、**陸、海、空をつなぐ交通ネットワークが整備**されているが、鉄道駅は存在しない。

■概要

・民間路線バス4路線 ・市自主運行バス5路線 ・デマンド乗合タクシー5路線

牧之原市公共交通計画（公共交通網形成計画）

■計画の期間

平成30年6月～令和5年3月

■計画の基本的な方針

方針1 富士山型ネットワーク構造の形成に資する地域公共交通ネットワークの構築

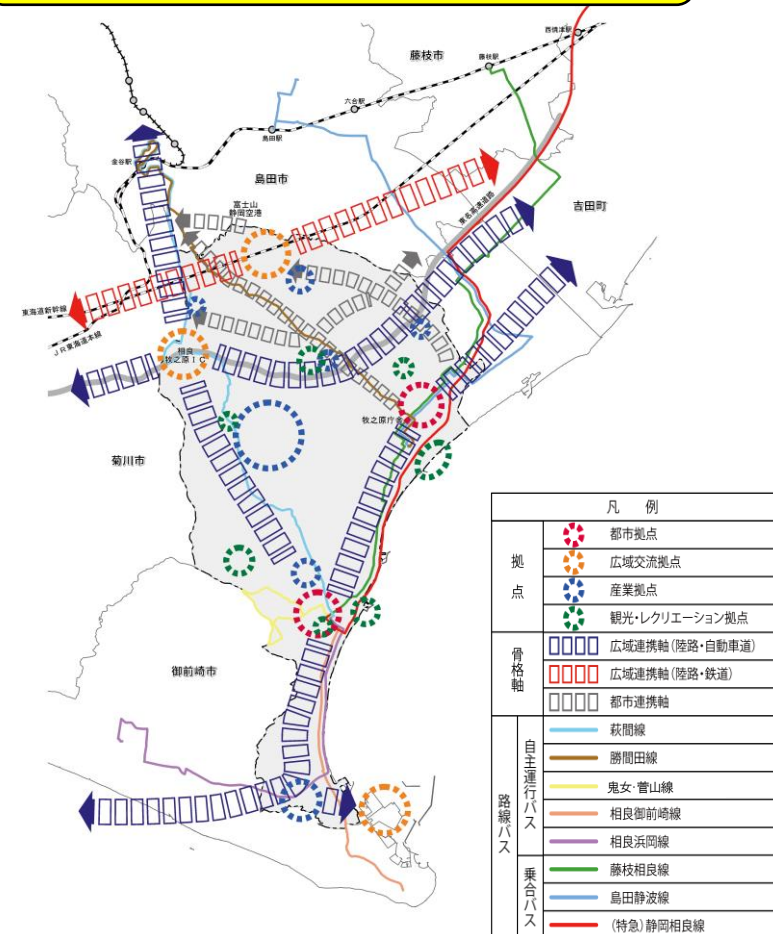
方針2 効果的な地域公共交通サービスの提供

方針3 持続可能な運行を支える利用促進・体制強化

■目指す姿

- 鉄道駅がない牧之原市においては、広域的な視点も含め、**地域公共交通ネットワーク全体が有機的に連携した体系**を目指す。
- 榛原や相良の「**都市拠点**」、相良牧之原IC北側や富士山静岡空港の「**広域交流拠点**」、**市外の鉄道駅**へ地域公共交通で**スムーズにアクセス**できるようにする。
- 居住エリアで人口密度が低く、**公共交通の需要が小さな地域**においては、デマンド型乗合タクシーのほか、タクシー、自家用有償旅客運送、地域の助け合い等も含めて、その**地域に適したサービスを提供**する。

公共交通ネットワーク概要図（都市マス将来都市構造とバス路線の重ね図）



2.目標達成に向けた公共交通に関する具体的取組み内容（Do）

■ 計画に位置付けられた主な事業

基本方針	主要事業
① 富士山型ネットワーク構造の形成に資する地域公共交通ネットワークの構築	① 牧之原 I C 高台地域のバスターミナル化、新規路線検討 ② 特急静岡相良線、国庫補助路線、自主運行路線の維持・改善、デマンドタクシーの導入拡大
② 効果的な地域公共交通サービスの提供	① 拠点バス停の整備（乗り継ぎ拠点の待合所、駐車場、駐輪場整備） ② 交通弱者に優しい施策（UD車両、低床バス） ③ 観光・企業との連携
③ 持続可能な運行を支える利用促進・体制強化	① 利用促進（バスの乗り方教室、バスイベントの開催） ② 評価体制の構築 ③ 運転手確保（事業者支援）

■ 重点施策

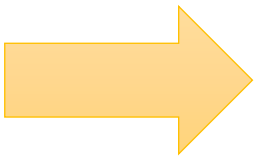
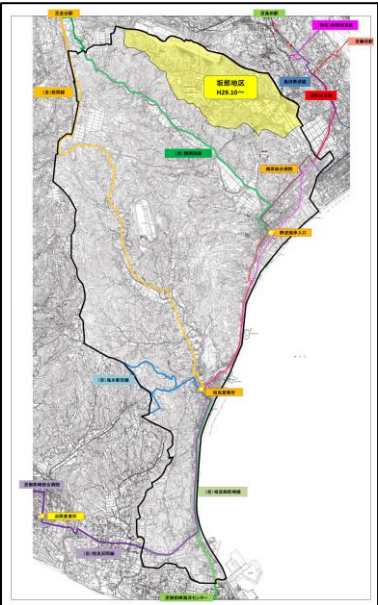
デマンド乗合タクシーの導入拡大

既存バス路線を活かすため、バスに乗れない人を対象として、交通空白地域から順次導入した。

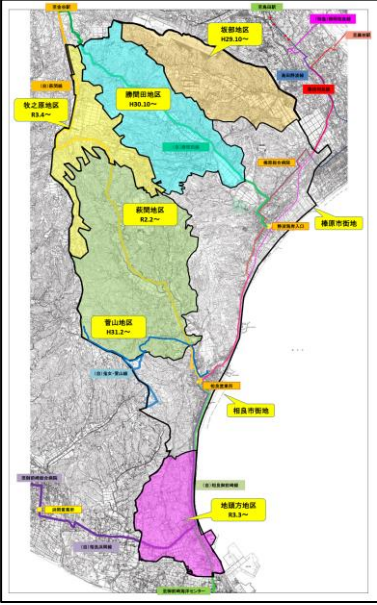
導入区域	計画策定時	1 地区	→	R3. 4時	6 地区
利用者数	H29年度末	102人		R2年度末	1, 275人

令和 2 年度については、令和 3 年 4 月から地頭方地区、牧之原地区への導入に向け、事業者、地域住民との協議、運行内容の検討を行った。
地頭方地区：タクシー事業者による運行
牧之原地区：道路運送法第 7 9 条による運行（直営）

計画策定時



令和3年4月時



(計画策定時)	
平成29年10月	さかべ号
(計画実施期間中)	
平成30年10月	かつまた号
平成31年2月	すげやま号
令和2年2月	はぎま号
令和3年4月	じとうがた号、まきのほら号

3.計画の達成状況の評価指標とその結果（Check）

■ 目標 1 地域公共交通の利用者数の維持・減少割合の抑制（計画策定時の利用者数の維持を設定）

	目標値	評価値（R1値）	達成状況	R2参考値
乗合バスの年間利用者数	357,000人	378,988人	達成	259,311人
自主運行バスの年間利用者数	177,000人	162,093人	未達成	137,810人

【目標達成状況についての考察】 乗合バス：沿線の公共施設（学校、病院）の利用者の増加により、増加
自主運行バス：主な利用者が学生のため、生徒、児童数の減少により、減少
R2参考値（令和2年度実績）では、大きく減少している（コロナウィルス感染症による）

■ 目標 2 路線維持に向けた運行の効率化（計画策定時の収支率の維持を設定）

	目標値	評価値（R1値）	達成状況	R2参考値
乗合バスの収支率	49.4%	47.2%	未達成	37.8%
自主運行バスの収支率	25.0%	18.2%	未達成	13.3%

【目標達成状況についての考察】 **運行経費の増加幅が大きい**ため、毎年収支率は減少
R2参考値では、コロナウィルス感染症による運賃収入の減少も影響している

■ 目標 3 都市拠点の主要バス停における拠点性向上（バス停利用者の維持で設定）

	目標値	評価値	達成状況
相良局前（旧相良営業所）の利用者数	670人/日	637人/日	未達成
静波海岸入口の利用者数	360人/日	317人/日	未達成

【目標達成状況についての考察】 ・ 静岡相良線の利用者は増加しているが、他路線（乗合バス、自主運行バス）は減少
・ 拠点での利用が多いため、利用者数の傾向が反映

【目標 1 ～ 3 の今後の方針】 バス利用者の増加、新規利用者の確保のため、事業者とPR活動を実施する
乗継ダイヤの見直しや**待合環境整備**により、利用者の増加を図る

■ 目標 4 公共交通の充実に対する市民満足度（毎年の市民意識調査の満足（満足、やや満足）＋やや不満からの半数の転換）

	目標値	評価値	達成状況
公共交通の充実に対する市民満足度	40%	21.2%	未達成

【目標達成状況についての考察】路線の運行内容の大きな見直しに至っていないため、実績値は横ばい

【今後の方針】・路線の変更や待合環境整備により、利用者の利便性の向上を目指す

・ **高齢者の移動の不安を解消**するため、デマンド乗合タクシーの市街地への早期導入を図る

■ 目標 5 地域公共交通の利用者数増加に向けた取組の充実

	目標値	評価値	達成状況
モビリティマネジメントの取組件数	年間10項目以上	7項目	未達成
モビリティマネジメントの取組人数	年間で400人	578人	未達成

【目標達成状況についての考察】取組件数は減少したが、地域協議会の開催や説明会で利用人数は増加

【今後の方針】新規の地域協議会の設置や、説明会の実施

■ 目標 6 多様な団体・組織との連携による体制強化

	目標値	評価値	達成状況
多様な組織・団体との公共交通に関する検討会議等の団体・組織数	9団体	9団体	達成

【目標達成状況についての考察】新たに地域協議会を設置（地頭方地区）したことによる増加

【今後の方針】市街地への地域協議会の設置

4.自己評価から得られた課題と対応方針（Act）

■ 自己評価から得られた課題と対応

○バスを利用しやすい環境の整備、情報の発信

課題	内容	令和3年度	令和4年度
乗継可能な運行 ダイヤの見直し	遅延 を考慮したダイヤの設定	相良地区の乗継	
御前崎方面 への路線の検討	高校生 の利用者増加に向けた 路線再編	検討	実施
主要バス停の 待合環境整備	待合上屋や駐輪場の整備	上屋整備	駐輪場整備
利用者への情報提供	高校生との連携 によるリーフレット作成	榛原高校	相良高校
協議体制の強化	関係市との連携 、地元地域協議会活動	市街地設置	

○デマンド乗合タクシーの維持、新規導入

課題	内容	令和3年度	令和4年度
利用者の拡大	地域協議会の活用、サロン等での説明会	継続実施	継続実施
導入区域の拡大	市街地への導入	検討	導入

○牧之原IC周辺の高台開発の進捗の遅れ

課題	内容	令和3年度	令和7年度
土地区画整理事業の遅れ （計画策定時の開業：令和4年度）	土地区画整理組合の設立	組合設立	開業

※計画内にある関連事業は、関係者と調整可能なものは継続的に協議を進める

令和3年度第2回牧之原市地域公共交通会議 評価改善部会 協議結果

日 時 令和3年12月24日（金）13時30分～
会 場 牧之原市役所榛原庁舎 5階庁議室

（1）令和4年度の路線バス運行について

① 相良市街地の拠点バス停の変更等

Q：経路変更で相良御前崎線の到着が遅くなると藤枝相良線との乗り継ぎが上手くいくようダイヤの調整をお願いします。

A：遅延があっても乗り継げるダイヤが設定できるよう考えている。

Q：バス停が集中してバスが並ぶことはないか。集中すると危険ではないか。

A：距離的には100m程度ある。2台ずつ停まってしまうことはないと思われるが、ダイヤの確認をする。

Q：同じ名前だと事業者路線と自主運行バスがどちらかわからないため、大きな表示で名称看板等を設けてほしい。

A：島田掛川信用金庫前に上屋を設置するため、そこに表示ができるか検討する。

Q：相良本通で降りた場合、タクシー乗り場をどうするか

A：今後の様子を見て考える。

② 萩間線のダイヤ

Q：どこで遅延が発生しているか把握しているか

A：牧之原小学校西側の交差点。警察も渋滞を把握しており、対策も講じている。状況を注視していく。

（2）令和4年度のデマンド乗合タクシーの運行について

① すげやま・はぎま号の本格運行について

Q：すげやま・はぎま号の登録者数に対する実利用者数はどれくらいか

A：49人で登録者の1/3程度。乗合率が高いのは特定の人が使われている（夫婦で利用している）

② じとうがた号

Q：萩間に住んでいる人がじとうがた号を乗り継いで行くことは可能か。

A：各号は各地域の居住地へのサービスのため、萩間の居住者がじとうがた号を利用するのは不可能。相良局前バス停でバスに乗り換える方法くらいか。

Q：1年間の延長でよいか

A：1年の延長でよいが試験運行期間を考慮すると、来年の今くらいには状況を改善したい。今年度中に区域拡大のPRのために、サロン等で説明していく。

③ まきのはら号

Q：じとうがた号と同じように、菊川市への拡大は考えないのか。

A：菊川市のコミュニティバスを利用してもらうことを考え、バス停も特定施設としたが利用実績はない。牧之原市民が菊川市のコミュニティバスを利用してはいけないと思っている人も多い。直接行けるようにする必要はあると思うが、もう少し様子を見たい。

Q：高台開発で菊川市民がコミュニティバスで訪れることも考えられる。菊川市に牧之原市内へのバス停の設置を依頼したらどうか。

A：今後の高台開発の状況を菊川市にも説明していく。

自家用有償旅客運送登録の更新

道路運送法第 79 条により自家用有償旅客運送者として登録を受けているが、有効期間が満了となるため、有効期間の更新の登録を行う。

- 1 登録番号 中静市交第 18 号
- 2 有効期間 令和 2 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで（現登録機関）
令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで（更新期間）

- 3 名称、住所及び代表者名
牧之原市
静岡県牧之原市静波 447 番地 1
牧之原市長 杉本 基久雄

- 4 自家用有償旅客運送の種別
交通空白地有償輸送

- 5 路線に関すること

起 点	主たる経過地	終点	キロ程
菅山原	須々木入口	相良庁舎	11.9 km

※鬼女・菅山線（運行の概要、運行体制は資料 1 参照）

- 6 区域に関すること

牧之原市切山、嶋、白井、布引原、東萩間、西萩間、大寄、牧之原、静谷、勝田（牧之原区）在住の自宅から、牧之原市内及び菊川市内の特定施設間

※まきのはら号（運行の概要は資料 14 参照）